

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2024年6月13日提出
【発行者名】	三菱UFJアセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	取締役社長 横川 直
【本店の所在の場所】	東京都港区東新橋一丁目9番1号
【事務連絡者氏名】	伊藤 晃
【電話番号】	03-4223-3037
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	トピックスオープン
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

第一部【証券情報】

（１）【ファンドの名称】

トピックスオープン（「ファンド」といいます。）

（２）【内国投資信託受益証券の形態等】

追加型証券投資信託の受益権です。

信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供された信用格付または信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。

ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律（「社振法」といいます。）の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後記の「（11）振替機関に関する事項」に記載の振替機関および当該振替機関の下位の口座管理機関（社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

（３）【発行（売出）価額の総額】

1兆円を上限とします。

（４）【発行（売出）価格】

取得申込受付日の基準価額とします。

基準価額は、販売会社にてご確認いただけます。

なお、下記においてもご照会いただけます。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

お客様専用フリーダイヤル 0120-151034（受付時間：営業日の9:00～17:00）

ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

（注）基準価額とは、信託財産の純資産総額を計算日における受益権総口数で除して得た額をいいます。

なお、便宜上1万口あたりに換算した価額で表示することがあります。

（５）【申込手数料】

申込価額（発行価格）× 2.2%（税抜 2%）を上限として販売会社が定める手数料率

申込手数料は販売会社にご確認ください。

申込みには分配金受取コース（一般コース）と分配金再投資コース（累積投資コース）があり、分配金再投資コース（累積投資コース）の場合、再投資される収益分配金については、申込手数料はかかりません。

（６）【申込単位】

販売会社が定める単位

申込単位は販売会社にご確認ください。

（７）【申込期間】

2024年 6月14日から2025年 6月13日まで

申込期間は、前記期間終了前に有価証券届出書を提出することによって更新される予定です。

（８）【申込取扱場所】

販売会社において申込みの取扱いを行います。

販売会社は、下記にてご確認いただけます。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

お客様専用フリーダイヤル 0120-151034(受付時間:営業日の9:00~17:00)

(9)【払込期日】

取得申込者は、申込金額および申込手数料(税込)を販売会社が定める日までに支払うものとします。

各取得申込日の発行価額の総額は、追加信託が行われる日に委託会社の指定する口座を經由して、受託会社の指定するファンド口座に払い込まれます。

(10)【払込取扱場所】

申込みを受け付けた販売会社です。

(11)【振替機関に関する事項】

株式会社証券保管振替機構

(12)【その他】

該当事項はありません。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

当ファンドは、「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」と連動する投資成果を目標として運用を行います。

信託金の限度額は、1,000億円です。

* 委託会社は、受託会社と合意のうえ、信託金の限度額を変更することができます。

当ファンドは、一般社団法人投資信託協会が定める商品の分類方法において、以下の商品分類および属性区分に該当します。

商品分類表

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	独立区分	補足分類
単位型	国内	株式	MMF	インデックス型
	海外	債券 不動産投信	MRF	
追加型	内外	その他資産 () 資産複合	ETF	特殊型 ()

属性区分表

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替 ヘッジ	対象 インデックス	特殊型
株式 一般 大型株 中小型株	年1回 年2回 年4回 年6回	グローバル 日本 北米 欧州	ファミリー ファンド	あり ()	日経225	ブル・ベア型
債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット 属性 ()	(隔月) 年12回 (毎月) 日々 その他 ()	アジア オセアニア 中南米 アフリカ 中近東 (中東) エマージング	ファンド・ オブ・ ファンズ	なし	TOPIX (配当込み)	条件付運用型
不動産投信 その他資産 (投資信託証券 (株式 一般))					その他 ()	ロング・ ショート型/ 絶対収益 追求型 その他 ()
資産複合 ()						

当ファンドが該当する商品分類・属性区分を網掛け表示しています。商品分類および属性区分の内容については、一般社団法人投資信託協会のホームページ (<https://www.toushin.or.jp/>) でご覧いただけます。

ファミリーファンド、ファンド・オブ・ファンズに該当する場合、投資信託証券を通じて投資収益の源泉となる資産に投資しますので商品分類表と属性区分表の投資対象資産は異なります。

属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載していません。

商品分類の定義

単位型・追加型	単位型	当初、募集された資金が一つの単位として信託され、その後の追加設定は一切行われないファンドをいいます。
	追加型	一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいいます。
投資対象地域	国内	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に国内の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	海外	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	内外	信託約款において、国内および海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資対象資産	株式	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	債券	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	不動産投信（リート）	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	その他資産	信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式、債券および不動産投信以外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	資産複合	信託約款において、株式、債券、不動産投信およびその他資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいいます。
独立区分	MMF（マネー・マネージメント・ファンド）	一般社団法人投資信託協会が定める「MRF及びMMFの運営に関する規則」に規定するMMFをいいます。
	MRF（マネー・リザーブ・ファンド）	一般社団法人投資信託協会が定める「MRF及びMMFの運営に関する規則」に規定するMRFをいいます。
	ETF	投資信託及び投資法人に関する法律施行令（平成12年政令480号）第12条第1号および第2号に規定する証券投資信託ならびに租税特別措置法（昭和32年法律第26号）第9条の4の2に規定する上場証券投資信託をいいます。
補足分類	インデックス型	信託約款において、各種指数に連動する運用成果を目指す旨またはそれに準じる記載があるものをいいます。
	特殊型	信託約款において、投資家（受益者）に対して注意を喚起することが必要と思われる特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいいます。

上記定義は一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」を基に委託会社が作成したものです。

属性区分の定義

投資対象資産	株式	一般	次の大型株、中小型株属性にあてはまらない全てのものをいいます。
		大型株	信託約款において、主として大型株に投資する旨の記載があるものをいいます。
		中小型株	信託約款において、主として中小型株に投資する旨の記載があるものをいいます。
	債券	一般	次の公債、社債、その他債券属性にあてはまらない全てのものをいいます。
		公債	信託約款において、日本国または各国の政府の発行する国債（地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債を含みます。以下同じ。）に主として投資する旨の記載があるものをいいます。

	社債	信託約款において、企業等が発行する社債に主として投資する旨の記載があるものをいいます。
	その他債券	信託約款において、公債または社債以外の債券に主として投資する旨の記載があるものをいいます。
	クレジット属性	目論見書または信託約款において、信用力が高い債券に選別して投資する、あるいは投資適格債（BBB格相当以上）を投資対象の範囲とする旨の記載があるものについて高格付債、ハイイールド債等（BB格相当以下）を主要投資対象とする旨の記載があるものについて低格付債を債券の属性として併記します。
	不動産投信	信託約款において、主として不動産投信に投資する旨の記載があるものをいいます。
	その他資産	信託約款において、主として株式、債券および不動産投信以外に投資する旨の記載があるものをいいます。
	資産複合	信託約款において、複数資産を投資対象とする旨の記載があるものをいいます。
決算頻度	年1回	信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいいます。
	年2回	信託約款において、年2回決算する旨の記載があるものをいいます。
	年4回	信託約款において、年4回決算する旨の記載があるものをいいます。
	年6回（隔月）	信託約款において、年6回決算する旨の記載があるものをいいます。
	年12回（毎月）	信託約款において、年12回（毎月）決算する旨の記載があるものをいいます。
	日々	信託約款において、日々決算する旨の記載があるものをいいます。
	その他	上記属性にあてはまらない全てのものをいいます。
投資対象地域	グローバル	信託約款において、組入資産による投資収益が世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	日本	信託約款において、組入資産による投資収益が日本の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	北米	信託約款において、組入資産による投資収益が北米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	欧州	信託約款において、組入資産による投資収益が欧州地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	アジア	信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除くアジア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	オセアニア	信託約款において、組入資産による投資収益がオセアニア地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	中南米	信託約款において、組入資産による投資収益が中南米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	アフリカ	信託約款において、組入資産による投資収益がアフリカ地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	中近東（中東）	信託約款において、組入資産による投資収益が中近東地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
	エマージング	信託約款において、組入資産による投資収益がエマージング地域（新興成長国（地域））の資産（一部組み入れている場合等を除きます。）を源泉とする旨の記載があるものをいいます。
投資形態	ファミリーファンド	信託約款において、親投資信託（ファンド・オブ・ファンズ）にのみ投資されるものを除きます。）を投資対象として投資するものをいいます。
	ファンド・オブ・ファンズ	一般社団法人投資信託協会が定める「投資信託等の運用に関する規則」第2条に規定するファンド・オブ・ファンズをいいます。

為替ヘッジ	あり	信託約款において、為替のフルヘッジまたは一部の資産に為替のヘッジを行う旨の記載があるものをいいます。
	なし	信託約款において、為替のヘッジを行わない旨の記載があるものまたは為替のヘッジを行う旨の記載がないものをいいます。
対象インデックス	日経225	信託約款において、日経225に連動する運用成果を目指す旨またはそれに準じる記載があるものをいいます。
	TOPIX (TOPIX(配当込み))	信託約款において、TOPIXに連動する運用成果を目指す旨またはそれに準じる記載があるものをいいます。 TOPIX(配当込み)は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社のファンドにおける定義により、信託約款において、東証株価指数TOPIX(配当込み)に連動する運用成果を目指す旨またはそれに準じる記載があるものをいいます。
	その他	信託約款において、上記以外の指数に連動する運用成果を目指す旨またはそれに準じる記載があるものをいいます。
特殊型	ブル・ベア型	信託約款において、派生商品をヘッジ目的以外に用い、積極的に投資を行うとともに各種指数・資産等への連動もしくは逆連動（一定倍の連動もしくは逆連動を含みます。）を目指す旨の記載があるものをいいます。
	条件付運用型	信託約款において、仕組債への投資またはその他特殊な仕組みを用いることにより、目標とする投資成果（基準価額、償還価額、収益分配金等）や信託終了日等が、明示的な指標等の値により定められる一定の条件によって決定される旨の記載があるものをいいます。
	ロング・ショート型 / 絶対収益追求型	信託約款において、ロング・ショート戦略により収益の追求を目指す旨もしくは特定の市場に左右されにくい収益の追求を目指す旨の記載があるものをいいます。
	その他	信託約款において、上記特殊型に掲げる属性のいずれにも該当しない特殊な仕組みあるいは運用手法の記載があるものをいいます。

上記定義は一般社団法人投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」を基に委託会社が作成したものです。

[ファンドの目的・特色]

ファンドの目的

わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、わが国の株式の指標である東証株価指数(TOPIX) (配当込み)に連動する投資成果をめざします。

ファンドの特色

特色1

東証株価指数(TOPIX) (配当込み)*に連動する投資成果をめざします。

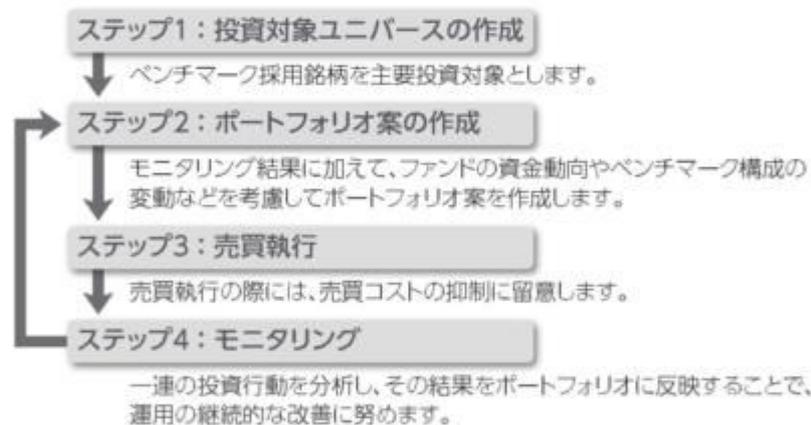
・東証株価指数(TOPIX) (配当込み)をベンチマークとします。

特色2

原則として、株式(株価指数先物取引等を含む)の実質組入比率を高位に保ちます。

・対象インデックスとの連動を維持するため、実質組入比率を引き下げる、あるいは実質組入比率を100%以上に引き上げる運用指図を行うことがあります。

<運用プロセスのイメージ>



■ 上記の運用プロセスは変更される場合があります。また、市場環境等によっては上記のような運用ができない場合があります。

☞ 「運用担当者に係る事項」については、委託会社のホームページでご覧いただけます。
<https://www.am.mufg.jp/corp/operation/fm.html>

■ファンドの仕組み

ファミリーファンド方式により運用を行います。

ファミリーファンド方式とは、受益者から投資された資金をまとめた投資信託をベビーファンドとし、その資金の全部または一部をマザーファンドに投資して、マザーファンドにおいて実質的な運用を行う仕組みです。



■主な投資制限

- ・株式への実質投資割合に制限を設けません。
- ・同一銘柄の株式への実質投資割合に制限を設けません。
- ・デリバティブ取引は、価格変動リスクおよび金利変動リスクを減じる目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

■分配方針

- ・年1回の決算時(3月14日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。
- ・分配金額は、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。
- ・原則として、配当等収益の水準を考慮して分配します。
- ・分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※ 東証株価指数(TOPIX)(配当込み)(TOPIXといいます)とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、TOPIXの指数値の算出若しくは公表の方法の変更、TOPIXの指数値の算出若しくは公表の停止又はTOPIXに係る標章若しくは商標の変更若しくは使用の停止を行うことができます。JPXは、TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標の使用に関して得られる結果並びに特定日のTOPIXの指数値について、何ら保証、言及をするものではありません。JPXは、TOPIXの指数値及びそこに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。また、JPXは、TOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本件インデックス・ファンドは、TOPIXの指数値に連動した投資成果を目標として運用しますが、本件インデックス・ファンドの基準価額とTOPIXの指数値が著しく乖離することがあります。本件商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではありません。JPXは、本件商品の購入者又は公衆に対し、本件商品の説明又は投資のアドバイスをする義務を負いません。JPXは、委託会社又は本件商品の購入者のニーズをTOPIXの指数値を算出する銘柄構成及び計算に考慮するものではありません。以上の項目に限らず、JPXは本件商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても責任を負いません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

(2) 【ファンドの沿革】

1990年3月15日	設定日、信託契約締結、運用開始
1998年3月14日	信託期間を2000年3月14日までから2010年3月14日までに変更
2001年10月5日	ファミリーファンド方式の導入
2001年12月14日	信託期間を2010年3月14日までから無期限に変更
2005年10月1日	ファンドの委託会社としての業務をユーエフジェイパートナーズ投信株式会社から三菱UFJ投信株式会社に承継

(3) 【ファンドの仕組み】

委託会社およびファンドの関係法人の役割

投資家(受益者)

お申込金 収益分配金、解約代金等

販売会社	募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱い等を行います。
お申込金 収益分配金、解約代金等	
受託会社（受託者） 三井住友信託銀行株式会社 （再信託受託会社：株式会社日本カストディ銀行）	委託会社（委託者） 三菱UFJアセットマネジメント株式会社
信託財産の保管・管理等を行います。	
投資 損益	信託財産の運用の指図、受益権の発行等を行います。
マザーファンド	
投資 損益	
有価証券等	

委託会社と関係法人との契約の概要

	概要
委託会社と受託会社との契約 「信託契約」	運用に関する事項、委託会社および受託会社としての業務に関する事項、受益者に関する事項等が定められています。 なお、信託契約は、「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づきあらかじめ監督官庁に届け出られた信託約款の内容で締結されます。
委託会社と販売会社との契約 「投資信託受益権の取扱いに関する契約」	販売会社の募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱いに係る事務の内容等が定められています。

委託会社の概況（2024年4月1日現在）

- 金融商品取引業者登録番号
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号
- 設立年月日
1985年8月1日
- 資本金
2,000百万円
- 沿革
1997年5月 東京三菱投信投資顧問株式会社が証券投資信託委託業務を開始
2004年10月 東京三菱投信投資顧問株式会社と三菱信アセットマネジメント株式会社が合併、商号を三菱投信株式会社に変更
2005年10月 三菱投信株式会社とユーエフジェイパートナーズ投信株式会社が合併、商号を三菱UFJ投信株式会社に変更
2015年7月 三菱UFJ投信株式会社と国際投信投資顧問株式会社が合併、商号を三菱UFJ国際投信株式会社に変更
2023年10月 エム・ユー投資顧問株式会社の有価証券運用事業を三菱UFJ国際投信株式会社へ統合し、商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更

・大株主の状況

株主名	住所	所有株式数	所有比率
株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号	211,581株	100.0%

2【投資方針】

(1)【投資方針】

東証株価指数マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、わが国の株式に直接投資

することがあります。

東証株価指数マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。

株式以外の資産への実質投資割合（信託財産に属する株式以外の資産の時価総額と信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額にマザーファンドの信託財産の総額に占める株式以外の資産の時価総額の割合を乗じて得た額との合計額が信託財産の総額に占める割合）は、原則として信託財産の総額の50%以下とします。

なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

（２）【投資対象】

投資の対象とする資産の種類

この信託において投資の対象とする資産（本邦通貨表示のものに限ります。）の種類は、次に掲げるものとします。

１．次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第２条第１項で定めるものをいいます。以下同じ。）

イ．有価証券

ロ．デリバティブ取引に係る権利（金融商品取引法第２条第20項に規定するものをいい、信託約款に定める次のものに限ります。）

ａ．有価証券先物取引等

ｂ．スワップ取引

ハ．約束手形

ニ．金銭債権

２．次に掲げる特定資産以外の資産

イ．為替手形

有価証券の指図範囲

この信託において投資の対象とする有価証券（金融商品取引法第２条第２項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社を委託会社とし、三井住友信託銀行株式会社を受託会社とする東証株価指数マザーファンド（「マザーファンド」または「親投資信託」といいます。）の受益証券のほか、次に掲げるものとします。なお、当該有価証券は本邦通貨表示のものに限ります。

１．株券または新株引受権証券

２．国債証券

３．地方債証券

４．特別の法律により法人の発行する債券

５．社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券（以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。）の新株引受権証券を除きます。）

６．資産の流動化に係る特定社債券（金融商品取引法第２条第１項第４号で定めるものをいいます。）

７．特別の法律により設立された法人の発行する出資証券（金融商品取引法第２条第１項第６号で定めるものをいいます。）

８．協同組織金融機関に係る優先出資証券（金融商品取引法第２条第１項第７号で定めるものをいいます。）

９．資産の流動化に係る優先出資証券または新優先出資引受権を表示する証券（金融商品取引法第２条第１項第８号で定めるものをいいます。）

１０．資産の流動化に係る特定目的信託の受益証券（金融商品取引法第２条第１項第13号で定めるものをいいます。）

１１．コマーシャル・ペーパー

１２．新株引受権証券（分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。）および新株予約権証券

１３．外国または外国の者の発行する証券または証書で、１．から12．の証券または証書の性質を有するもの

１４．投資信託または外国投資信託の受益証券（金融商品取引法第２条第１項第10号で定めるものをいいます。）

１５．投資証券もしくは新投資口予約権証券または外国投資証券（金融商品取引法第２条第１項第11号で定めるものをいいます。16．において同じ。）で16．で定めるもの以外のもの

１６．投資法人債券（金融商品取引法第２条第１項第11号で定めるものをいいます。以下16．において同じ。）または外国投資証券で投資法人債券に類する証券

17. 外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。）
 18. オプションを表示する証券または証書（金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをいい、有価証券に係るものに限ります。）
 19. 預託証書（金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。）
 20. 外国法人が発行する譲渡性預金証書
 21. 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）
 22. 抵当証券（金融商品取引法第2条第1項第16号で定めるものをいいます。）
 23. 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に表示されるべきもの
 24. 外国の者に対する権利で23.の有価証券の性質を有するもの
- なお、1.の証券または証書ならびに13.および19.の証券または証書のうち1.の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、2.から6.までの証券ならびに16.の証券ならびに13.および19.の証券または証書のうち2.から6.までの証券の性質を有するものを以下「公社債」といい、14.および15.の証券を以下「投資信託証券」といいます。

金融商品の指図範囲

この信託において投資の対象とする金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）は、次に掲げるものとします。

1. 預金
2. 指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託を除きます。）
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形
5. 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
6. 外国の者に対する権利で5.の権利の性質を有するもの

<東証株価指数マザーファンドの概要>

（基本方針）

この投資信託は、「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」と連動する投資成果をめざして運用を行います。

（運用方法）

（1）投資対象

東京証券取引所に上場されている株式を主要投資対象とします。

（2）投資態度

投資成果を「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」の動きにできるだけ連動させるため、次のポートフォリオ管理を行います。

- （イ）最適ポートフォリオ作成の支援システム^{（注）}を用いて、原則として200銘柄以上へ分散投資を行います。
- （ロ）買付または売付は原則として当該支援システムによる最適ポートフォリオを維持するように行います。
- （ハ）株式の実質投資比率（組入現物株式の時価総額に株価指数先物取引等の買建て額を加算し、または株価指数先物取引等の売建て額を控除した額の信託財産の純資産総額に対する割合をいいます。）は、原則として高位を維持します。ただし、対象インデックスとの連動を維持するため、実質投資比率を引き下げる、あるいは実質投資比率を100%以上に引き上げる運用指図を行うことがあります。

なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

（注）最適ポートフォリオ作成の支援システムとは、ポートフォリオとベンチマークがカイ離するリスクを業種や財務内容などの特性から分析するとともに、最適化によって逡減させるモデルです。

（投資制限）

株式への投資割合に制限を設けません。

新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以下とします。

投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。

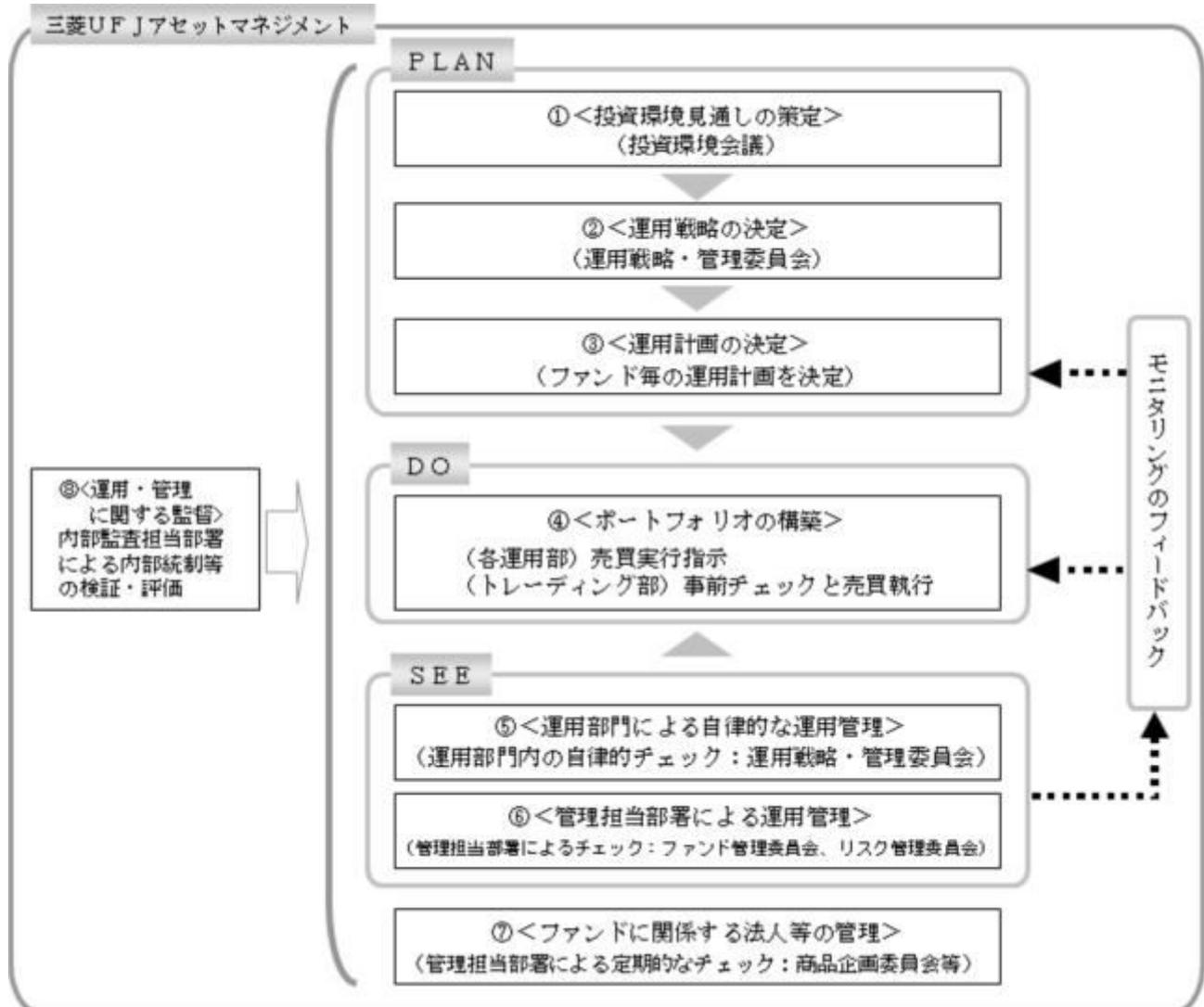
外貨建資産への投資は行いません。

有価証券先物取引等を行うことができます。

スワップ取引は効率的な運用に資するため行うことができます。

デリバティブ取引（法人税法第61条の5に定めるものをいいます。）は、価格変動リスクおよび金利変動リスクを減じる目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

（３）【運用体制】



投資環境見通しの策定

投資環境会議において、国内外の経済・金融情報および各国証券市場等の調査・分析に基づいた投資環境見通しを策定します。

運用戦略の決定

運用戦略・管理委員会において、で策定された投資環境見通しに沿って運用戦略を決定します。

運用計画の決定

で決定された運用戦略に基づいて、各運用部はファンド毎の運用計画を決定します。

ポートフォリオの構築

各運用部の担当ファンドマネジャーは、運用部から独立したトレーディング部に売買実行の指示をします。トレーディング部は、事前のチェックを行ったうえで、最良執行をめざして売買の執行を行います。

運用部門による自律的な運用管理

運用部門は、投資行動がファンドコンセプトおよびファンド毎に定めた運用計画に沿っているかどうかの自律的なチェックを行い、運用部門内の管理担当部署は逸脱がある場合は速やかな是正を指示します。また、運用戦略・管理委員会を通じて運用状況のモニタリングを行い、運

用部門内での自律的牽制により運用改善を図ります。

管理担当部署による運用管理

運用部から独立した管理担当部署（40～60名程度）は、（a）運用に関するパフォーマンス測定・分析のほか、（b）リスク管理および法令・信託約款などの遵守状況等のモニタリングを実施します。この結果は、（a）についてはファンド管理委員会を経て運用担当部・商品開発担当部にフィードバックされ、（b）についてはリスク管理委員会を通じて運用担当部にフィードバックされ、必要に応じて部署間連携の上で是正・改善の検討が行われます。

ファンドに関係する法人等の管理

受託会社等、ファンドの運営に関係する法人については、その業務に関する委託会社の管理担当部署が、体制、業務執行能力、信用力等のモニタリング・評価を実施します。この結果は、商品企画委員会等を通じて委託会社の経営陣に報告され、必要に応じて是正が指示されます。

運用・管理に関する監督

内部監査担当部署（10名程度）は、運用、管理等に関する委託会社の業務全般についてその健全性・適切性を担保するために、リスク管理、内部統制、ガバナンス・プロセスの適切性・有効性を検証・評価します。その評価結果は問題点の改善方法の提言等も含めて委託会社の経営陣に報告される、内部監査態勢が構築されています。

ファンドの運用体制等は、今後変更される可能性があります。

なお、委託会社に関する「運用担当者に係る事項」については、委託会社のホームページでご覧いただけます。

「運用担当者に係る事項」 <https://www.am.mufg.jp/corp/operation/fm.html>

（４）【分配方針】

毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。

分配対象額は、経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。

収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

収益の分配にあてなかった利益については、信託約款に定める運用の基本方針に基づいて運用を行います。

（５）【投資制限】

< 信託約款に定められた投資制限 >

外貨建資産

外貨建資産への投資は行いません。

新株引受権証券および新株予約権証券

a．委託会社は、信託財産に属する新株引受権証券および新株予約権証券の時価総額とマザーファンドの信託財産に属する新株引受権証券および新株予約権証券の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額が信託財産の純資産総額の100分の20を超えることとなる投資の指図をしません。

b．a．において信託財産に属するとみなした額とは、信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める新株引受権証券および新株予約権証券の時価総額の割合を乗じて得た額とします。

投資信託証券

a．委託会社は、信託財産に属する投資信託証券（マザーファンドの受益証券を除きます。以下同じ。）の時価総額とマザーファンドの信託財産に属する投資信託証券の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額との合計額が信託財産の純資産総額の100分の5を超えることとなる投資の指図をしません。

b．a．において信託財産に属するとみなした額とは、信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額にマザーファンドの信託財産の純資産総額に占める投資信託証券の時価総額の割合を乗じて得た額とします。

同一銘柄の株式

同一銘柄の株式への実質投資割合に制限を設けません。

スワップ取引

- a. 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引(以下「スワップ取引」といいます。)を行うことの指図をすることができます。
- b. スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- c. スワップ取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。
- d. 委託会社は、スワップ取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。

信用取引

- a. 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信用取引により株券を売り付けることの指図をすることができます。なお、当該売付けの決済については、株券の引渡しまたは買戻しにより行うことの指図をすることができます。
- b. a. の信用取引の指図は、次に掲げる有価証券の発行会社の発行する株券について行うことができるものとし、かつ次に掲げる株券数の合計数を超えないものとします。
 - 1. 信託財産に属する株券および新株引受権証券により取得する株券
 - 2. 株式分割により取得する株券
 - 3. 有償増資により取得する株券
 - 4. 売出しにより取得する株券
 - 5. 信託財産に属する転換社債の転換請求および新株予約権(転換社債型新株予約権付社債(新株予約権付社債のうち、会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているものならびに会社法施行前の旧商法第341条の3第1項第7号および第8号の定めがあるものをいいます。))の新株予約権に限り、)の行使により取得可能な株券
 - 6. 信託財産に属する新株引受権証券および新株引受権付社債券の新株引受権の行使、または信託財産に属する新株予約権証券および新株予約権付社債券の新株予約権(5. に定めるものを除きます。))の行使により取得可能な株券

有価証券の借入れ

有価証券の借入れを行いません。

資金の借入れ

- a. 委託会社は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性を図るため、一部解約に伴う支払資金の手当て(一部解約に伴う支払資金の手当てのために借り入れた資金の返済を含みます。)を目的として、または再投資に係る収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ(コール市場を通じる場合を含みます。)の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。
- b. 一部解約に伴う支払資金の手当てに係る借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の売却代金の受渡日までの間または受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の解約代金入金日までの間もしくは受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とし、資金借入額は当該有価証券等の売却代金、解約代金および償還金の合計額を限度とします。ただし、資金の借入額は、借入指図を行う日における信託財産の純資産総額の10%を超えないこととします。
- c. 収益分配金の再投資に係る借入期間は、信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。

投資する株式等の範囲

- a. 委託会社が投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、金融商品取引所に上場されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券についてはこの限りではありません。
- b. a. の規定にかかわらず、上場予定の株式、新株引受権証券および新株予約権証券で目論見書等において上場されることが確認できるものについては委託会社が投資することを指図することができます。

有価証券の貸付

- a. 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債を次の範囲内で貸し付けることの指図をすることができます。
1. 株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。
 2. 公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。
- b. a. に規定する限度額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
- c. 委託会社は、有価証券の貸付にあたって必要と認めるときは、担保の受入れの指図を行うものとします。

デリバティブ取引等

デリバティブ取引等(金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号に定めるデリバティブ取引をいう。)については、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標に係る変動その他の理由により発生し得る危険に対応する額として、一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が信託財産の純資産総額を超えないこととします。

信用リスクの分散規制

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に係る株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

<その他法令等に定められた投資制限>

- ・同一の法人の発行する株式への投資制限

委託会社は、同一の法人の発行する株式を、その運用の指図を行うすべての委託者指図型投資信託につき、投資信託財産として有する当該株式に係る議決権の総数が当該株式に係る議決権の総数に100分の50の率を乗じて得た数を超えることとなる場合においては、投資信託財産をもって取得することを受託会社に指図しないものとします。

3【投資リスク】

(1) 投資リスク

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

(主なリスクであり、以下に限定されるものではありません。)

価格変動リスク

一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動するため、当ファンドはその影響を受け株式の価格が下落した場合には基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

信用リスク

信用リスクとは、有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となること等をいいます。当ファンドは、信用リスクを伴い、その影響を受けますので、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない、または取引が不可能となるリスクのことを流動性リスクといい、当ファンドはそのリスクを伴います。例えば、組み入れている株式の売却を十分な流動性の下で行えないときは、市場実勢から期待される価格で売却できない可能

性があります。この場合、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

留意事項

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。
- 収益分配金の水準は、必ずしも計算期間における当ファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。当ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
- 当ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、当ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、当ファンドの基準価額に影響する場合があります。
- 当ファンドは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の動きに連動することをめざして運用を行います。信託報酬、売買委託手数料等を負担すること、株価指数先物取引と当該指数の動きが連動しないこと、売買約定価格と当該指数の評価価格の差が生じること、指数構成銘柄と組入銘柄の違いおよびそれらの構成比の違いが生じること、当該指数を構成する銘柄が変更になること等の要因により乖離を生じることがあります。

(2) 投資リスクに対する管理体制

委託会社では、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行い、ファンド管理委員会およびリスク管理委員会においてそれらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を検討しています。

また、流動性リスク管理に関する規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリングなどを実施するとともに、緊急時対応策を策定し流動性リスクの評価と管理プロセスの検証などを行います。リスク管理委員会は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。

具体的な、投資リスクに対するリスク管理体制は以下の通りです。

コンプライアンス担当部署

法令上の禁止行為、約款の投資制限等のモニタリングを通じ、法令等遵守のための管理態勢の状況を把握・管理し、必要に応じて改善の指導を行います。

リスク管理担当部署

運用リスク全般の状況をモニタリング・管理するとともに、運用実績の分析および評価を行い、必要に応じて改善策等を提言します。また、事務・情報資産・その他のリスクの統括的管理を行っています。

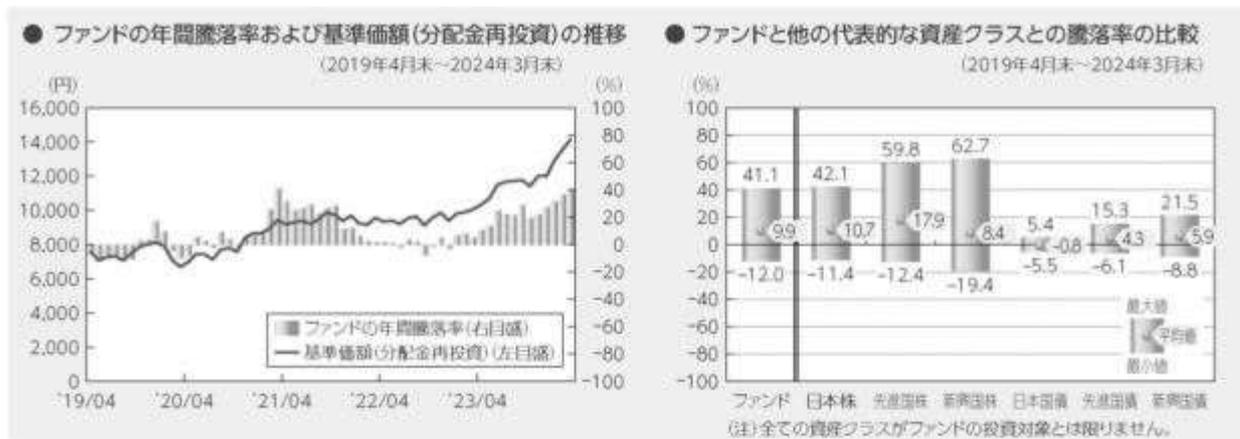
内部監査担当部署

委託会社のすべての業務から独立した立場より、リスク管理体制の適切性および有効性について評価を行い、改善策の提案等を通して、リスク管理機能の維持・向上をはかります。

* 組織変更等により、前記の名称および内容は変更となる場合があります。

■代表的な資産クラスとの騰落率の比較等

下記のグラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。



- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率は、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

代表的な資産クラスの指数について

資産クラス	指数名	注記等
日本株	東証株価指数(TOPIX) (配当込み)	東証株価指数(TOPIX)(配当込み)とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標準又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標準又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み)	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCIエマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
日本国債	NOMURA-BPI(国債)	NOMURA-BPI(国債)とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI(総合)のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)	FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当該指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

4【手数料等及び税金】

(1)【申込手数料】

申込価額(発行価格) × 2.2%(税抜 2%)を上限として販売会社が定める手数料率

申込手数料は販売会社にご確認ください。

申込みには分配金受取コース（一般コース）と分配金再投資コース（累積投資コース）があり、分配金再投資コース（累積投資コース）の場合、再投資される収益分配金については、申込手数料はかかりません。

申込手数料の対価として提供する役務の内容は、ファンドおよび投資環境の説明・情報提供、購入に関する事務手続等です。

（２）【換金（解約）手数料】

かかりません。

換金（解約）手数料の対価として提供する役務の内容は、商品の換金に関する事務手続等です。

（３）【信託報酬等】

- 信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に、年0.55%（税抜0.50%）の率を乗じて得た額とし、日々ファンドの基準価額に反映されます。

1万口当たりの信託報酬：保有期間中の平均基準価額×信託報酬率×（保有日数／365）

上記の計算方法は簡便法であるため、算出された値は概算値になります。

- 信託報酬は、毎計算期間の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支弁します。
- 信託報酬の各支払先への配分（税抜）は、以下の通りです。

支払先	配分（税抜）	対価として提供する役務の内容
委託会社	0.19%	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等
販売会社	0.23%	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等
受託会社	0.08%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等

上記信託報酬には、別途消費税等相当額がかかります。

（４）【その他の手数料等】

- 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入を行う場合の借入金の利息および借入れに関する品借料は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。
- 信託財産に係る監査費用（消費税等相当額を含みます。）は、ファンドの計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に一定率を乗じて得た額とし、信託財産中から支弁します。支弁時期は信託報酬と同様です。
- 信託財産（投資している投資信託を含みます。）の組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料等（消費税等相当額を含みます。）、先物取引・オプション取引等に要する費用および外貨建資産の保管等に要する費用についても信託財産が負担するものとします。

売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

（注）手数料等については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用（手数料等）の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

（５）【課税上の取扱い】

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

個人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の譲渡益については、次の通り課税されます。

１．収益分配金の課税

普通分配金が配当所得として課税されます。元本払戻金（特別分配金）は課税されませ

ん。

原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、総合課税（配当控除の適用があります。）・申告分離課税を選択することもできます。

2. 解約時および償還時の課税

解約価額および償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得とみなされて課税されます。

20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。

特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

解約時および償還時の損失（譲渡損）については、確定申告により収益分配金を含む上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択した収益分配金・配当金に限ります。）との損益通算が可能となる仕組みがあります。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に「NISA（少額投資非課税制度）」の適用対象となります。ファンドは、NISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象です。販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

NISAをご利用の場合、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。他の口座で生じた配当所得・譲渡所得との損益通算はできません。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした商品を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額については、配当所得として15.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%）の税率で源泉徴収されます。地方税の源泉徴収はありません。なお、益金不算入制度の適用はありません。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

分配時において、外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

個別元本について

受益者毎の信託時の受益権の価額等（申込手数料（税込）は含まれません。）が当該受益者の元本（個別元本）にあたります。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。ただし、同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合や、同一販売会社であっても複数支店等で同一ファンドを取得する場合等は、個別元本の算出方法が異なる場合があります。

受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

収益分配金について

受益者が収益分配金を受け取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

上記は2024年3月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

(参考情報) ファンドの総経費率

直近の運用報告書作成対象期間(以下「当期間」といいます。)(2023年3月15日～2024年3月14日)における当ファンドの総経費率は以下の通りです。

総経費率(①+②)	①運用管理費用の比率	②その他費用の比率
0.55%	0.55%	0.00%

(比率は年率、表示桁数未満四捨五入)

※当期間の運用・管理にかかった費用の総額(原則として購入時手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。消費税等のかかるものは消費税等を含む。)を当期間の平均受益権口数に平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除しています。

詳細につきましては、当期間の運用報告書(全体版)をご覧ください。

5【運用状況】

【トピックスオープン】

(1)【投資状況】

2024年 3月29日現在

(単位:円)

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	12,875,478,509	99.99
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		1,280,324	0.01
純資産総額		12,876,758,833	100.00

(注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2)【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

2024年 3月29日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	親投資信託受益証券	東証株価指数マザーファンド	3,224,997,122	3.8026	12,263,374,057	3.9924	12,875,478,509	99.99

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類/業種別投資比率

2024年 3月29日現在

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.99
合計	99.99

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および2024年3月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位：円)

	純資産総額		基準価額 (1万口当たりの純資産価額)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第25計算期間末日 (2015年 3月16日)	9,761,976,578	9,761,976,578	6,560	6,560
第26計算期間末日 (2016年 3月14日)	7,748,186,404	7,748,186,404	5,882	5,882
第27計算期間末日 (2017年 3月14日)	8,135,017,116	8,135,017,116	6,819	6,819
第28計算期間末日 (2018年 3月14日)	8,526,134,640	8,526,134,640	7,653	7,653
第29計算期間末日 (2019年 3月14日)	7,730,779,735	7,730,779,735	7,079	7,079
第30計算期間末日 (2020年 3月16日)	5,866,262,787	5,866,262,787	5,611	5,611
第31計算期間末日 (2021年 3月15日)	8,958,491,605	8,958,491,605	9,086	9,086
第32計算期間末日 (2022年 3月14日)	8,281,894,252	8,281,894,252	8,484	8,484
第33計算期間末日 (2023年 3月14日)	9,040,612,321	9,040,612,321	9,312	9,312
第34計算期間末日 (2024年 3月14日)	12,312,708,244	12,312,708,244	12,980	12,980
2023年 3月末日	9,378,934,335		9,691	
4月末日	9,610,937,469		9,948	
5月末日	9,843,370,929		10,302	
6月末日	10,555,554,540		11,075	
7月末日	10,709,892,606		11,237	
8月末日	10,742,244,593		11,280	
9月末日	10,804,397,237		11,334	
10月末日	10,525,572,643		10,990	
11月末日	11,064,419,975		11,579	
12月末日	11,022,233,788		11,549	
2024年 1月末日	11,867,297,385		12,445	
2月末日	12,338,166,088		13,052	
3月末日	12,876,758,833		13,625	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第25計算期間	0円
第26計算期間	0円
第27計算期間	0円
第28計算期間	0円
第29計算期間	0円
第30計算期間	0円

第31計算期間	0円
第32計算期間	0円
第33計算期間	0円
第34計算期間	0円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第25計算期間	35.59
第26計算期間	10.33
第27計算期間	15.92
第28計算期間	12.23
第29計算期間	7.50
第30計算期間	20.73
第31計算期間	61.93
第32計算期間	6.62
第33計算期間	9.75
第34計算期間	39.39

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配の額）を控除した額を当該基準価額（分配の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第25計算期間	1,923,098,097	4,124,229,057	14,881,477,569
第26計算期間	2,263,236,040	3,972,365,429	13,172,348,180
第27計算期間	948,981,855	2,191,168,255	11,930,161,780
第28計算期間	1,267,715,881	2,057,429,278	11,140,448,383
第29計算期間	684,796,063	905,176,933	10,920,067,513
第30計算期間	666,042,955	1,130,660,173	10,455,450,295
第31計算期間	735,432,504	1,331,362,171	9,859,520,628
第32計算期間	1,163,297,978	1,260,638,098	9,762,180,508
第33計算期間	753,785,807	807,500,056	9,708,466,259
第34計算期間	699,093,802	921,720,624	9,485,839,437

（参考）

東証株価指数マザーファンド

投資状況

2024年 3月29日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
株式	日本	12,681,655,430	98.49
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）		193,869,602	1.51
純資産総額		12,875,525,032	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

その他の資産の投資状況

2024年 3月29日現在

（単位：円）

資産の種類	建別	国/地域	時価合計	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	日本	193,900,000	1.51

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

a 評価額上位30銘柄

2024年 3月29日現在

国/地域	種類	銘柄名	業種	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	株式	トヨタ自動車	輸送用機器	178,000	3,445.41	613,283,040	3,792.00	674,976,000	5.24
日本	株式	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	194,400	1,520.03	295,495,240	1,557.00	302,680,800	2.35
日本	株式	ソニーグループ	電気機器	22,900	13,055.00	298,959,500	12,985.00	297,356,500	2.31
日本	株式	東京エレクトロン	電気機器	6,900	37,220.00	256,818,000	39,570.00	273,033,000	2.12
日本	株式	三菱商事	卸売業	65,800	3,195.00	210,231,000	3,487.00	229,444,600	1.78
日本	株式	キーエンス	電気機器	3,200	68,790.00	220,128,000	69,540.00	222,528,000	1.73
日本	株式	日立製作所	電気機器	15,700	12,455.00	195,543,500	13,905.00	218,308,500	1.70
日本	株式	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	22,700	8,612.00	195,492,400	8,909.00	202,234,300	1.57
日本	株式	信越化学工業	化学	29,100	6,440.00	187,404,000	6,584.00	191,594,400	1.49
日本	株式	三井物産	卸売業	25,700	6,350.00	163,195,000	7,106.00	182,624,200	1.42
日本	株式	日本電信電話	情報・通信業	966,900	181.79	175,780,720	179.80	173,848,620	1.35
日本	株式	任天堂	その他製品	20,500	8,224.04	168,592,930	8,196.00	168,018,000	1.30
日本	株式	リクルートホールディングス	サービス業	24,700	6,259.97	154,621,260	6,707.00	165,662,900	1.29
日本	株式	伊藤忠商事	卸売業	23,100	6,278.89	145,042,370	6,466.00	149,364,600	1.16
日本	株式	東京海上ホールディングス	保険業	31,600	4,448.99	140,588,100	4,703.00	148,614,800	1.15
日本	株式	本田技研工業	輸送用機器	76,800	1,752.00	134,553,600	1,891.00	145,228,800	1.13
日本	株式	ソフトバンクグループ	情報・通信業	16,000	8,591.00	137,456,000	8,962.00	143,392,000	1.11
日本	株式	第一三共	医薬品	28,300	4,701.00	133,038,300	4,777.00	135,189,100	1.05
日本	株式	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	43,100	2,899.27	124,958,740	3,046.00	131,282,600	1.02
日本	株式	武田薬品工業	医薬品	28,800	4,287.70	123,485,773	4,184.00	120,499,200	0.94
日本	株式	HOYA	精密機器	6,400	18,870.00	120,768,000	18,740.00	119,936,000	0.93
日本	株式	KDDI	情報・通信業	25,100	4,452.00	111,745,200	4,482.00	112,498,200	0.87
日本	株式	ソフトバンク	情報・通信業	52,300	1,942.50	101,592,750	1,951.00	102,037,300	0.79
日本	株式	ディスコ	機械	1,600	50,350.00	80,560,000	57,190.00	91,504,000	0.71
日本	株式	三菱電機	電気機器	36,400	2,394.00	87,141,600	2,512.00	91,436,800	0.71
日本	株式	オリエンタルランド	サービス業	17,600	4,871.00	85,729,600	4,849.00	85,342,400	0.66

日本	株式	S M C	機械	1,000	84,090.00	84,090,000	84,830.00	84,830,000	0.66
日本	株式	村田製作所	電気機器	29,500	2,827.00	83,396,500	2,824.00	83,308,000	0.65
日本	株式	三菱重工業	機械	57,200	1,203.79	68,856,940	1,448.50	82,854,200	0.64
日本	株式	ダイキン工業	機械	3,900	20,375.00	79,462,500	20,600.00	80,340,000	0.62

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

2024年 3月29日現在

種類	業種	投資比率 (%)
株式	水産・農林業	0.08
	鉱業	0.33
	建設業	2.04
	食料品	3.05
	繊維製品	0.35
	パルプ・紙	0.17
	化学	5.62
	医薬品	4.20
	石油・石炭製品	0.52
	ゴム製品	0.68
	ガラス・土石製品	0.67
	鉄鋼	0.92
	非鉄金属	0.70
	金属製品	0.51
	機械	5.55
	電気機器	17.12
	輸送用機器	9.36
	精密機器	2.18
	その他製品	2.26
	電気・ガス業	1.37
	陸運業	2.46
	海運業	0.69
	空運業	0.40
	倉庫・運輸関連業	0.13
	情報・通信業	7.13
	卸売業	7.28
	小売業	4.14
	銀行業	7.29
	証券、商品先物取引業	0.92
	保険業	2.69
その他金融業	1.17	
不動産業	2.11	
サービス業	4.41	
	小計	98.49
合計		98.49

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

2024年 3月29日現在

資産の種類	取引所名	資産の名称	建別	数量	通貨	簿価金額(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
株価指数先物取引	大阪取引所	TOPIX 24年06月限	買建	7	円	190,247,200	193,900,000	1.51

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該投資資産の評価金額の比率です。

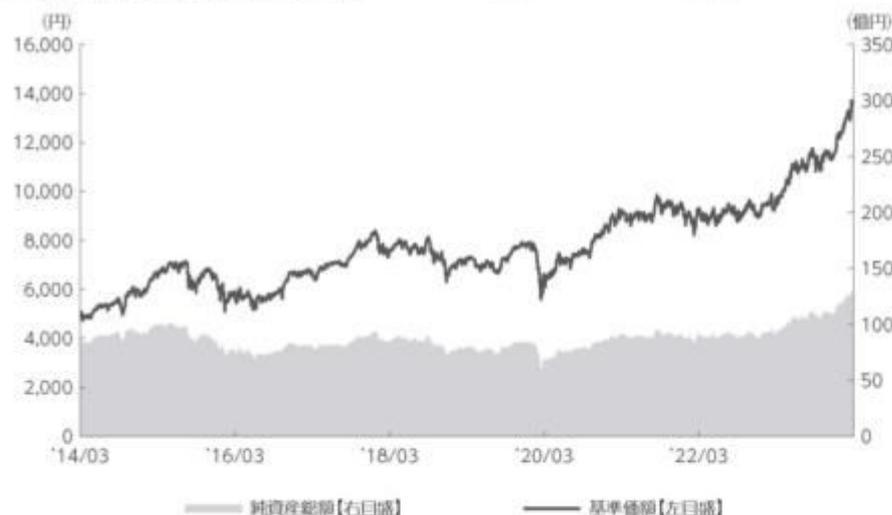
参考情報



運用実績

2024年3月29日現在

■基準価額・純資産の推移 2014年3月31日～2024年3月29日



・基準価額は運用報酬(信託報酬)控除後です。

■基準価額・純資産

基準価額	13,625円
純資産総額	128.7億円

・純資産総額は表示桁未満切捨て

■分配の推移

2024年3月	0円
2023年3月	0円
2022年3月	0円
2021年3月	0円
2020年3月	0円
2019年3月	0円
設定来累計	230円

・分配金は1万口当たり、税引前

■主要な資産の状況

組入上位業種	比率
1 電気機器	17.1%
2 輸送用機器	9.4%
3 銀行業	7.3%
4 卸売業	7.3%
5 情報・通信業	7.1%
6 化学	5.6%
7 機械	5.5%
8 サービス業	4.4%
9 医薬品	4.2%
10 小売業	4.1%

組入上位銘柄	業種	比率
1 トヨタ自動車	輸送用機器	5.2%
2 三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.4%
3 ソニーグループ	電気機器	2.3%
4 東京エレクトロン	電気機器	2.1%
5 三菱商事	卸売業	1.8%
6 キーエンス	電気機器	1.7%
7 日立製作所	電気機器	1.7%
8 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.6%
9 信越化学工業	化学	1.5%
10 三井物産	卸売業	1.4%

その他資産の状況	比率
株価指数先物取引（買建）	1.5%

・各比率はファンドの純資産総額に対する投資比率(小数点第二位四捨五入)
 ・国内株式の業種は、東京証券取引所の33業種分類によるもの

■年間収益率の推移



・収益率は基準価額で計算
 ・2024年は年初から3月29日までの収益率を表示

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。
 運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

1【申込（販売）手続等】

申込みの受付

原則として、いつでも申込みができます。

取得申込者の受益権は、振替機関等の振替口座簿に記載または記録されます。

申込単位

販売会社が定める単位

申込価額

取得申込受付日の基準価額

申込価額の算出頻度

原則として、委託会社の営業日に計算されます。

申込単位・申込価額の照会方法

申込単位および申込価額は、販売会社にてご確認ください。

また、下記においてもご照会いただけます。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

お客様専用フリーダイヤル 0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00）

なお、申込価額は委託会社のホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

申込手数料

申込価額（発行価格）×2.2%（税抜 2%）を上限として販売会社が定める手数料率

申込みには分配金受取コース（一般コース）と分配金再投資コース（累積投資コース）があり、分配金再投資コース（累積投資コース）の場合、再投資される収益分配金については、申込手数料はかかりません。

申込方法

取得申込者は、販売会社に取引口座を開設のうえ、申込みを行うものとします。

取得申込者は、申込金額および申込手数料（税込）を販売会社が定める日までに支払うものとします。

なお、申込みには分配金受取コース（一般コース）と分配金再投資コース（累積投資コース）があります。申込みコースの取扱いは販売会社により異なる場合があります。

申込受付時間

取得の申込みは、申込期間において、原則として販売会社の営業日の午後3時までに、販売会社所定の方法で行われます。取得申込みが行われ、かつ当該取得申込みに係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。当該時刻を過ぎての申込みに関しては販売会社にご確認ください。

ただし、2024年11月5日以降は、以下の通りとなります。

取得の申込みは、申込期間において、原則として販売会社の営業日の午後3時30分までに、販売会社所定の方法で行われます。取得申込みが行われ、かつ当該取得申込みに係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。当該時刻を過ぎての申込みに関しては販売会社にご確認ください。なお、販売会社によっては、上記より早い時刻に取得申込みを締め切ることとしている場合があります。詳しくは販売会社にご確認ください。

取得申込みの受付の中止および取消し

金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、取得申込みの受付を中止することおよびすでに受け付けた取得申込みの受付を取り消すことがあります。

申込（販売）手続等の詳細に関しては販売会社にご確認ください。

2【換金（解約）手続等】

解約の受付

原則として、いつでも解約の請求ができます。

受益者の解約請求に係る受益権の口数の減少は、振替機関等の振替口座簿に記載または記録されます。

解約単位

販売会社が定める単位（ただし、1万口を上回らないものとします。）

なお、分配金再投資コース（累積投資コース）の場合等は1口単位

解約価額

解約請求受付日の基準価額

信託財産留保額

ありません。

解約価額の算出頻度

原則として、委託会社の営業日に計算されます。

解約価額の照会方法

解約価額は、販売会社にてご確認ください。

なお、下記においてもご照会いただけます。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

お客様専用フリーダイヤル 0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00）

ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

支払開始日

解約代金は、原則として解約請求受付日から起算して4営業日目から販売会社において支払います。

解約請求受付時間

解約の請求は、原則として販売会社の営業日の午後3時まで、販売会社所定の方法で行われます。解約請求が行われ、かつ当該換金請求に係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。当該時刻を過ぎるの請求に関しては販売会社にご確認ください。

ただし、2024年11月5日以降は、以下の通りとなります。

解約の請求は、原則として販売会社の営業日の午後3時30分までに、販売会社所定の方法で行われます。解約請求が行われ、かつ当該換金請求に係る販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。当該時刻を過ぎるの請求に関しては販売会社にご確認ください。なお、販売会社によっては、上記より早い時刻に解約請求を締め切ることとしている場合があります。詳しくは販売会社にご確認ください。

解約請求受付の中止および取消し

委託会社は、金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、解約請求の受付を中止することおよびすでに受け付けた解約請求を取り消すことがあります。

その場合には、受益者は、当該受付中止以前に行った当日の解約請求を撤回できます。ただし、受益者がその解約請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に解約請求を受け付けたものとします。

また、市況動向等により、大口の解約請求に制限を設ける場合があります。

買取り

販売会社は、受益者の請求があるときは、原則として、その受益権を買い取ります。

換金(解約)手続等の詳細に関しては販売会社にご確認ください。

3【資産管理等の概要】

(1)【資産の評価】

基準価額の算出方法

基準価額 = 信託財産の純資産総額 ÷ 受益権総口数

なお、便宜上1万口あたりに換算した価額で表示することがあります。

「信託財産の純資産総額」とは、信託財産に属する資産(受入担保金代用有価証券および借入有価証券を除きます。)を法令および一般社団法人投資信託協会規則にしたがって時価または一部償却原価法により評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額をいいます。

(資産の評価方法)

・株式/上場投資信託証券/不動産投資信託証券

原則として、金融商品取引所における計算日の最終相場(外国で取引されているものについては、原則として、金融商品取引所における計算時に知りうる直近の日の最終相場)で評価します。

・転換社債/転換社債型新株予約権付社債

原則として、金融商品取引所における計算日の最終相場、計算日に入手した日本証券業協会発表の売買参考統計値(平均値)、金融商品取引業者・銀行等の提示する価額または価格情報会社の提供する価額のいずれかの価額(外国で取引されているものについては、原則として、計算日に入手した日本証券業協会発表の売買参考統計値(平均値)、金融商品取引業者・銀行等の提示する価額または価格情報会社の提供する価額のいずれかの価額)で評価します。

・公社債等

原則として、計算日に入手した日本証券業協会発表の売買参考統計値(平均値)、金融商品取引業者・銀行等の提示する価額(売気配相場を除く。)または価格情報会社の提供する価額のいずれかの価額で評価します。

残存期間1年以内の公社債等については、一部償却原価法による評価を適用することができます。

・マザーファンド

計算日における基準価額で評価します。

・投資信託証券(上場投資信託証券/不動産投資信託証券を除く。)

原則として、計算日に知りうる直近の日の基準価額で評価します。

・外貨建資産

原則として、わが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値により円換算します。

・外国為替予約取引

原則として、わが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値により評価します。

・市場デリバティブ取引

原則として、金融商品取引所が発表する計算日の清算値段等で評価します。

基準価額の算出頻度

原則として、委託会社の営業日に計算されます。

基準価額の照会方法

基準価額は、販売会社にてご確認ください。

なお、下記においてもご照会いただけます。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

お客様専用フリーダイヤル 0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00）

ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

（２）【保管】

該当事項はありません。

（３）【信託期間】

無期限（1990年3月15日設定）

ただし、後記「ファンドの償還条件等」の規定によりファンドを償還させることがあります。

（４）【計算期間】

毎年3月15日から翌年3月14日まで

ただし、各計算期間終了日に該当する日（以下「該当日」といいます。）が休業日の場合、各計算期間終了日は該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始されるものとします。

なお、最終計算期間の終了日は、ファンドの信託期間の終了日とします。

（５）【その他】

ファンドの償還条件等

委託会社は、以下の場合には、法令および信託約款に定める手続きにしたがい、受託会社と合意のうえ、ファンドを償還させることができます。（任意償還）

- ・受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合
- ・信託期間中において、ファンドを償還させることが受益者のため有利であると認めるとき、対象インデックスが改廃されたときまたはやむを得ない事情が発生したとき

このほか、監督官庁よりファンドの償還の命令を受けたとき、委託会社の登録取消・解散・業務廃止のときは、原則として、ファンドを償還させます。

委託会社は、ファンドを償還しようとするときは、あらかじめその旨を監督官庁に届け出ます。

信託約款の変更

委託会社は、受益者の利益のため必要と認めるとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、法令および信託約款に定める手続きにしたがい、受託会社と合意のうえ、信託約款を変更することができます。委託会社は、信託約款を変更しようとするときは、あらかじめその旨を監督官庁に届け出ます。

委託会社は、監督官庁の命令に基づいて信託約款を変更しようとするときは、上記の手続きにしたがいます。

ファンドの償還等に関する開示方法

委託会社は、ファンドの任意償還または信託約款の変更のうち重大な内容の変更を行おうとする場合、あらかじめその旨およびその内容を公告し、かつ、原則としてこれらの事項を記載した書面を受益者に交付します（ただし、この信託約款に係るすべての受益者に対して書面を交付したときは、原則として、公告を行いません。）。この公告および書面には、原則として、受益者で異議のあるものは一定の期間内に委託会社に対して異議を述べるべき旨を付記します。

異議申立ておよび反対者の買取請求権

受益者は、委託会社がファンドの任意償還または信託約款について重大な内容の変更を行おうとする場合、原則として、一定の期間（1ヵ月以上）内に委託会社に対して異議を述べるすることができます。異議を述べた受益者は、受託会社に対し、自己に帰属する受益権を、信託財産を

もって買い取るべき旨を請求することができます。なお、一定の期間内に異議を述べた受益者の受益権の口数が受益権の総口数の2分の1を超えるときは、ファンドの償還または信託約款の変更を行いません。その場合、償還しない旨または信託約款を変更しない旨およびその理由を公告し、かつ、原則として、これらの事項を記載した書面を受益者に交付します(ただし、この信託契約に係るすべての受益者に対して書面を交付したときは、原則として、公告を行いません。)

関係法人との契約の更改

委託会社と販売会社との間で締結された「投資信託受益権の取扱いに関する契約」の契約期間は、契約締結日から1年とします。ただし双方から契約満了日の3ヵ月前までに別段の意思表示のないときは、さらに1年間延長するものとし、その後も同様とします。

運用報告書

委託会社は、毎計算期間の末日および償還時に、交付運用報告書を作成し、原則として受益者に交付します。なお、信託約款の内容に委託会社が重要と判断した変更、ファンドの任意償還等があった場合は、その内容を交付運用報告書に記載します。

委託会社の事業の譲渡および承継に伴う取扱い

委託会社は、事業の全部または一部を譲渡することがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を譲渡することがあります。また、委託会社は、分割により事業の全部または一部を承継させることがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を承継させることがあります。

受託会社の辞任および解任に伴う取扱い

受託会社は、委託会社の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託会社はその任務に背いた場合、その他重要な事由が生じたときは、委託会社または受益者は、裁判所に受託会社の解任を請求することができます。受託会社が辞任した場合、または裁判所が受託会社を解任した場合、委託会社は、信託約款の規定にしたがい、新受託会社を選任します。委託会社が新受託会社を選任できないときは、委託会社はファンドを償還させます。

信託事務の再信託

受託会社は、ファンドに係る信託事務の処理の一部について再信託受託会社と再信託契約を締結し、これを委託することがあります。その場合には、再信託に係る契約書類に基づいて所定の事務を行います。

公告

委託会社が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。

<https://www.am.mufg.jp/>

なお、電子公告による公告をすることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合の公告は、日本経済新聞に掲載します。

4【受益者の権利等】

受益者の有する主な権利は以下の通りです。

(1) 収益分配金に対する受領権

受益者は、収益分配金を持ち分に応じて受領する権利を有します。

分配金受取コース(一般コース)

収益分配金は、税金を差引いた後、毎計算期間の終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日(原則として決算日から起算して5営業日以内)から、販売会社において、受益者に支払います。

ただし、受益者が、収益分配金について支払開始日から5年間その支払いの請求を行わない場合はその権利を失い、その金銭は委託会社に帰属します。

分配金再投資コース(累積投資コース)

収益分配金は、税金を差引いた後、「累積投資契約」に基づいて、決算日の基準価額により自動的に無手数料で全額再投資されます。

(2) 償還金に対する受領権

受益者は、償還金を持ち分に応じて受領する権利を有します。

償還金は、信託終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日(原則として償還日(休業日の場合は翌営業日)から起算して5営業日以内)から、販売会社において、受益者に支払います。

ただし、受益者が、償還金について支払開始日から10年間その支払いの請求を行わない場合はその権利を失い、その金銭は委託会社に帰属します。

(3) 換金(解約)請求権

受益者は、自己に帰属する受益権につき、換金(解約)請求する権利を有します。

くわしくは「第2 管理及び運営 2 換金(解約)手続等」を参照してください。

第3【ファンドの経理状況】

1 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。

なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

2 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2023年3月15日から2024年3月14日まで)の財務諸表について、PwC Japan有限責任監査法人により監査を受けております。

1【財務諸表】

【トピックスオープン】

(1) 【貸借対照表】

(単位 : 円)

	第33期 [2023年 3月14日現在]	第34期 [2024年 3月14日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	28,719,000	53,727,565
親投資信託受益証券	9,039,117,380	12,310,735,773
未収入金	340,694	1,865,138
流動資産合計	9,068,177,074	12,366,328,476
資産合計	9,068,177,074	12,366,328,476
負債の部		
流動負債		
未払解約金	2,822,294	22,603,154
未払受託者報酬	3,938,329	4,937,081
未払委託者報酬	20,676,146	25,919,586
未払利息	51	11
その他未払費用	127,933	160,400
流動負債合計	27,564,753	53,620,232
負債合計	27,564,753	53,620,232
純資産の部		
元本等		
元本	9,708,466,259	9,485,839,437
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金 ()	667,853,938	2,826,868,807
(分配準備積立金)	3,221,960,760	6,147,717,001
元本等合計	9,040,612,321	12,312,708,244
純資産合計	9,040,612,321	12,312,708,244
負債純資産合計	9,068,177,074	12,366,328,476

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第33期		第34期	
	自 至	2022年 3月15日 2023年 3月14日	自 至	2023年 3月15日 2024年 3月14日
営業収益				
有価証券売買等損益		868,782,716		3,570,857,653
営業収益合計		868,782,716		3,570,857,653
営業費用				
支払利息		10,180		6,102
受託者報酬		8,380,845		9,397,452
委託者報酬		43,877,794		49,336,486
その他費用		256,454		305,294
営業費用合計		52,525,273		59,045,334
営業利益又は営業損失()		816,257,443		3,511,812,319
経常利益又は経常損失()		816,257,443		3,511,812,319
当期純利益又は当期純損失()		816,257,443		3,511,812,319
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		58,581,243		175,706,451
期首剰余金又は期首欠損金()		1,480,286,256		667,853,938
剰余金増加額又は欠損金減少額		120,450,696		158,616,877
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		120,450,696		59,039,848
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		-		99,577,029
剰余金減少額又は欠損金増加額		65,694,578		-
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		65,694,578		-
分配金		-		-
期末剰余金又は期末欠損金()		667,853,938		2,826,868,807

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(重要な会計上の見積りに関する注記)

財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

	第33期 [2023年 3月14日現在]	第34期 [2024年 3月14日現在]
1. 期首元本額	9,762,180,508円	9,708,466,259円
期中追加設定元本額	753,785,807円	699,093,802円
期中一部解約元本額	807,500,056円	921,720,624円
2. 元本の欠損		
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	667,853,938円	円
3. 受益権の総数	9,708,466,259口	9,485,839,437口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第33期 自 2022年 3月15日 至 2023年 3月14日			第34期 自 2023年 3月15日 至 2024年 3月14日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	217,266,412円	費用控除後の配当等収益額	A	244,183,938円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	2,977,754,135円
収益調整金額	C	3,512,347,918円	収益調整金額	C	3,655,111,160円
分配準備積立金額	D	3,004,694,348円	分配準備積立金額	D	2,925,778,928円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	6,734,308,678円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,802,828,161円
当ファンドの期末残存口数	F	9,708,466,259口	当ファンドの期末残存口数	F	9,485,839,437口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	6,936円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	10,334円
1万口当たり分配金額	H	円	1万口当たり分配金額	H	円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第33期 自 2022年 3月15日 至 2023年 3月14日	第34期 自 2023年 3月15日 至 2024年 3月14日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果はリスク管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第33期 [2023年 3月14日現在]	第34期 [2024年 3月14日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左

区分	第33期 [2023年 3月14日現在]	第34期 [2024年 3月14日現在]
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(1) 有価証券 同左 (2) デリバティブ取引 同左 (3) 上記以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第33期 [2023年 3月14日現在]	第34期 [2024年 3月14日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
親投資信託受益証券	830,912,076	3,456,951,469
合計	830,912,076	3,456,951,469

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第33期 [2023年 3月14日現在]	第34期 [2024年 3月14日現在]
1口当たり純資産額	0.9312円	1.2980円
(1万口当たり純資産額)	(9,312円)	(12,980円)

(4) 【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

(単位:円)

種類	銘柄	口数	評価額	備考
親投資信託受益証券	東証株価指数マザーファンド	3,237,452,210	12,310,735,773	
合計		3,237,452,210	12,310,735,773	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

当ファンドの主要投資対象の状況は以下の通りです。
 なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

東証株価指数マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

[2024年 3月14日現在]

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	85,192,417
株式	12,203,238,510
未収配当金	18,277,182
前払金	3,200,000
差入委託証拠金	5,138,084
流動資産合計	12,315,046,193
資産合計	12,315,046,193
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	2,402,200
未払解約金	1,865,138
未払利息	18
流動負債合計	4,267,356
負債合計	4,267,356
純資産の部	
元本等	
元本	3,237,452,210
剰余金	
剰余金又は欠損金()	9,073,326,627
元本等合計	12,310,778,837
純資産合計	12,310,778,837
負債純資産合計	12,315,046,193

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。 新株予約権証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが翌期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

	[2024年 3月14日現在]
1. 期首	2023年 3月15日
期首元本額	3,331,902,164円
期中追加設定元本額	124,620,891円
期中一部解約元本額	219,070,845円
元本の内訳	
トピックスオープン	3,237,452,210円
合計	3,237,452,210円
2. 受益権の総数	3,237,452,210口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	自 2023年 3月15日 至 2024年 3月14日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、新株予約権証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、運用の効率化を図るために、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。 また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果はリスク管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	[2024年 3月14日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、（デリバティブ取引に関する注記）に記載しております。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	[2024年 3月14日現在]	
	当期間の損益に含まれた評価差額（円）	
株式		3,196,932,656
合計		3,196,932,656

(注) 当期間の開始日は、当該親投資信託の期首日であります。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

株式関連

[2024年 3月14日現在]

区分	種類	契約額等（円）		時価（円）	評価損益（円）
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	108,020,000		105,620,000	2,400,000
合計		108,020,000		105,620,000	2,400,000

（注）時価の算定方法

- 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

		[2024年 3月14日現在]
1口当たり純資産額		3.8026円
(1万口当たり純資産額)		(38,026円)

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式

（単位：円）

	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
1301	極洋	200	3,695.00	739,000	
1332	ニッスイ	4,500	946.20	4,257,900	
1333	マルハニチロ	700	2,878.50	2,014,950	
1375	雪国まいたけ	400	1,046.00	418,400	
1376	カネコ種苗	100	1,429.00	142,900	
1377	サカタのタネ	500	3,615.00	1,807,500	
1379	ホクト	400	1,899.00	759,600	
1514	住石ホールディングス	500	2,000.00	1,000,000	
1515	日鉄鉱業	200	5,070.00	1,014,000	
1518	三井松島ホールディングス	300	2,943.00	882,900	
1605	I N P E X	15,200	2,112.00	32,102,400	
1662	石油資源開発	500	6,330.00	3,165,000	
1663	K & O エナジーグループ	200	2,534.00	506,800	
1414	ショーボンドホールディングス	600	6,223.00	3,733,800	
1417	ミライト・ワン	1,500	1,849.50	2,774,250	
1419	タマホーム	300	4,130.00	1,239,000	
1429	日本アクア	100	962.00	96,200	
1430	ファーストコーポレーション	100	800.00	80,000	
1716	第一カッター興業	100	1,548.00	154,800	
1719	安藤・間	2,600	1,206.00	3,135,600	
1720	東急建設	1,400	832.00	1,164,800	
1721	コムシスホールディングス	1,400	3,429.00	4,800,600	
1726	ビーアールホールディングス	700	380.00	266,000	
1762	高松コンストラクショングループ	300	2,811.00	843,300	
1766	東建コーポレーション	100	9,480.00	948,000	
1780	ヤマウラ	200	1,557.00	311,400	
1786	オリエンタル白石	1,700	398.00	676,600	
1801	大成建設	3,000	5,377.00	16,131,000	
1802	大林組	11,400	1,782.50	20,320,500	
1803	清水建設	9,000	943.60	8,492,400	

1805	飛鳥建設	300	1,546.00	463,800
1808	長谷工コーポレーション	2,900	1,857.50	5,386,750
1810	松井建設	300	970.00	291,000
1812	鹿島建設	7,000	3,026.00	21,182,000
1813	不動テトラ	200	2,127.00	425,400
1814	大末建設	100	1,617.00	161,700
1815	鉄建建設	200	2,533.00	506,600
1820	西松建設	600	4,437.00	2,662,200
1821	三井住友建設	2,400	429.00	1,029,600
1822	大豊建設	100	3,460.00	346,000
1826	佐田建設	100	744.00	74,400
1827	ナカノフドー建設	100	634.00	63,400
1833	奥村組	500	5,130.00	2,565,000
1835	東鉄工業	400	3,055.00	1,222,000
1848	富士ピー・エス	100	455.00	45,500
1852	浅沼組	200	4,280.00	856,000
1860	戸田建設	4,300	1,003.50	4,315,050
1861	熊谷組	500	4,060.00	2,030,000
1870	矢作建設工業	400	1,551.00	620,400
1871	ピーエス三菱	400	1,041.00	416,400
1873	日本ハウスホールディングス	700	312.00	218,400
1879	新日本建設	400	1,510.00	604,000
1882	東亜道路工業	100	6,320.00	632,000
1884	日本道路	400	1,988.00	795,200
1885	東亜建設工業	200	4,920.00	984,000
1887	日本国土開発	900	514.00	462,600
1888	若築建設	100	3,770.00	377,000
1890	東洋建設	800	1,358.00	1,086,400
1893	五洋建設	4,500	773.50	3,480,750
1898	世紀東急工業	400	1,913.00	765,200
1899	福田組	100	5,440.00	544,000
1911	住友林業	2,700	4,191.00	11,315,700
1914	日本基礎技術	100	520.00	52,000
1921	巴コーポレーション	200	667.00	133,400
1925	大和ハウス工業	8,800	4,303.00	37,866,400
1926	ライト工業	700	1,943.00	1,360,100
1928	積水ハウス	9,600	3,328.00	31,948,800
1929	日特建設	300	1,147.00	344,100
1930	北陸電気工事	200	1,179.00	235,800
1934	ユアテック	700	1,447.00	1,012,900
1938	日本リーテック	200	1,291.00	258,200
1939	四電工	100	4,020.00	402,000

1941	中電工	500	3,055.00	1,527,500	
1942	関電工	2,000	1,694.00	3,388,000	
1944	きんでん	2,200	2,650.00	5,830,000	
1945	東京エネシス	300	1,199.00	359,700	
1946	トーエネック	100	5,670.00	567,000	
1949	住友電設	300	3,215.00	964,500	
1950	日本電設工業	600	1,982.00	1,189,200	
1951	エクシオグループ	1,600	3,186.00	5,097,600	
1952	新日本空調	200	2,914.00	582,800	
1959	九電工	700	6,164.00	4,314,800	
1961	三機工業	700	2,062.00	1,443,400	
1963	日揮ホールディングス	3,100	1,466.00	4,544,600	
1964	中外炉工業	100	2,921.00	292,100	
1967	ヤマト	100	1,040.00	104,000	
1968	太平電業	200	4,325.00	865,000	
1969	高砂熱学工業	900	4,480.00	4,032,000	
1975	朝日工業社	100	3,495.00	349,500	
1976	明星工業	600	1,289.00	773,400	
1979	大気社	400	4,570.00	1,828,000	
1980	ダイダン	400	2,037.00	814,800	
1982	日比谷総合設備	200	2,888.00	577,600	
5074	テスホールディングス	700	455.00	318,500	
5076	インフロニア・ホールディングス	3,700	1,569.00	5,805,300	
6330	東洋エンジニアリング	500	901.00	450,500	
6379	レイズネクスト	500	2,234.00	1,117,000	
2001	ニッポン	1,000	2,399.00	2,399,000	
2002	日清製粉グループ本社	2,900	2,161.00	6,266,900	
2003	日東富士製粉	100	5,370.00	537,000	
2004	昭和産業	300	3,490.00	1,047,000	
2009	鳥越製粉	100	708.00	70,800	
2053	中部飼料	400	1,253.00	501,200	
2060	フィード・ワン	500	1,031.00	515,500	
2108	日本甜菜製糖	200	2,090.00	418,000	
2109	D M三井製糖ホールディングス	300	3,320.00	996,000	
2112	塩水港精糖	200	308.00	61,600	
2117	ウェルネオシュガー	200	2,303.00	460,600	
2201	森永製菓	1,400	2,640.00	3,696,000	
2204	中村屋	100	3,100.00	310,000	
2206	江崎グリコ	900	4,370.00	3,933,000	
2207	名糖産業	100	1,850.00	185,000	
2209	井村屋グループ	200	2,569.00	513,800	
2211	不二家	200	2,478.00	495,600	

2212	山崎製パン	2,100	3,847.00	8,078,700	
2217	モロゾフ	100	4,250.00	425,000	
2220	亀田製菓	200	4,375.00	875,000	
2222	寿スピリッツ	1,500	1,849.50	2,774,250	
2229	カルビー	1,500	3,405.00	5,107,500	
2264	森永乳業	1,100	3,099.00	3,408,900	
2266	六甲バター	200	1,378.00	275,600	
2267	ヤクルト本社	4,600	3,172.00	14,591,200	
2269	明治ホールディングス	3,900	3,412.00	13,306,800	
2270	雪印メグミルク	800	2,481.00	1,984,800	
2281	プリマハム	400	2,290.00	916,000	
2282	日本ハム	1,400	5,205.00	7,287,000	
2288	丸大食品	300	1,627.00	488,100	
2292	S Foods	400	3,215.00	1,286,000	
2294	柿安本店	100	2,862.00	286,200	
2296	伊藤ハム米久ホールディングス	500	4,215.00	2,107,500	
2501	サッポロホールディングス	1,000	6,503.00	6,503,000	
2502	アサヒグループホールディングス	7,400	5,365.00	39,701,000	
2503	キリンホールディングス	13,300	2,065.50	27,471,150	
2531	宝ホールディングス	2,200	1,105.50	2,432,100	
2533	オエノンホールディングス	1,000	352.00	352,000	
2540	養命酒製造	100	1,898.00	189,800	
2579	コカ・コーラ ボトラーズジャパン ホールデ	2,500	2,221.50	5,553,750	
2587	サントリー食品インターナショナル	2,200	4,773.00	10,500,600	
2590	ダイドーグループホールディングス	400	2,783.00	1,113,200	
2593	伊藤園	1,100	3,741.00	4,115,100	
2594	キーコーヒー	400	2,041.00	816,400	
2602	日清オイリオグループ	400	4,940.00	1,976,000	
2607	不二製油グループ本社	700	2,442.50	1,709,750	
2613	J - オイルミルズ	400	1,999.00	799,600	
2801	キッコーマン	2,100	9,620.00	20,202,000	
2802	味の素	7,600	5,441.00	41,351,600	
2804	ブルドックソース	200	2,164.00	432,800	
2809	キューピー	1,700	2,766.00	4,702,200	
2810	ハウス食品グループ本社	1,100	3,137.00	3,450,700	
2811	カゴメ	1,400	3,528.00	4,939,200	
2812	焼津水産化学工業	100	1,435.00	143,500	
2815	アリアケジャパン	300	5,350.00	1,605,000	
2819	エバラ食品工業	100	2,990.00	299,000	
2871	ニチレイ	1,500	4,051.00	6,076,500	
2875	東洋水産	1,600	8,733.00	13,972,800	
2882	イトアンドホールディングス	200	2,030.00	406,000	

2884	ヨシムラ・フード・ホールディングス	100	1,295.00	129,500	
2897	日清食品ホールディングス	3,400	4,265.00	14,501,000	
2899	永谷園ホールディングス	200	2,258.00	451,600	
2904	一正蒲鉾	100	744.00	74,400	
2908	フジッコ	300	1,930.00	579,000	
2910	ロック・フィールド	400	1,627.00	650,800	
2914	日本たばこ産業	19,400	3,869.00	75,058,600	
2915	ケンコーマヨネーズ	200	1,955.00	391,000	
2918	わらべや日洋ホールディングス	200	2,696.00	539,200	
2922	なとり	200	2,150.00	430,000	
2929	ファーマフーズ	500	896.00	448,000	
2931	ユーグレナ	2,000	604.00	1,208,000	
2933	紀文食品	300	1,253.00	375,900	
2935	ピククルスホールディングス	200	1,155.00	231,000	
4404	ミヨシ油脂	100	1,288.00	128,800	
4526	理研ビタミン	300	2,564.00	769,200	
3001	片倉工業	300	1,787.00	536,100	
3002	ゲンゼ	200	5,470.00	1,094,000	
3101	東洋紡	1,400	1,133.00	1,586,200	
3103	ユニチカ	1,000	177.00	177,000	
3104	富士紡ホールディングス	100	4,430.00	443,000	
3106	倉敷紡績	200	3,460.00	692,000	
3109	シキボウ	200	1,212.00	242,400	
3201	日本毛織	800	1,431.00	1,144,800	
3202	ダイトウボウ	200	95.00	19,000	
3204	トーア紡コーポレーション	100	458.00	45,800	
3205	ダイドーリミテッド	200	692.00	138,400	
3302	帝国繊維	400	2,327.00	930,800	
3401	帝人	3,100	1,397.50	4,332,250	
3402	東レ	21,700	714.80	15,511,160	
3512	日本フェルト	100	438.00	43,800	
3529	アツギ	100	591.00	59,100	
3569	セーレン	600	2,546.00	1,527,600	
3580	小松マテーレ	500	769.00	384,500	
3591	ワコールホールディングス	700	3,713.00	2,599,100	
3593	ホギメディカル	400	3,875.00	1,550,000	
3608	T S Iホールディングス	1,100	709.00	779,900	
3612	ワールド	500	1,947.00	973,500	
8011	三陽商会	100	2,608.00	260,800	
8016	オンワードホールディングス	1,900	531.00	1,008,900	
8029	ルックホールディングス	100	2,541.00	254,100	
8107	キムラタン	900	18.00	16,200	

8111	ゴールドウイン	600	9,932.00	5,959,200	
8114	デサント	600	3,600.00	2,160,000	
8118	キング	100	704.00	70,400	
8127	ヤマトインターナショナル	100	302.00	30,200	
3708	特種東海製紙	200	3,940.00	788,000	
3861	王子ホールディングス	13,500	602.10	8,128,350	
3863	日本製紙	1,800	1,172.00	2,109,600	
3864	三菱製紙	200	594.00	118,800	
3865	北越コーポレーション	1,600	1,585.00	2,536,000	
3877	中越パルプ工業	100	1,867.00	186,700	
3880	大王製紙	1,400	1,159.50	1,623,300	
3941	レンゴー	3,000	1,167.50	3,502,500	
3946	トーモク	200	2,547.00	509,400	
3950	ザ・パック	200	3,590.00	718,000	
2930	北の達人コーポレーション	1,400	197.00	275,800	
3405	クラレ	4,700	1,529.50	7,188,650	
3407	旭化成	21,900	1,111.00	24,330,900	
3553	共和レザー	100	817.00	81,700	
4004	レゾナック・ホールディングス	3,100	3,373.00	10,456,300	
4005	住友化学	24,100	327.10	7,883,110	
4008	住友精化	200	5,050.00	1,010,000	
4021	日産化学	1,500	5,979.00	8,968,500	
4022	ラサ工業	100	2,501.00	250,100	
4023	クレハ	700	2,701.00	1,890,700	
4025	多木化学	100	3,700.00	370,000	
4027	テイカ	300	1,659.00	497,700	
4028	石原産業	500	1,579.00	789,500	
4041	日本曹達	400	5,980.00	2,392,000	
4042	東ソー	4,300	2,048.50	8,808,550	
4043	トクヤマ	1,000	2,600.50	2,600,500	
4044	セントラル硝子	300	2,805.00	841,500	
4045	東亜合成	1,600	1,544.50	2,471,200	
4046	大阪ソーダ	200	10,470.00	2,094,000	
4047	関東電化工業	600	1,020.00	612,000	
4061	デンカ	1,200	2,391.50	2,869,800	
4063	信越化学工業	29,100	6,440.00	187,404,000	
4064	日本カーバイド工業	100	1,906.00	190,600	
4078	堺化学工業	200	1,927.00	385,400	
4082	第一稀元素化学工業	400	943.00	377,200	
4088	エア・ウォーター	3,100	2,284.50	7,081,950	
4091	日本酸素ホールディングス	3,100	4,650.00	14,415,000	
4092	日本化学工業	100	2,330.00	233,000	

4095	日本パーカライジング	1,400	1,214.00	1,699,600	
4097	高圧ガス工業	500	891.00	445,500	
4099	四国化成ホールディングス	400	1,761.00	704,400	
4100	戸田工業	100	1,783.00	178,300	
4109	ステラ ケミファ	200	3,880.00	776,000	
4112	保土谷化学工業	100	3,495.00	349,500	
4114	日本触媒	500	5,737.00	2,868,500	
4116	大日精化工業	200	2,694.00	538,800	
4118	カネカ	800	3,715.00	2,972,000	
4182	三菱瓦斯化学	2,400	2,496.50	5,991,600	
4183	三井化学	2,700	4,257.00	11,493,900	
4185	J S R	3,500	4,323.00	15,130,500	
4186	東京応化工業	1,500	4,375.00	6,562,500	
4187	大阪有機化学工業	300	3,245.00	973,500	
4188	三菱ケミカルグループ	23,700	902.10	21,379,770	
4189	K Hネオケム	500	2,217.00	1,108,500	
4202	ダイセル	4,200	1,473.50	6,188,700	
4203	住友ベークライト	500	8,797.00	4,398,500	
4204	積水化学工業	6,500	2,145.00	13,942,500	
4205	日本ゼオン	2,200	1,293.50	2,845,700	
4206	アイカ工業	800	3,611.00	2,888,800	
4208	U B E	1,500	2,599.00	3,898,500	
4212	積水樹脂	500	2,446.00	1,223,000	
4215	タキロンシーアイ	800	664.00	531,200	
4216	旭有機材	200	4,770.00	954,000	
4218	ニチバン	200	1,932.00	386,400	
4220	リケンテクノス	700	969.00	678,300	
4221	大倉工業	200	3,080.00	616,000	
4228	積水化成品工業	500	476.00	238,000	
4229	群栄化学工業	100	3,685.00	368,500	
4231	タイガースポリマー	100	1,096.00	109,600	
4245	ダイキアクシス	100	695.00	69,500	
4246	ダイキョーニシカワ	700	759.00	531,300	
4248	竹本容器	100	777.00	77,700	
4249	森六ホールディングス	200	2,680.00	536,000	
4251	恵和	200	1,105.00	221,000	
4272	日本化薬	2,500	1,305.50	3,263,750	
4275	カーリットホールディングス	300	1,022.00	306,600	
4362	日本精化	200	2,660.00	532,000	
4368	扶桑化学工業	300	4,875.00	1,462,500	
4369	トリケミカル研究所	400	4,830.00	1,932,000	
4401	A D E K A	1,100	3,165.00	3,481,500	

4403	日油	1,000	6,538.00	6,538,000
4406	新日本理化	200	204.00	40,800
4410	ハリマ化成グループ	200	904.00	180,800
4452	花王	7,300	5,620.00	41,026,000
4461	第一工業製薬	100	3,670.00	367,000
4462	石原ケミカル	100	1,873.00	187,300
4463	日華化学	100	914.00	91,400
4471	三洋化成工業	200	4,270.00	854,000
4531	有機合成薬品工業	100	326.00	32,600
4611	大日本塗料	400	1,125.00	450,000
4612	日本ペイントホールディングス	17,200	1,084.50	18,653,400
4613	関西ペイント	3,200	2,229.50	7,134,400
4615	神東塗料	100	131.00	13,100
4617	中国塗料	700	2,126.00	1,488,200
4619	日本特殊塗料	100	1,343.00	134,300
4620	藤倉化成	400	465.00	186,000
4626	太陽ホールディングス	600	3,235.00	1,941,000
4631	D I C	1,300	2,838.00	3,689,400
4633	サカタインクス	700	1,450.00	1,015,000
4634	a r t i e n c e	700	2,849.00	1,994,300
4636	T & K T O K A	300	1,406.00	421,800
4901	富士フイルムホールディングス	6,000	9,758.00	58,548,000
4911	資生堂	6,800	4,279.00	29,097,200
4912	ライオン	4,300	1,345.00	5,783,500
4914	高砂香料工業	200	3,370.00	674,000
4917	マンダム	700	1,308.00	915,600
4919	ミルボン	400	3,375.00	1,350,000
4921	ファンケル	1,400	2,101.00	2,941,400
4922	コーセー	700	7,880.00	5,516,000
4923	コタ	300	1,674.00	502,200
4927	ポーラ・オルビスホールディングス	1,700	1,463.50	2,487,950
4928	ノエビアホールディングス	300	5,130.00	1,539,000
4931	新日本製薬	200	1,670.00	334,000
4933	I - n e	100	1,827.00	182,700
4936	アクシージア	200	858.00	171,600
4951	エステー	300	1,569.00	470,700
4955	アグロ カネショウ	100	1,195.00	119,500
4956	コニシ	900	1,598.00	1,438,200
4958	長谷川香料	600	3,075.00	1,845,000
4967	小林製薬	900	6,109.00	5,498,100
4968	荒川化学工業	300	1,135.00	340,500
4971	メック	300	4,040.00	1,212,000

4973	日本高純度化学	100	2,902.00	290,200
4974	タカラバイオ	900	1,011.00	909,900
4975	J C U	400	3,890.00	1,556,000
4977	新田ゼラチン	100	774.00	77,400
4979	O A T アグリオ	100	1,830.00	183,000
4980	デクセリアルズ	800	5,815.00	4,652,000
4985	アース製薬	300	4,380.00	1,314,000
4992	北興化学工業	300	1,176.00	352,800
4994	大成ラミック	100	3,055.00	305,500
4996	クミアイ化学工業	1,300	808.00	1,050,400
4997	日本農薬	600	747.00	448,200
5142	アキレス	200	1,591.00	318,200
5208	有沢製作所	600	1,147.00	688,200
6988	日東電工	2,100	13,645.00	28,654,500
7874	レック	400	1,129.00	451,600
7888	三光合成	400	670.00	268,000
7908	きもと	200	226.00	45,200
7917	藤森工業	300	3,960.00	1,188,000
7925	前澤化成工業	200	1,692.00	338,400
7931	未来工業	100	4,465.00	446,500
7940	ウェーブロックホールディングス	100	684.00	68,400
7942	J S P	200	2,190.00	438,000
7947	エフピコ	600	2,706.50	1,623,900
7958	天馬	200	2,293.00	458,600
7970	信越ポリマー	700	1,530.00	1,071,000
7971	東リ	300	398.00	119,400
7988	ニフコ	1,000	3,794.00	3,794,000
7995	バルカー	300	4,865.00	1,459,500
8113	ユニ・チャーム	6,800	4,834.00	32,871,200
4151	協和キリン	3,900	2,810.50	10,960,950
4502	武田薬品工業	28,700	4,288.00	123,065,600
4503	アステラス製薬	28,500	1,593.00	45,400,500
4506	住友ファーマ	2,400	390.00	936,000
4507	塩野義製薬	4,100	7,814.00	32,037,400
4512	わかもと製薬	200	207.00	41,400
4516	日本新薬	900	4,520.00	4,068,000
4519	中外製薬	10,200	6,107.00	62,291,400
4521	科研製薬	600	3,529.00	2,117,400
4523	エーザイ	3,900	6,248.00	24,367,200
4527	ロート製薬	3,100	3,054.00	9,467,400
4528	小野薬品工業	6,900	2,458.50	16,963,650
4530	久光製薬	700	3,828.00	2,679,600

4534	持田製薬	400	3,185.00	1,274,000
4536	参天製薬	5,900	1,440.50	8,498,950
4538	扶桑薬品工業	100	2,315.00	231,500
4540	ツムラ	1,000	3,722.00	3,722,000
4547	キッセイ薬品工業	500	3,660.00	1,830,000
4548	生化学工業	600	759.00	455,400
4549	栄研化学	600	1,931.00	1,158,600
4551	鳥居薬品	200	4,260.00	852,000
4552	J C R ファーマ	1,100	879.00	966,900
4553	東和薬品	500	2,844.00	1,422,000
4554	富士製薬工業	200	1,687.00	337,400
4559	ゼリア新薬工業	500	2,124.00	1,062,000
4565	そーせいグループ	1,100	1,560.00	1,716,000
4568	第一三共	28,300	4,701.00	133,038,300
4569	杏林製薬	700	1,784.00	1,248,800
4574	大幸薬品	700	379.00	265,300
4577	ダイト	200	2,254.00	450,800
4578	大塚ホールディングス	6,800	5,997.00	40,779,600
4581	大正製薬ホールディングス	700	8,600.00	6,020,000
4587	ペプチドリーム	1,600	1,367.00	2,187,200
4880	セルソース	100	1,466.00	146,600
4886	あすか製薬ホールディングス	300	2,104.00	631,200
4887	サワイグループホールディングス	700	6,394.00	4,475,800
3315	日本コークス工業	3,300	131.00	432,300
5011	ニチレキ	400	2,466.00	986,400
5013	ユシロ化学工業	200	2,044.00	408,800
5015	ビーピー・カストロール	100	961.00	96,100
5017	富士石油	900	350.00	315,000
5018	MORESCO	100	1,378.00	137,800
5019	出光興産	18,000	993.40	17,881,200
5020	E N E O Sホールディングス	51,400	696.80	35,815,520
5021	コスモエネルギーホールディングス	1,000	6,967.00	6,967,000
5101	横浜ゴム	1,600	3,923.00	6,276,800
5105	TOYO TIRE	1,900	2,590.50	4,921,950
5108	ブリヂストン	9,500	6,170.00	58,615,000
5110	住友ゴム工業	3,200	1,712.00	5,478,400
5121	藤倉コンポジット	200	1,395.00	279,000
5122	オカモト	200	5,020.00	1,004,000
5185	フコク	200	1,744.00	348,800
5186	ニッタ	300	3,880.00	1,164,000
5191	住友理工	500	1,227.00	613,500
5192	三ツ星ベルト	400	4,780.00	1,912,000

5195	バンドー化学	500	1,820.00	910,000	
3110	日東紡績	400	5,270.00	2,108,000	
5201	A G C	2,900	5,410.00	15,689,000	
5202	日本板硝子	1,500	516.00	774,000	
5210	日本山村硝子	100	1,568.00	156,800	
5214	日本電気硝子	1,300	3,623.00	4,709,900	
5218	オハラ	200	1,236.00	247,200	
5232	住友大阪セメント	500	3,868.00	1,934,000	
5233	太平洋セメント	1,900	3,360.00	6,384,000	
5262	日本ヒューム	300	871.00	261,300	
5269	日本コンクリート工業	600	432.00	259,200	
5273	三谷セキサン	100	5,460.00	546,000	
5288	アジアパイルホールディングス	500	804.00	402,000	
5301	東海カーボン	3,000	954.50	2,863,500	
5302	日本カーボン	200	5,220.00	1,044,000	
5310	東洋炭素	200	7,700.00	1,540,000	
5331	ノリタケカンパニーリミテド	200	8,100.00	1,620,000	
5332	T O T O	2,100	4,252.00	8,929,200	
5333	日本碍子	3,800	1,943.00	7,383,400	
5334	日本特殊陶業	2,700	4,600.00	12,420,000	
5337	ダントーホールディングス	100	964.00	96,400	
5344	M A R U W A	100	31,100.00	3,110,000	
5351	品川リフラクトリーズ	400	1,910.00	764,000	
5352	黒崎播磨	100	14,180.00	1,418,000	
5357	ヨータイ	200	1,497.00	299,400	
5363	東京窯業	200	480.00	96,000	
5367	ニッカトー	100	599.00	59,900	
5384	フジインコーポレーテッド	900	3,555.00	3,199,500	
5393	ニチアス	800	3,975.00	3,180,000	
7943	ニチハ	400	3,370.00	1,348,000	
5401	日本製鉄	15,000	3,586.00	53,790,000	
5406	神戸製鋼所	6,700	1,961.50	13,142,050	
5408	中山製鋼所	800	944.00	755,200	
5410	合同製鐵	200	5,680.00	1,136,000	
5411	J F E ホールディングス	9,300	2,449.50	22,780,350	
5423	東京製鐵	900	1,672.00	1,504,800	
5440	共英製鋼	400	2,364.00	945,600	
5444	大和工業	600	8,248.00	4,948,800	
5445	東京鐵鋼	100	5,360.00	536,000	
5449	大阪製鐵	200	2,240.00	448,000	
5451	淀川製鋼所	400	4,495.00	1,798,000	
5461	中部鋼鈹	200	2,581.00	516,200	

5463	丸一鋼管	1,000	3,899.00	3,899,000	
5464	モリ工業	100	5,510.00	551,000	
5471	大同特殊鋼	2,100	1,776.50	3,730,650	
5476	日本高周波鋼業	100	590.00	59,000	
5480	日本冶金工業	200	4,710.00	942,000	
5481	山陽特殊製鋼	300	2,206.00	661,800	
5482	愛知製鋼	200	3,655.00	731,000	
5541	大平洋金属	300	1,358.00	407,400	
5563	新日本電工	1,700	317.00	538,900	
5602	栗本鐵工所	200	3,740.00	748,000	
5632	三菱製鋼	200	1,405.00	281,000	
5658	日亜鋼業	200	332.00	66,400	
5659	日本精線	100	6,370.00	637,000	
5698	エンビプロ・ホールディングス	300	519.00	155,700	
6319	シンニッタン	200	288.00	57,600	
5702	大紀アルミニウム工業所	400	1,217.00	486,800	
5703	日本軽金属ホールディングス	1,000	1,792.00	1,792,000	
5706	三井金属鉱業	1,000	4,535.00	4,535,000	
5707	東邦亜鉛	200	1,040.00	208,000	
5711	三菱マテリアル	2,400	2,878.50	6,908,400	
5713	住友金属鉱山	3,900	4,335.00	16,906,500	
5714	DOWAホールディングス	800	5,422.00	4,337,600	
5715	古河機械金属	400	1,768.00	707,200	
5721	エス・サイエンス	900	24.00	21,600	
5726	大阪チタニウムテクノロジーズ	600	2,498.00	1,498,800	
5727	東邦チタニウム	700	1,488.00	1,041,600	
5741	U A C J	500	4,250.00	2,125,000	
5757	C K サンエツ	100	3,925.00	392,500	
5801	古河電気工業	1,100	3,097.00	3,406,700	
5802	住友電気工業	12,500	2,243.50	28,043,750	
5803	フジクラ	3,900	1,920.00	7,488,000	
5805	S W C C	400	3,750.00	1,500,000	
5809	タツタ電線	600	704.00	422,400	
5821	平河ヒューテック	200	1,366.00	273,200	
5851	リョービ	400	2,761.00	1,104,400	
5852	アーレスティ	200	807.00	161,400	
5857	A R E ホールディングス	1,300	1,946.00	2,529,800	
3421	稲葉製作所	200	1,502.00	300,400	
3431	宮地エンジニアリンググループ	200	4,155.00	831,000	
3433	トーカロ	1,000	1,684.00	1,684,000	
3434	アルファC o	100	1,622.00	162,200	
3436	S U M C O	5,900	2,432.50	14,351,750	

3443	川田テクノロジーズ	100	9,900.00	990,000	
3445	R S Technologies	200	2,672.00	534,400	
3447	信和	100	759.00	75,900	
5901	東洋製罐グループホールディングス	1,900	2,434.00	4,624,600	
5902	ホッカンホールディングス	200	1,919.00	383,800	
5909	コロナ	200	970.00	194,000	
5911	横河ブリッジホールディングス	500	2,869.00	1,434,500	
5929	三和ホールディングス	3,400	2,532.00	8,608,800	
5930	文化シャッター	900	1,674.00	1,506,600	
5932	三協立山	400	883.00	353,200	
5933	アルインコ	300	1,051.00	315,300	
5938	L I X I L	5,200	1,919.00	9,978,800	
5942	日本ファイルコン	100	542.00	54,200	
5943	ノーリツ	600	1,690.00	1,014,000	
5946	長府製作所	300	2,172.00	651,600	
5947	リンナイ	1,600	3,422.00	5,475,200	
5951	ダイニチ工業	100	709.00	70,900	
5957	日東精工	500	604.00	302,000	
5959	岡部	600	744.00	446,400	
5970	ジーテクト	400	2,032.00	812,800	
5975	東プレ	600	2,414.00	1,448,400	
5976	高周波熱錬	500	1,077.00	538,500	
5981	東京製綱	200	1,387.00	277,400	
5985	サンコール	300	480.00	144,000	
5986	モリテック スチール	100	251.00	25,100	
5988	パイオラックス	400	2,644.00	1,057,600	
5989	エイチワン	300	685.00	205,500	
5991	日本発條	3,000	1,412.50	4,237,500	
5992	中央発條	200	979.00	195,800	
7989	立川ブラインド工業	200	1,487.00	297,400	
8155	三益半導体工業	300	3,045.00	913,500	
5631	日本製鋼所	900	2,860.00	2,574,000	
6005	三浦工業	1,400	3,003.00	4,204,200	
6013	タクマ	1,100	1,898.00	2,087,800	
6101	ツガミ	700	1,135.00	794,500	
6103	オークマ	300	6,950.00	2,085,000	
6104	芝浦機械	300	3,550.00	1,065,000	
6113	アマダ	5,200	1,681.50	8,743,800	
6118	アイダエンジニアリング	800	847.00	677,600	
6134	F U J I	1,500	2,648.50	3,972,750	
6135	牧野フライス製作所	400	6,060.00	2,424,000	
6136	オーエスジー	1,400	2,080.50	2,912,700	

6140	旭ダイヤモンド工業	800	946.00	756,800	
6141	D M G 森精機	2,000	3,946.00	7,892,000	
6143	ソディック	800	717.00	573,600	
6146	ディスコ	1,600	50,350.00	80,560,000	
6151	日東工器	200	1,979.00	395,800	
6157	日進工具	300	988.00	296,400	
6165	パンチ工業	100	451.00	45,100	
6167	富士ダイス	200	671.00	134,200	
6203	豊和工業	100	836.00	83,600	
6209	リケンN P R	400	2,975.00	1,190,000	
6210	東洋機械金属	100	769.00	76,900	
6222	島精機製作所	500	1,345.00	672,500	
6235	オプトラン	500	2,124.00	1,062,000	
6237	イワキポンプ	200	2,672.00	534,400	
6238	フリュー	300	1,192.00	357,600	
6240	ヤマシンフィルタ	800	423.00	338,400	
6247	日阪製作所	400	1,016.00	406,400	
6250	やまびこ	500	1,874.00	937,000	
6254	野村マイクロ・サイエンス	100	18,400.00	1,840,000	
6258	平田機工	200	7,690.00	1,538,000	
6262	P E G A S U S	400	533.00	213,200	
6264	マルマエ	100	2,027.00	202,700	
6266	タツモ	200	3,565.00	713,000	
6268	ナプテスコ	2,100	2,637.00	5,537,700	
6269	三井海洋開発	400	2,971.00	1,188,400	
6272	レオン自動機	400	1,483.00	593,200	
6273	S M C	1,000	84,090.00	84,090,000	
6277	ホソカワミクロン	200	4,470.00	894,000	
6278	ユニオンツール	100	4,330.00	433,000	
6279	瑞光	200	1,528.00	305,600	
6282	オイレス工業	400	2,217.00	886,800	
6284	日精エー・エス・ビー機械	100	4,905.00	490,500	
6287	サトーホールディングス	500	2,282.00	1,141,000	
6289	技研製作所	300	2,026.00	607,800	
6291	日本エアーテック	200	1,152.00	230,400	
6293	日精樹脂工業	200	1,181.00	236,200	
6298	ワイエイシイホールディングス	100	2,330.00	233,000	
6301	小松製作所	15,300	4,223.00	64,611,900	
6302	住友重機械工業	1,900	4,487.00	8,525,300	
6305	日立建機	1,300	4,235.00	5,505,500	
6306	日工	500	780.00	390,000	
6309	巴工業	100	3,900.00	390,000	

6310	井関農機	300	1,015.00	304,500	
6315	TOWA	400	8,960.00	3,584,000	
6317	北川鉄工所	100	1,525.00	152,500	
6323	ローツェ	200	20,110.00	4,022,000	
6326	クボタ	17,100	2,208.50	37,765,350	
6328	荏原実業	200	3,540.00	708,000	
6331	三菱化工機	100	3,925.00	392,500	
6332	月島ホールディングス	400	1,412.00	564,800	
6333	帝国電機製作所	200	2,550.00	510,000	
6339	新東工業	700	1,120.00	784,000	
6340	澁谷工業	300	3,200.00	960,000	
6345	アイチ コーポレーション	500	1,082.00	541,000	
6349	小森コーポレーション	800	1,264.00	1,011,200	
6351	鶴見製作所	200	3,620.00	724,000	
6356	日本ギア工業	100	600.00	60,000	
6358	酒井重工業	100	6,630.00	663,000	
6361	荏原製作所	1,300	12,935.00	16,815,500	
6363	西島製作所	300	2,614.00	784,200	
6364	北越工業	300	1,971.00	591,300	
6367	ダイキン工業	3,900	20,375.00	79,462,500	
6368	オルガノ	400	7,110.00	2,844,000	
6369	トーヨーカネツ	100	4,445.00	444,500	
6370	栗田工業	1,800	6,293.00	11,327,400	
6371	椿本チエイン	500	4,910.00	2,455,000	
6373	大同工業	100	768.00	76,800	
6378	木村化工機	200	696.00	139,200	
6381	アネスト岩田	500	1,252.00	626,000	
6383	ダイフク	5,500	3,274.00	18,007,000	
6387	サムコ	100	5,010.00	501,000	
6390	加藤製作所	100	1,426.00	142,600	
6395	タダノ	1,900	1,203.50	2,286,650	
6406	フジテック	800	3,750.00	3,000,000	
6407	C K D	900	3,185.00	2,866,500	
6412	平和	1,000	2,031.00	2,031,000	
6413	理想科学工業	300	3,075.00	922,500	
6417	SANKYO	3,800	1,657.50	6,298,500	
6418	日本金銭機械	400	1,302.00	520,800	
6419	マースグループホールディングス	200	3,095.00	619,000	
6420	フクシマガリレイ	200	5,690.00	1,138,000	
6428	オーイズミ	100	405.00	40,500	
6430	ダイコク電機	200	4,090.00	818,000	
6432	竹内製作所	600	5,390.00	3,234,000	

6436	アマノ	900	3,678.00	3,310,200
6440	JUKI	500	529.00	264,500
6444	サンデン	200	165.00	33,000
6445	ジャノメ	300	694.00	208,200
6454	マックス	500	3,160.00	1,580,000
6457	グローリー	800	2,783.50	2,226,800
6458	新晃工業	300	3,450.00	1,035,000
6459	大和冷機工業	500	1,493.00	746,500
6460	セガサミーホールディングス	2,900	1,826.50	5,296,850
6463	TPR	400	2,112.00	844,800
6464	ツバキ・ナカシマ	700	780.00	546,000
6465	ホンザキ	1,900	5,158.00	9,800,200
6470	大豊工業	300	884.00	265,200
6471	日本精工	6,100	802.40	4,894,640
6472	NTN	7,100	302.80	2,149,880
6473	ジェイテクト	2,900	1,333.50	3,867,150
6474	不二越	200	3,410.00	682,000
6480	日本トムソン	900	638.00	574,200
6481	THK	1,900	3,274.00	6,220,600
6482	ユーシン精機	300	675.00	202,500
6485	前澤給装工業	200	1,289.00	257,800
6486	イーグル工業	400	1,801.00	720,400
6489	前澤工業	100	1,045.00	104,500
6490	日本ピラー工業	300	5,530.00	1,659,000
6498	キッツ	1,100	1,265.00	1,391,500
6586	マキタ	3,700	3,996.00	14,785,200
7003	三井E&S	1,600	1,827.00	2,923,200
7004	日立造船	2,900	1,248.00	3,619,200
7011	三菱重工業	5,700	12,030.00	68,571,000
7013	IHI	2,400	3,476.00	8,342,400
7022	サノヤスホールディングス	200	214.00	42,800
7718	スター精密	600	1,764.00	1,058,400
3105	日清紡ホールディングス	2,500	1,197.00	2,992,500
4062	イビデン	1,700	6,556.00	11,145,200
4902	コニカミノルタ	7,300	495.40	3,616,420
6448	ブラザー工業	4,400	2,508.50	11,037,400
6479	ミネベアミツミ	5,700	2,912.50	16,601,250
6501	日立製作所	15,700	12,455.00	195,543,500
6503	三菱電機	36,400	2,394.00	87,141,600
6504	富士電機	2,000	9,144.00	18,288,000
6505	東洋電機製造	100	1,124.00	112,400
6506	安川電機	3,600	6,179.00	22,244,400

6507	シンフォニアテクノロジー	400	2,879.00	1,151,600	
6508	明電舎	600	2,762.00	1,657,200	
6516	山洋電気	100	6,900.00	690,000	
6517	デンヨー	200	2,390.00	478,000	
6523	PHCホールディングス	600	1,267.00	760,200	
6525	KOKUSAI ELECTRIC	1,300	3,740.00	4,862,000	
6526	ソシオネクスト	2,400	3,613.00	8,671,200	
6588	東芝テック	400	3,030.00	1,212,000	
6590	芝浦メカトロニクス	200	6,170.00	1,234,000	
6592	マブチモーター	1,600	2,733.50	4,373,600	
6594	ニデック	7,200	5,556.00	40,003,200	
6615	ユー・エム・シー・エレクトロニクス	200	350.00	70,000	
6616	トレックス・セミコンダクター	200	1,814.00	362,800	
6617	東光高岳	200	2,380.00	476,000	
6619	ダブル・スコープ	900	728.00	655,200	
6622	ダイヘン	300	8,810.00	2,643,000	
6630	ヤーマン	600	983.00	589,800	
6632	JVCケンウッド	2,600	895.00	2,327,000	
6638	ミマキエンジニアリング	300	1,069.00	320,700	
6640	I - P E X	200	1,754.00	350,800	
6644	大崎電気工業	700	668.00	467,600	
6645	オムロン	2,500	5,474.00	13,685,000	
6651	日東工業	400	4,300.00	1,720,000	
6652	I D E C	500	2,717.00	1,358,500	
6674	ジーエス・ユアサ コーポレーション	1,300	2,840.50	3,692,650	
6676	メルコホールディングス	100	3,195.00	319,500	
6678	テクノメディカ	100	1,751.00	175,100	
6699	ダイヤモンドエレクトリックホールディング	100	642.00	64,200	
6701	日本電気	4,300	10,665.00	45,859,500	
6702	富士通	3,000	24,245.00	72,735,000	
6703	沖電気工業	1,500	1,112.00	1,668,000	
6704	岩崎通信機	100	674.00	67,400	
6706	電気興業	100	2,110.00	211,000	
6707	サンケン電気	300	6,907.00	2,072,100	
6718	アイホン	200	2,947.00	589,400	
6723	ルネサスエレクトロニクス	21,300	2,430.50	51,769,650	
6724	セイコーエプソン	4,200	2,421.00	10,168,200	
6727	ワコム	2,500	677.00	1,692,500	
6728	アルバック	700	9,375.00	6,562,500	
6730	アクセル	100	2,177.00	217,700	
6737	E I Z O	200	5,100.00	1,020,000	
6740	ジャパンディスプレイ	14,100	21.00	296,100	

6741	日本信号	700	998.00	698,600	
6742	京三製作所	700	518.00	362,600	
6744	能美防災	400	2,177.00	870,800	
6745	ホーチキ	200	2,185.00	437,000	
6748	星和電機	100	523.00	52,300	
6750	エレコム	800	1,543.00	1,234,400	
6752	パナソニック ホールディングス	38,600	1,380.50	53,287,300	
6753	シャープ	5,500	801.70	4,409,350	
6754	アンリツ	2,300	1,279.50	2,942,850	
6755	富士通ゼネラル	900	1,893.00	1,703,700	
6758	ソニーグループ	22,900	13,055.00	298,959,500	
6762	T D K	5,200	7,457.00	38,776,400	
6763	帝国通信工業	100	1,843.00	184,300	
6768	タムラ製作所	1,300	556.00	722,800	
6770	アルプスアルパイン	2,900	1,114.00	3,230,600	
6779	日本電波工業	400	1,272.00	508,800	
6785	鈴木	200	1,164.00	232,800	
6787	メイコー	300	5,020.00	1,506,000	
6788	日本トリム	100	3,890.00	389,000	
6789	ローランド ディー . ジー .	200	5,350.00	1,070,000	
6794	フォスター電機	200	1,123.00	224,600	
6798	S M K	100	2,644.00	264,400	
6800	ヨコオ	300	1,493.00	447,900	
6803	ティアック	200	100.00	20,000	
6804	ホシデン	700	1,905.00	1,333,500	
6806	ヒロセ電機	500	14,910.00	7,455,000	
6807	日本航空電子工業	800	2,560.00	2,048,000	
6809	T O A	400	1,136.00	454,400	
6810	マクセル	700	1,522.00	1,065,400	
6814	古野電気	400	2,179.00	871,600	
6817	スミダコーポレーション	400	1,152.00	460,800	
6820	アイコム	100	3,390.00	339,000	
6823	リオン	100	2,948.00	294,800	
6841	横河電機	3,600	3,287.00	11,833,200	
6844	新電元工業	100	3,045.00	304,500	
6845	アズビル	2,200	4,189.00	9,215,800	
6848	東亜ディーケーケー	100	977.00	97,700	
6849	日本光電工業	1,400	4,004.00	5,605,600	
6850	チノー	100	2,452.00	245,200	
6853	共和電業	100	421.00	42,100	
6855	日本電子材料	200	2,769.00	553,800	
6856	堀場製作所	600	14,695.00	8,817,000	

6857	アドバンテスト	9,300	6,526.00	60,691,800	
6858	小野測器	100	630.00	63,000	
6859	エスベック	300	2,785.00	835,500	
6861	キーエンス	3,200	68,790.00	220,128,000	
6866	日置電機	200	6,940.00	1,388,000	
6869	シスメックス	2,800	7,942.00	22,237,600	
6871	日本マイクロニクス	600	7,500.00	4,500,000	
6875	メガチップス	300	4,045.00	1,213,500	
6877	O B A R A G R O U P	200	3,675.00	735,000	
6904	原田工業	100	748.00	74,800	
6905	コーセル	300	1,522.00	456,600	
6908	イリソ電子工業	300	3,055.00	916,500	
6914	オプテックスグループ	600	1,786.00	1,071,600	
6915	千代田インテグレ	100	2,574.00	257,400	
6920	レーザーテック	1,500	39,840.00	59,760,000	
6923	スタンレー電気	2,100	2,656.00	5,577,600	
6925	ウシオ電機	1,600	2,035.00	3,256,000	
6926	岡谷電機産業	100	275.00	27,500	
6927	ヘリオス テクノ ホールディング	100	556.00	55,600	
6929	日本セラミック	300	2,661.00	798,300	
6932	遠藤照明	100	1,472.00	147,200	
6937	古河電池	200	990.00	198,000	
6938	双信電機	100	308.00	30,800	
6941	山一電機	300	2,256.00	676,800	
6947	図研	300	4,510.00	1,353,000	
6951	日本電子	800	6,102.00	4,881,600	
6952	カシオ計算機	2,300	1,208.00	2,778,400	
6954	ファナック	15,800	4,261.00	67,323,800	
6958	日本シイエムケイ	700	597.00	417,900	
6961	エンプラス	100	7,710.00	771,000	
6962	大真空	500	809.00	404,500	
6963	ローム	6,000	2,461.50	14,769,000	
6965	浜松ホトニクス	2,600	5,281.00	13,730,600	
6966	三井ハイテック	300	9,040.00	2,712,000	
6967	新光電気工業	1,100	5,740.00	6,314,000	
6971	京セラ	20,100	2,065.50	41,516,550	
6976	太陽誘電	1,600	3,290.00	5,264,000	
6981	村田製作所	29,500	2,827.00	83,396,500	
6986	双葉電子工業	600	500.00	300,000	
6989	北陸電気工業	100	1,417.00	141,700	
6996	ニチコン	800	1,256.00	1,004,800	
6997	日本ケミコン	300	1,403.00	420,900	

6999	K O A	500	1,444.00	722,000	
7244	市光工業	600	553.00	331,800	
7276	小糸製作所	3,400	1,963.50	6,675,900	
7280	ミツバ	600	1,465.00	879,000	
7735	S C R E E Nホールディングス	1,100	18,110.00	19,921,000	
7739	キャノン電子	400	2,377.00	950,800	
7751	キャノン	16,100	4,359.00	70,179,900	
7752	リコー	8,100	1,250.00	10,125,000	
7965	象印マホービン	900	1,453.00	1,307,700	
8035	東京エレクトロン	6,900	37,220.00	256,818,000	
9880	イノテック	200	1,959.00	391,800	
3116	トヨタ紡織	1,400	2,413.00	3,378,200	
5949	ユニプレス	600	1,152.00	691,200	
6201	豊田自動織機	2,800	14,455.00	40,474,000	
6455	モリタホールディングス	600	1,654.00	992,400	
6584	三櫻工業	500	1,018.00	509,000	
6902	デンソー	26,700	2,653.00	70,835,100	
6995	東海理化電機製作所	900	2,463.00	2,216,700	
7012	川崎重工業	2,600	4,592.00	11,939,200	
7014	名村造船所	800	1,854.00	1,483,200	
7102	日本車輛製造	100	2,379.00	237,900	
7105	三菱ロジスネクスト	500	1,602.00	801,000	
7201	日産自動車	43,700	563.60	24,629,320	
7202	いすゞ自動車	9,400	1,981.50	18,626,100	
7203	トヨタ自動車	177,800	3,445.00	612,521,000	
7205	日野自動車	4,900	481.30	2,358,370	
7211	三菱自動車工業	12,600	460.00	5,796,000	
7212	エフテック	100	713.00	71,300	
7213	レシップホールディングス	100	670.00	67,000	
7220	武蔵精密工業	800	1,556.00	1,244,800	
7222	日産車体	300	931.00	279,300	
7224	新明和工業	900	1,194.00	1,074,600	
7226	極東開発工業	500	2,611.00	1,305,500	
7231	トピー工業	300	2,911.00	873,300	
7236	ティラド	100	3,765.00	376,500	
7238	曙ブレーキ工業	2,000	136.00	272,000	
7239	タチエス	600	1,951.00	1,170,600	
7240	N O K	1,300	2,000.00	2,600,000	
7241	フタバ産業	900	1,058.00	952,200	
7242	カヤバ	300	5,030.00	1,509,000	
7245	大同メタル工業	600	689.00	413,400	
7246	プレス工業	1,300	669.00	869,700	

7247	ミクニ	200	473.00	94,600	
7250	太平洋工業	700	1,438.00	1,006,600	
7256	河西工業	200	244.00	48,800	
7259	アイシン	2,500	5,441.00	13,602,500	
7261	マツダ	10,700	1,628.50	17,424,950	
7266	今仙電機製作所	100	648.00	64,800	
7267	本田技研工業	79,000	1,752.00	138,408,000	
7269	スズキ	5,900	6,181.00	36,467,900	
7270	S U B A R U	10,000	3,141.00	31,410,000	
7271	安永	100	714.00	71,400	
7272	ヤマハ発動機	14,000	1,340.50	18,767,000	
7277	T B K	200	404.00	80,800	
7278	エクセディ	500	2,932.00	1,466,000	
7282	豊田合成	900	3,032.00	2,728,800	
7283	愛三工業	500	1,536.00	768,000	
7291	日本プラスト	100	547.00	54,700	
7294	ヨロズ	300	968.00	290,400	
7296	エフ・シー・シー	600	2,125.00	1,275,000	
7309	シマノ	1,300	21,885.00	28,450,500	
7313	テイ・エス テック	1,200	1,923.50	2,308,200	
7408	ジャムコ	200	1,234.00	246,800	
4543	テルモ	9,100	5,709.00	51,951,900	
6376	日機装	800	1,215.00	972,000	
7600	日本エム・ディ・エム	300	714.00	214,200	
7701	島津製作所	4,300	4,288.00	18,438,400	
7702	J M S	300	532.00	159,600	
7715	長野計器	200	2,271.00	454,200	
7717	ブイ・テクノロジー	200	2,393.00	478,600	
7721	東京計器	200	2,390.00	478,000	
7723	愛知時計電機	100	2,505.00	250,500	
7725	インターアクション	200	1,235.00	247,000	
7727	オーバル	100	538.00	53,800	
7729	東京精密	700	11,185.00	7,829,500	
7730	マニー	1,300	2,019.00	2,624,700	
7731	ニコン	4,700	1,555.50	7,310,850	
7732	トプコン	1,600	1,716.00	2,745,600	
7733	オリンパス	19,900	2,100.00	41,790,000	
7734	理研計器	200	7,460.00	1,492,000	
7740	タムロン	200	6,560.00	1,312,000	
7741	H O Y A	6,400	18,870.00	120,768,000	
7743	シード	100	662.00	66,200	
7744	ノーリツ鋼機	300	3,110.00	933,000	

7745	A & Dホールディングス	500	2,405.00	1,202,500
7747	朝日インテック	3,900	2,931.50	11,432,850
7762	シチズン時計	3,000	984.00	2,952,000
7775	大研医器	100	558.00	55,800
7780	メニコン	1,100	1,672.00	1,839,200
7979	松風	100	2,874.00	287,400
8050	セイコーグループ	500	3,855.00	1,927,500
8086	ニプロ	2,700	1,199.00	3,237,300
7795	K Y O R I T S U	200	184.00	36,800
7816	スノーピーク	500	1,246.00	623,000
7817	パラマウントベッドホールディングス	700	2,551.00	1,785,700
7818	トランザクション	200	2,313.00	462,600
7820	ニホンフラッシュ	300	958.00	287,400
7821	前田工織	300	3,760.00	1,128,000
7822	永大産業	200	304.00	60,800
7823	アートネイチャー	300	772.00	231,600
7826	フルヤ金属	100	10,330.00	1,033,000
7832	バンダイナムコホールディングス	8,900	2,862.50	25,476,250
7839	S H O E I	700	2,097.00	1,467,900
7840	フランスベッドホールディングス	400	1,311.00	524,400
7846	パイロットコーポレーション	500	3,784.00	1,892,000
7856	萩原工業	200	1,535.00	307,000
7864	フジシールインターナショナル	700	1,960.00	1,372,000
7867	タカラトミー	1,500	2,724.00	4,086,000
7868	広済堂ホールディングス	1,000	696.00	696,000
7885	タカノ	100	1,064.00	106,400
7893	プロネクサス	300	1,253.00	375,900
7897	ホクシン	100	119.00	11,900
7898	ウッドワン	100	1,046.00	104,600
7911	T O P P A Nホールディングス	4,000	3,595.00	14,380,000
7912	大日本印刷	3,500	4,511.00	15,788,500
7914	共同印刷	100	3,340.00	334,000
7915	N I S S H A	600	1,420.00	852,000
7921	T A K A R A & C O M P A N Y	200	2,744.00	548,800
7936	アシックス	2,800	6,491.00	18,174,800
7937	ツツミ	100	2,099.00	209,900
7944	ローランド	200	4,765.00	953,000
7949	小松ウオール工業	100	3,275.00	327,500
7951	ヤマハ	2,000	3,185.00	6,370,000
7952	河合楽器製作所	100	3,485.00	348,500
7955	クリナップ	300	778.00	233,400
7956	ビジョン	2,100	1,544.50	3,243,450

7962	キングジム	300	885.00	265,500	
7966	リンテック	600	3,200.00	1,920,000	
7972	イトーキ	700	1,594.00	1,115,800	
7974	任天堂	20,400	8,224.00	167,769,600	
7976	三菱鉛筆	500	2,410.00	1,205,000	
7981	タカラスタANDARD	700	1,866.00	1,306,200	
7984	コクヨ	1,300	2,444.00	3,177,200	
7987	ナカバヤシ	300	544.00	163,200	
7990	グローブライド	300	2,028.00	608,400	
7994	オカムラ	1,000	2,156.00	2,156,000	
8022	美津濃	300	5,860.00	1,758,000	
9501	東京電力ホールディングス	29,200	854.80	24,960,160	
9502	中部電力	11,900	1,972.50	23,472,750	
9503	関西電力	12,500	2,075.50	25,943,750	
9504	中国電力	5,600	1,130.00	6,328,000	
9505	北陸電力	3,300	775.80	2,560,140	
9506	東北電力	8,500	1,142.00	9,707,000	
9507	四国電力	3,000	1,181.00	3,543,000	
9508	九州電力	7,500	1,300.00	9,750,000	
9509	北海道電力	3,100	779.70	2,417,070	
9511	沖縄電力	800	1,159.00	927,200	
9513	電源開発	2,700	2,570.00	6,939,000	
9514	エフオン	200	428.00	85,600	
9517	イーレックス	600	712.00	427,200	
9519	レノバ	900	1,115.00	1,003,500	
9531	東京瓦斯	6,800	3,424.00	23,283,200	
9532	大阪瓦斯	6,600	3,337.00	22,024,200	
9533	東邦瓦斯	1,400	3,181.00	4,453,400	
9534	北海道瓦斯	200	2,418.00	483,600	
9535	広島ガス	700	391.00	273,700	
9536	西部ガスホールディングス	300	1,924.00	577,200	
9543	静岡ガス	600	953.00	571,800	
9551	メタウォーター	400	2,213.00	885,200	
2384	SBSホールディングス	300	2,330.00	699,000	
9001	東武鉄道	3,600	3,783.00	13,618,800	
9003	相鉄ホールディングス	1,200	2,708.50	3,250,200	
9005	東急	9,100	1,929.50	17,558,450	
9006	京浜急行電鉄	4,000	1,313.00	5,252,000	
9007	小田急電鉄	5,400	2,088.50	11,277,900	
9008	京王電鉄	1,600	4,169.00	6,670,400	
9009	京成電鉄	2,100	6,187.00	12,992,700	
9010	富士急行	400	3,940.00	1,576,000	

9020	東日本旅客鉄道	5,900	8,885.00	52,421,500	
9021	西日本旅客鉄道	3,800	6,348.00	24,122,400	
9022	東海旅客鉄道	12,500	3,881.00	48,512,500	
9024	西武ホールディングス	3,900	2,160.00	8,424,000	
9025	鴻池運輸	600	1,816.00	1,089,600	
9031	西日本鉄道	900	2,402.00	2,161,800	
9037	ハマキョウレックス	300	3,735.00	1,120,500	
9039	サカイ引越センター	400	2,528.00	1,011,200	
9041	近鉄グループホールディングス	3,200	4,460.00	14,272,000	
9042	阪急阪神ホールディングス	4,300	4,324.00	18,593,200	
9044	南海電気鉄道	1,400	3,102.00	4,342,800	
9045	京阪ホールディングス	1,800	3,398.00	6,116,400	
9046	神戸電鉄	100	2,873.00	287,300	
9048	名古屋鉄道	3,300	2,159.50	7,126,350	
9052	山陽電気鉄道	200	2,162.00	432,400	
9055	アルプス物流	300	2,681.00	804,300	
9064	ヤマトホールディングス	4,100	2,126.00	8,716,600	
9065	山九	800	5,236.00	4,188,800	
9067	丸運	100	284.00	28,400	
9068	丸全昭和運輸	200	4,570.00	914,000	
9069	センコーグループホールディングス	1,700	1,133.00	1,926,100	
9070	トナミホールディングス	100	4,390.00	439,000	
9072	ニッコンホールディングス	1,000	2,969.50	2,969,500	
9075	福山通運	400	3,950.00	1,580,000	
9076	セイノーホールディングス	1,800	2,119.00	3,814,200	
9081	神奈川中央交通	100	3,090.00	309,000	
9090	A Z - C O M丸和ホールディングス	800	1,362.00	1,089,600	
9099	C & F ロジホールディングス	300	1,966.00	589,800	
9142	九州旅客鉄道	2,300	3,574.00	8,220,200	
9143	S Gホールディングス	5,400	1,917.50	10,354,500	
9147	N I P P O N E X P R E S Sホールディング	1,100	7,571.00	8,328,100	
9101	日本郵船	9,300	4,330.00	40,269,000	
9104	商船三井	7,000	4,747.00	33,229,000	
9107	川崎汽船	2,600	6,600.00	17,160,000	
9110	N S ユナイテッド海運	200	5,010.00	1,002,000	
9115	明海グループ	200	804.00	160,800	
9119	飯野海運	1,200	1,249.00	1,498,800	
9308	乾汽船	400	1,054.00	421,600	
9201	日本航空	7,900	2,752.00	21,740,800	
9202	A N Aホールディングス	8,800	3,190.00	28,072,000	
9058	トランコム	100	5,930.00	593,000	
9066	日新	200	2,742.00	548,400	

9301	三菱倉庫	800	4,665.00	3,732,000	
9302	三井倉庫ホールディングス	300	4,565.00	1,369,500	
9303	住友倉庫	900	2,530.00	2,277,000	
9304	澁澤倉庫	100	2,995.00	299,500	
9310	日本トランスシティ	700	633.00	443,100	
9319	中央倉庫	200	1,153.00	230,600	
9324	安田倉庫	200	1,220.00	244,000	
9364	上組	1,500	3,330.00	4,995,000	
9368	キムラユニティー	100	1,640.00	164,000	
9369	キューソー流通システム	100	1,042.00	104,200	
9380	東海運	100	304.00	30,400	
9381	エーアイテイー	200	1,726.00	345,200	
9384	内外トランスライン	100	2,362.00	236,200	
9386	日本コンセプト	100	1,800.00	180,000	
1973	N E C ネットエスアイ	1,300	2,564.00	3,333,200	
2307	クロスキャット	200	1,788.00	357,600	
2317	システナ	4,900	277.00	1,357,300	
2326	デジタルアーツ	200	4,545.00	909,000	
2327	日鉄ソリューションズ	600	4,995.00	2,997,000	
2335	キューブシステム	200	1,089.00	217,800	
2359	コア	100	1,932.00	193,200	
2477	手間いらず	100	3,050.00	305,000	
3031	ラクーンホールディングス	200	573.00	114,600	
3040	ソリトンシステムズ	200	1,356.00	271,200	
3371	ソフトクリエイイトホールディングス	300	1,946.00	583,800	
3626	T I S	3,600	3,274.00	11,786,400	
3627	テクミラホールディングス	100	475.00	47,500	
3632	グリー	1,100	481.00	529,100	
3635	コーエーテクモホールディングス	2,000	1,754.50	3,509,000	
3636	三菱総合研究所	200	5,060.00	1,012,000	
3648	A G S	100	907.00	90,700	
3649	ファインデックス	300	1,189.00	356,700	
3655	ブレインパッド	300	1,432.00	429,600	
3656	K L a b	600	352.00	211,200	
3657	ポールトゥウィンホールディングス	600	495.00	297,000	
3659	ネクソン	7,300	2,511.50	18,333,950	
3660	アイスタイル	1,100	533.00	586,300	
3661	エムアップホールディングス	400	1,126.00	450,400	
3662	エイチーム	200	643.00	128,600	
3665	エニグモ	400	335.00	134,000	
3666	テクノスジャパン	100	627.00	62,700	
3667	e n i s h	100	261.00	26,100	

3668	コロプラ	1,300	592.00	769,600	
3672	オルトプラス	100	135.00	13,500	
3673	ブロードリーフ	1,500	526.00	789,000	
3675	クロス・マーケティンググループ	100	543.00	54,300	
3676	デジタルハーツホールディングス	200	934.00	186,800	
3678	メディアドゥ	100	1,424.00	142,400	
3679	じげん	900	592.00	532,800	
3681	ブイキューブ	400	264.00	105,600	
3683	サイバーリンクス	100	872.00	87,200	
3686	ディー・エル・イー	100	199.00	19,900	
3687	フィックスターズ	400	2,130.00	852,000	
3688	CARTA HOLDINGS	200	1,532.00	306,400	
3694	オプティム	300	1,086.00	325,800	
3696	セレス	100	1,725.00	172,500	
3697	S H I F T	200	25,560.00	5,112,000	
3738	ティーガイア	300	2,090.00	627,000	
3762	テクマトリックス	600	1,906.00	1,143,600	
3763	プロシップ	200	1,482.00	296,400	
3765	ガンホー・オンライン・エンターテイメント	800	2,122.00	1,697,600	
3769	GMOペイメントゲートウェイ	600	10,110.00	6,066,000	
3771	システムリサーチ	100	3,255.00	325,500	
3774	インターネットイニシアティブ	1,600	2,861.50	4,578,400	
3778	さくらインターネット	400	5,930.00	2,372,000	
3788	GMOグローバルサイン・ホールディングス	100	2,852.00	285,200	
3817	S R Aホールディングス	200	3,985.00	797,000	
3834	朝日ネット	300	626.00	187,800	
3835	e B A S E	500	737.00	368,500	
3836	アバントグループ	400	1,270.00	508,000	
3837	アドソル日進	100	1,645.00	164,500	
3843	フリービット	100	1,358.00	135,800	
3844	コムチュア	500	2,031.00	1,015,500	
3853	アステリア	300	678.00	203,400	
3854	アイル	200	3,150.00	630,000	
3901	マークライNZ	200	3,290.00	658,000	
3902	メディカル・データ・ビジョン	400	565.00	226,000	
3903	g u m i	500	432.00	216,000	
3915	テラスカイ	100	1,508.00	150,800	
3916	デジタル・インフォメーション・テクノロジー	200	1,810.00	362,000	
3918	P C Iホールディングス	100	931.00	93,100	
3921	ネオジャパン	100	1,249.00	124,900	

3922	P R T I M E S	100	1,993.00	199,300	
3923	ラクス	1,500	2,112.00	3,168,000	
3924	ランドコンピュータ	100	846.00	84,600	
3925	ダブルスタンダード	100	1,849.00	184,900	
3926	オーブンドア	200	770.00	154,000	
3932	アカツキ	200	2,515.00	503,000	
3937	U b i c o mホールディングス	100	1,307.00	130,700	
3939	カナミックネットワーク	300	487.00	146,100	
3940	ノムラシステムコーポレーション	200	117.00	23,400	
3962	チェンジホールディングス	700	1,150.00	805,000	
3963	シンクロ・フード	100	624.00	62,400	
3964	オークネット	100	2,257.00	225,700	
3978	マクロミル	600	727.00	436,200	
3983	オロ	100	2,961.00	296,100	
3984	ユーザーローカル	100	2,496.00	249,600	
3992	ニーズウェル	100	1,015.00	101,500	
3994	マネーフォワード	700	6,327.00	4,428,900	
3996	サインポスト	100	615.00	61,500	
4053	S u n A s t e r i s k	200	913.00	182,600	
4071	プラスアルファ・コンサルティング	200	2,409.00	481,800	
4072	電算システムホールディングス	100	2,538.00	253,800	
4180	A p p i e r G r o u p	1,100	1,538.00	1,691,800	
4194	ビジョナル	200	9,190.00	1,838,000	
4284	ソルクシーズ	100	336.00	33,600	
4298	プロトコーポレーション	400	1,331.00	532,400	
4299	ハイマックス	100	1,440.00	144,000	
4307	野村総合研究所	7,200	4,162.00	29,966,400	
4320	C E ホールディングス	100	534.00	53,400	
4323	日本システム技術	100	3,780.00	378,000	
4326	インテージホールディングス	400	1,592.00	636,800	
4333	東邦システムサイエンス	100	1,226.00	122,600	
4344	ソースネクスト	1,500	219.00	328,500	
4348	インフォコム	400	2,874.00	1,149,600	
4373	シンプレクス・ホールディングス	500	2,866.00	1,433,000	
4382	H E R O Z	100	1,770.00	177,000	
4384	ラクスル	800	1,283.00	1,026,400	
4385	メルカリ	1,600	1,987.00	3,179,200	
4390	I P S	100	2,463.00	246,300	
4392	F I G	200	326.00	65,200	
4396	システムサポート	100	1,963.00	196,300	
4420	イーソル	200	880.00	176,000	
4432	ウイングアーク 1 s t	300	3,025.00	907,500	

4433	ヒト・コミュニケーションズ・ホールディング	100	1,138.00	113,800	
4434	サーバーワークス	100	3,690.00	369,000	
4443	S a n s a n	1,100	1,739.00	1,912,900	
4449	ギフトィ	300	1,370.00	411,000	
4480	メドレー	400	4,775.00	1,910,000	
4481	ベース	100	3,480.00	348,000	
4483	J M D C	600	3,619.00	2,171,400	
4662	フォーカスシステムズ	200	1,240.00	248,000	
4674	クレスコ	300	2,062.00	618,600	
4676	フジ・メディア・ホールディングス	3,100	1,811.00	5,614,100	
4684	オービック	1,100	22,665.00	24,931,500	
4686	ジャストシステム	500	2,645.00	1,322,500	
4687	T D C ソフト	300	2,278.00	683,400	
4689	L I N E ヤフー	46,200	396.30	18,309,060	
4704	トレンドマイクロ	1,500	7,464.00	11,196,000	
4709	I D ホールディングス	200	1,546.00	309,200	
4716	日本オラクル	600	11,735.00	7,041,000	
4719	アルファシステムズ	100	3,265.00	326,500	
4722	フューチャー	700	1,667.00	1,166,900	
4725	C A C H o l d i n g s	200	1,853.00	370,600	
4726	S B テクノロジー	100	2,070.00	207,000	
4733	オービックビジネスコンサルタント	500	6,970.00	3,485,000	
4743	アイティフォー	400	1,362.00	544,800	
4746	東計電算	100	3,460.00	346,000	
4768	大塚商会	1,600	6,539.00	10,462,400	
4776	サイボウズ	400	1,816.00	726,400	
4812	電通総研	400	5,200.00	2,080,000	
4813	A C C E S S	300	1,343.00	402,900	
4819	デジタルガレージ	500	3,310.00	1,655,000	
4820	E M システムズ	500	745.00	372,500	
4825	ウェザーニューズ	100	5,150.00	515,000	
4826	C I J	500	769.00	384,500	
4828	ビジネスエンジニアリング	100	3,760.00	376,000	
4829	日本エンタープライズ	100	128.00	12,800	
4839	W O W O W	200	1,142.00	228,400	
4845	スカラ	300	737.00	221,100	
4847	インテリジェント ウェイブ	100	1,167.00	116,700	
5032	A N Y C O L O R	300	3,140.00	942,000	
6879	I M A G I C A G R O U P	300	695.00	208,500	
7518	ネットワンシステムズ	1,300	2,779.00	3,612,700	
7527	システムソフト	1,100	59.00	64,900	
7595	アルゴグラフィックス	300	4,380.00	1,314,000	

7844	マーベラス	500	723.00	361,500	
7860	エイベックス	600	1,302.00	781,200	
8056	B I P R O G Y	1,100	4,646.00	5,110,600	
8157	都築電気	200	2,396.00	479,200	
9401	T B Sホールディングス	1,600	3,935.00	6,296,000	
9404	日本テレビホールディングス	2,900	2,052.50	5,952,250	
9405	朝日放送グループホールディングス	300	673.00	201,900	
9409	テレビ朝日ホールディングス	800	1,987.00	1,589,600	
9412	スカパーJ S A Tホールディングス	2,500	932.00	2,330,000	
9413	テレビ東京ホールディングス	200	2,951.00	590,200	
9414	日本BS放送	100	893.00	89,300	
9416	ビジョン	500	1,175.00	587,500	
9418	U S E N - N E X T H O L D I N G S	400	4,765.00	1,906,000	
9419	ワイヤレスゲート	100	213.00	21,300	
9424	日本通信	3,200	212.00	678,400	
9432	日本電信電話	965,900	181.80	175,600,620	
9433	K D D I	25,100	4,452.00	111,745,200	
9434	ソフトバンク	52,300	1,942.50	101,592,750	
9435	光通信	300	26,425.00	7,927,500	
9438	エムティーアイ	200	746.00	149,200	
9449	G M Oインターネットグループ	1,200	2,782.00	3,338,400	
9450	ファイバーゲート	200	1,071.00	214,200	
9468	K A D O K A W A	1,700	2,825.50	4,803,350	
9470	学研ホールディングス	500	946.00	473,000	
9474	ゼンリン	600	840.00	504,000	
9475	昭文社ホールディングス	100	390.00	39,000	
9479	インプレスホールディングス	100	173.00	17,300	
9600	アイネット	200	2,129.00	425,800	
9601	松竹	200	10,085.00	2,017,000	
9602	東宝	1,800	5,012.00	9,021,600	
9605	東映	100	19,230.00	1,923,000	
9613	N T Tデータグループ	8,500	2,357.50	20,038,750	
9629	ピー・シー・エー	200	1,792.00	358,400	
9658	ビジネスブレイン太田昭和	100	2,143.00	214,300	
9682	D T S	700	4,075.00	2,852,500	
9684	スクウェア・エニックス・ホールディングス	1,500	5,987.00	8,980,500	
9692	シーイーシー	400	1,560.00	624,000	
9697	カプコン	2,900	6,029.00	17,484,100	
9702	アイ・エス・ビー	200	1,380.00	276,000	
9717	ジャステック	200	1,429.00	285,800	
9719	S C S K	2,300	2,832.00	6,513,600	

9739	N S W	100	3,095.00	309,500	
9742	アイネス	300	1,590.00	477,000	
9746	T K C	500	3,705.00	1,852,500	
9749	富士ソフト	700	6,290.00	4,403,000	
9759	N S D	1,200	2,993.00	3,591,600	
9766	コナミグループ	1,200	9,758.00	11,709,600	
9790	福井コンピュータホールディングス	200	2,615.00	523,000	
9889	J B C Cホールディングス	200	3,345.00	669,000	
9928	ミロク情報サービス	300	1,837.00	551,100	
9984	ソフトバンクグループ	16,000	8,591.00	137,456,000	
2676	高千穂交易	100	3,880.00	388,000	
2692	伊藤忠食品	100	7,320.00	732,000	
2715	エレマテック	300	1,884.00	565,200	
2733	あらた	500	3,230.00	1,615,000	
2760	東京エレクトロン デバイス	300	6,420.00	1,926,000	
2767	円谷フィールズホールディングス	600	1,611.00	966,600	
2768	双日	3,800	3,855.00	14,649,000	
2784	アルフレッサ ホールディングス	3,400	2,234.00	7,595,600	
2874	横浜冷凍	900	1,058.00	952,200	
3023	ラサ商事	100	1,985.00	198,500	
3036	アルコニックス	500	1,419.00	709,500	
3038	神戸物産	2,600	4,082.00	10,613,200	
3076	あい ホールディングス	500	2,276.00	1,138,000	
3107	ダイワボウホールディングス	1,500	2,543.00	3,814,500	
3132	マクニカホールディングス	800	7,345.00	5,876,000	
3139	ラクト・ジャパン	100	2,369.00	236,900	
3150	グリムス	100	2,189.00	218,900	
3151	バイタルケーエスケー・ホールディングス	500	1,219.00	609,500	
3153	八洲電機	300	1,586.00	475,800	
3154	メディアスホールディングス	200	749.00	149,800	
3156	レスターホールディングス	300	2,882.00	864,600	
3160	大光	100	644.00	64,400	
3167	T O K A Iホールディングス	1,900	995.00	1,890,500	
3176	三洋貿易	400	1,187.00	474,800	
3180	ビューティガレージ	100	2,216.00	221,600	
3183	ウイン・パートナーズ	200	1,258.00	251,600	
3360	シップヘルスケアホールディングス	1,200	2,201.00	2,641,200	
3388	明治電機工業	100	1,498.00	149,800	
3392	デリカフーズホールディングス	100	580.00	58,000	
3543	コメダホールディングス	800	2,723.00	2,178,400	
3565	アセンテック	100	696.00	69,600	
7128	フルサト・マルカホールディングス	300	2,154.00	646,200	

7130	ヤマエグループホールディングス	200	2,757.00	551,400	
7414	小野建	300	1,853.00	555,900	
7420	佐鳥電機	200	2,376.00	475,200	
7433	伯東	200	5,690.00	1,138,000	
7438	コンドーテック	300	1,299.00	389,700	
7442	中山福	100	362.00	36,200	
7447	ナガイレーベン	400	2,302.00	920,800	
7451	三菱食品	300	5,410.00	1,623,000	
7456	松田産業	300	2,497.00	749,100	
7458	第一興商	1,300	1,946.00	2,529,800	
7459	メディパルホールディングス	3,500	2,258.00	7,903,000	
7466	S P K	200	1,990.00	398,000	
7467	萩原電気ホールディングス	100	4,345.00	434,500	
7476	アズワン	500	5,503.00	2,751,500	
7480	スズデン	100	2,168.00	216,800	
7482	シモジマ	200	1,378.00	275,600	
7483	ドウシシャ	300	2,106.00	631,800	
7504	高速	200	2,351.00	470,200	
7510	たけびし	100	1,936.00	193,600	
7525	リックス	100	3,855.00	385,500	
7537	丸文	300	1,438.00	431,400	
7552	ハピネット	300	3,070.00	921,000	
7570	橋本総業ホールディングス	100	1,437.00	143,700	
7575	日本ライフライン	1,000	1,251.00	1,251,000	
7590	タカショー	300	525.00	157,500	
7599	I D O M	900	999.00	899,100	
7607	進和	200	2,528.00	505,600	
7609	ダイトロン	100	3,350.00	335,000	
7613	シークス	500	1,682.00	841,000	
7628	オーハシテクニカ	200	1,702.00	340,400	
7637	白銅	100	2,625.00	262,500	
8001	伊藤忠商事	23,000	6,278.00	144,394,000	
8002	丸紅	28,600	2,422.50	69,283,500	
8012	長瀬産業	1,600	2,460.00	3,936,000	
8014	蝶理	200	3,325.00	665,000	
8015	豊田通商	3,000	9,307.00	27,921,000	
8018	三共生興	500	770.00	385,000	
8020	兼松	1,400	2,427.00	3,397,800	
8031	三井物産	25,800	6,350.00	163,830,000	
8032	日本紙パルプ商事	200	5,400.00	1,080,000	
8037	カメイ	400	2,086.00	834,400	
8043	スターゼン	200	2,785.00	557,000	

8051	山善	1,000	1,322.00	1,322,000	
8052	椿本興業	100	6,980.00	698,000	
8053	住友商事	20,700	3,432.00	71,042,400	
8057	内田洋行	100	7,020.00	702,000	
8058	三菱商事	65,800	3,195.00	210,231,000	
8059	第一実業	300	2,117.00	635,100	
8060	キャノンマーケティングジャパン	800	4,351.00	3,480,800	
8061	西華産業	100	3,180.00	318,000	
8065	佐藤商事	200	1,753.00	350,600	
8068	菱洋エレクトロ	300	3,780.00	1,134,000	
8070	東京産業	300	727.00	218,100	
8074	ユアサ商事	300	4,935.00	1,480,500	
8075	神鋼商事	100	6,910.00	691,000	
8077	トルク	100	293.00	29,300	
8078	阪和興業	600	5,650.00	3,390,000	
8079	正栄食品工業	200	4,785.00	957,000	
8081	カナデン	300	1,515.00	454,500	
8084	R Y O D E N	300	2,577.00	773,100	
8088	岩谷産業	800	7,632.00	6,105,600	
8093	極東貿易	200	2,174.00	434,800	
8095	アステナホールディングス	600	476.00	285,600	
8097	三愛オブリ	800	2,037.00	1,629,600	
8098	稲畑産業	700	3,145.00	2,201,500	
8101	G S I クレオス	200	2,326.00	465,200	
8103	明和産業	400	660.00	264,000	
8104	クワザワホールディングス	100	845.00	84,500	
8125	ワキタ	600	1,529.00	917,400	
8129	東邦ホールディングス	900	3,371.00	3,033,900	
8130	サンゲツ	800	3,280.00	2,624,000	
8131	ミツウロコグループホールディングス	400	1,433.00	573,200	
8132	シナネンホールディングス	100	4,810.00	481,000	
8133	伊藤忠エネクス	800	1,554.00	1,243,200	
8136	サンリオ	1,000	8,687.00	8,687,000	
8137	サンワテクノス	200	2,317.00	463,400	
8140	リョーサン	200	4,920.00	984,000	
8141	新光商事	500	1,206.00	603,000	
8142	トーホー	100	2,901.00	290,100	
8150	三信電気	100	2,224.00	222,400	
8151	東陽テクニカ	300	1,460.00	438,000	
8153	モスフードサービス	500	3,510.00	1,755,000	
8154	加賀電子	300	6,210.00	1,863,000	
8158	ソーダニッカ	300	1,243.00	372,900	

8159	立花エレクトック	200	3,250.00	650,000	
8275	フォーバル	100	1,192.00	119,200	
8283	PALTAC	500	4,062.00	2,031,000	
8285	三谷産業	600	397.00	238,200	
8835	太平洋興発	100	843.00	84,300	
9260	西本Wismettacホールディングス	100	5,510.00	551,000	
9273	コア商事ホールディングス	200	793.00	158,600	
9274	KPPグループホールディングス	900	695.00	625,500	
9305	ヤマタネ	200	2,798.00	559,600	
9824	泉州電業	200	4,380.00	876,000	
9830	トラスコ中山	700	2,336.00	1,635,200	
9832	オートバックスセブン	1,200	1,625.00	1,950,000	
9837	モリト	200	1,475.00	295,000	
9869	加藤産業	400	4,615.00	1,846,000	
9882	イエローハット	500	1,907.00	953,500	
9896	JKホールディングス	300	1,065.00	319,500	
9902	日伝	200	2,670.00	534,000	
9930	北沢産業	100	338.00	33,800	
9932	杉本商事	200	2,232.00	446,400	
9934	因幡電機産業	900	3,400.00	3,060,000	
9960	東テク	100	8,400.00	840,000	
9962	ミスミグループ本社	5,200	2,232.00	11,606,400	
9972	アルテック	100	302.00	30,200	
9987	スズケン	1,300	4,502.00	5,852,600	
9991	ジェコス	200	1,164.00	232,800	
9995	グローセル	400	746.00	298,400	
2651	ローソン	700	10,325.00	7,227,500	
2659	サンエー	300	4,635.00	1,390,500	
2664	カワチ薬品	300	2,625.00	787,500	
2670	エービーシー・マート	1,500	2,901.50	4,352,250	
2674	ハードオフコーポレーション	100	1,743.00	174,300	
2678	アスクル	800	2,047.00	1,637,600	
2681	ゲオホールディングス	400	1,887.00	754,800	
2685	アダストリア	400	3,770.00	1,508,000	
2686	ジーフット	100	281.00	28,100	
2695	くら寿司	400	4,410.00	1,764,000	
2698	キャンドウ	100	2,710.00	271,000	
2722	IKホールディングス	100	378.00	37,800	
2726	パルグループホールディングス	700	2,601.00	1,820,700	
2730	エディオン	1,400	1,567.00	2,193,800	
2734	サーラコーポレーション	700	806.00	564,200	
2735	ワッツ	100	649.00	64,900	

2742	ハローズ	200	4,560.00	912,000	
2752	フジオフードグループ本社	400	1,336.00	534,400	
2753	あみやき亭	100	4,770.00	477,000	
2764	ひらまつ	400	251.00	100,400	
2791	大黒天物産	100	9,720.00	972,000	
2792	ハニーズホールディングス	300	1,720.00	516,000	
3028	アルベン	300	1,978.00	593,400	
3034	クオールホールディングス	500	1,696.00	848,000	
3046	ジズホールディングス	200	4,530.00	906,000	
3048	ビックカメラ	1,800	1,281.00	2,305,800	
3050	D C Mホールディングス	1,800	1,478.00	2,660,400	
3053	ペッパーフードサービス	800	122.00	97,600	
3064	M o n o t a R O	4,900	1,591.00	7,795,900	
3073	D Dグループ	100	1,277.00	127,700	
3086	J . フロント リテイリング	3,900	1,493.00	5,822,700	
3087	ドトール・日レスホールディングス	600	2,084.00	1,250,400	
3088	マツキヨココカラ&カンパニー	6,200	2,374.00	14,718,800	
3091	ブロンコビリー	200	3,540.00	708,000	
3092	Z O Z O	2,200	3,782.00	8,320,400	
3093	トレジャー・ファクトリー	200	1,422.00	284,400	
3097	物語コーポレーション	600	4,575.00	2,745,000	
3099	三越伊勢丹ホールディングス	5,800	2,195.00	12,731,000	
3134	H a m e e	100	1,152.00	115,200	
3141	ウエルシアホールディングス	1,800	2,703.00	4,865,400	
3148	クリエイトSDホールディングス	500	3,240.00	1,620,000	
3159	丸善CHIホールディングス	200	339.00	67,800	
3179	シュッピン	300	1,187.00	356,100	
3182	オイシックス・ラ・大地	500	1,300.00	650,000	
3186	ネクステージ	800	2,607.00	2,085,600	
3191	ジョイフル本田	1,000	2,191.00	2,191,000	
3193	鳥貴族ホールディングス	100	4,290.00	429,000	
3196	ホットランド	300	1,853.00	555,900	
3197	すかいらーくホールディングス	4,700	2,274.00	10,687,800	
3198	S F Pホールディングス	200	1,910.00	382,000	
3199	綿半ホールディングス	300	1,563.00	468,900	
3221	ヨシックスホールディングス	100	2,987.00	298,700	
3222	ユナイテッド・スーパーマーケット・ホール	1,000	995.00	995,000	
3319	ゴルフダイジェスト・オンライン	200	605.00	121,000	
3328	B E E N O S	100	1,956.00	195,600	
3333	あさひ	300	1,318.00	395,400	
3341	日本調剤	200	1,614.00	322,800	
3349	コスモス薬品	300	14,235.00	4,270,500	

3361	トーエル	100	797.00	79,700	
3382	セブン&アイ・ホールディングス	35,400	2,129.00	75,366,600	
3387	クリエイト・レストランツ・ホールディング	2,300	1,036.00	2,382,800	
3391	ツルハホールディングス	700	11,450.00	8,015,000	
3395	サンマルクホールディングス	300	2,228.00	668,400	
3397	トリドールホールディングス	1,000	4,204.00	4,204,000	
3415	T O K Y O B A S E	400	329.00	131,600	
3539	J Mホールディングス	300	2,574.00	772,200	
3544	サツドラホールディングス	100	837.00	83,700	
3546	アレンザホールディングス	300	1,043.00	312,900	
3547	串カツ田中ホールディングス	100	1,730.00	173,000	
3548	パロックジャパンリミテッド	300	762.00	228,600	
3549	クスリのアオキホールディングス	1,000	3,247.00	3,247,000	
3561	力の源ホールディングス	200	1,561.00	312,200	
3563	F O O D & L I F E C O M P A N I E	1,800	3,014.00	5,425,200	
4350	メディカルシステムネットワーク	400	663.00	265,200	
7135	ジャパクラフトホールディングス	100	160.00	16,000	
7416	はるやまホールディングス	100	657.00	65,700	
7419	ノジマ	1,000	1,663.00	1,663,000	
7421	カップ・クリエイト	500	1,646.00	823,000	
7445	ライトオン	100	426.00	42,600	
7453	良品計画	3,700	2,282.50	8,445,250	
7455	パリミキホールディングス	200	423.00	84,600	
7463	アドヴァングループ	300	1,242.00	372,600	
7475	アルビス	100	2,681.00	268,100	
7494	コナカ	200	412.00	82,400	
7508	G - 7ホールディングス	400	1,383.00	553,200	
7512	イオン北海道	1,000	899.00	899,000	
7513	コジマ	600	797.00	478,200	
7516	コーナン商事	400	4,165.00	1,666,000	
7520	エコス	100	2,271.00	227,100	
7522	ワタミ	400	1,004.00	401,600	
7524	マルシェ	100	268.00	26,800	
7532	パン・パシフィック・インターナショナルホ	6,900	3,653.00	25,205,700	
7545	西松屋チェーン	700	2,480.00	1,736,000	
7550	ゼンショーホールディングス	1,700	6,288.00	10,689,600	
7554	幸楽苑ホールディングス	300	1,442.00	432,600	
7561	ハークスレイ	100	898.00	89,800	
7581	サイゼリヤ	500	5,220.00	2,610,000	
7593	V Tホールディングス	1,300	519.00	674,700	

7596	魚力	100	2,455.00	245,500	
7605	フジ・コーポレーション	200	1,708.00	341,600	
7606	ユナイテッドアローズ	400	1,977.00	790,800	
7611	ハイデイ日高	500	2,611.00	1,305,500	
7615	Y U - W A C r e a t i o n H o l d i	100	162.00	16,200	
7616	コロワイド	1,500	2,272.00	3,408,000	
7630	壱番屋	1,400	1,214.00	1,699,600	
7649	スギホールディングス	2,100	2,509.50	5,269,950	
7679	薬王堂ホールディングス	200	2,718.00	543,600	
7918	ヴィア・ホールディングス	200	135.00	27,000	
8005	スクロール	500	969.00	484,500	
8008	ヨンドシーホールディングス	300	1,898.00	569,400	
8160	木曽路	500	2,719.00	1,359,500	
8163	S R S ホールディングス	600	1,203.00	721,800	
8165	千趣会	600	294.00	176,400	
8166	タカキュー	100	66.00	6,600	
8167	リテールパートナーズ	500	1,785.00	892,500	
8173	上新電機	300	2,333.00	699,900	
8174	日本瓦斯	1,800	2,476.50	4,457,700	
8179	ロイヤルホールディングス	600	2,462.00	1,477,200	
8182	いなげや	300	1,353.00	405,900	
8185	チヨダ	300	873.00	261,900	
8194	ライフコーポレーション	400	3,835.00	1,534,000	
8200	リンガーハット	400	2,355.00	942,000	
8203	M r M a x H D	400	611.00	244,400	
8207	テンアライド	200	314.00	62,800	
8214	A O K I ホールディングス	700	1,125.00	787,500	
8217	オークワ	500	852.00	426,000	
8218	コメリ	500	3,550.00	1,775,000	
8219	青山商事	700	1,713.00	1,199,100	
8227	しまむら	800	8,670.00	6,936,000	
8230	はせがわ	100	356.00	35,600	
8233	高島屋	2,400	2,219.50	5,326,800	
8237	松屋	600	987.00	592,200	
8242	エイチ・ツー・オー リテイリング	1,500	1,821.00	2,731,500	
8244	近鉄百貨店	100	2,378.00	237,800	
8252	丸井グループ	2,300	2,377.50	5,468,250	
8255	アクシアル リテイリング	200	4,135.00	827,000	
8260	井筒屋	100	356.00	35,600	
8267	イオン	11,600	3,532.00	40,971,200	
8273	イズミ	600	3,436.00	2,061,600	
8276	平和堂	600	2,030.00	1,218,000	

8278	フジ	500	1,863.00	931,500	
8279	ヤオコー	400	9,278.00	3,711,200	
8281	ゼビオホールディングス	500	982.00	491,000	
8282	ケーズホールディングス	2,300	1,332.50	3,064,750	
8289	O l y m p i cグループ	100	515.00	51,500	
8291	日産東京販売ホールディングス	200	538.00	107,600	
9262	シルバーライフ	100	950.00	95,000	
9267	Genky DrugStores	200	6,640.00	1,328,000	
9278	ブックオフグループホールディングス	200	1,378.00	275,600	
9279	ギフトホールディングス	100	3,075.00	307,500	
9627	アインホールディングス	500	5,464.00	2,732,000	
9828	元気寿司	200	3,385.00	677,000	
9831	ヤマダホールディングス	10,500	443.00	4,651,500	
9842	アーケランズ	1,000	1,714.00	1,714,000	
9843	ニトリホールディングス	1,200	23,480.00	28,176,000	
9850	グルメ杵屋	300	1,119.00	335,700	
9854	愛眼	100	199.00	19,900	
9856	ケーユーホールディングス	200	1,141.00	228,200	
9861	吉野家ホールディングス	1,300	3,215.00	4,179,500	
9887	松屋フーズホールディングス	200	6,020.00	1,204,000	
9900	サガミホールディングス	500	1,570.00	785,000	
9919	関西フードマーケット	200	1,756.00	351,200	
9936	王将フードサービス	300	7,920.00	2,376,000	
9946	ミニストップ	200	1,541.00	308,200	
9948	アークス	600	3,090.00	1,854,000	
9956	バローホールディングス	700	2,469.00	1,728,300	
9974	ベルク	200	6,590.00	1,318,000	
9979	大庄	200	1,258.00	251,600	
9983	ファーストリテイリング	1,500	43,880.00	65,820,000	
9989	サンドラッグ	1,200	4,756.00	5,707,200	
9990	サックスパー ホールディングス	300	893.00	267,900	
9997	ペルーナ	800	618.00	494,400	
5830	いよぎんホールディングス	3,800	1,098.00	4,172,400	
5831	しずおかフィナンシャルグループ	7,100	1,427.50	10,135,250	
5832	ちゅうぎんフィナンシャルグループ	2,700	1,156.50	3,122,550	
5838	楽天銀行	1,100	2,933.00	3,226,300	
5844	京都フィナンシャルグループ	4,000	2,682.00	10,728,000	
7161	じもとホールディングス	100	647.00	64,700	
7167	めぶきフィナンシャルグループ	15,800	471.00	7,441,800	
7173	東京きらぼしフィナンシャルグループ	400	4,655.00	1,862,000	
7180	九州フィナンシャルグループ	6,200	1,071.50	6,643,300	
7182	ゆうちょ銀行	35,000	1,635.00	57,225,000	

7184	富山第一銀行	1,000	965.00	965,000	
7186	コンコルディア・フィナンシャルグループ	17,100	747.10	12,775,410	
7189	西日本フィナンシャルホールディングス	1,800	1,888.00	3,398,400	
7322	三十三フィナンシャルグループ	300	2,028.00	608,400	
7327	第四北越フィナンシャルグループ	500	4,350.00	2,175,000	
7337	ひろぎんホールディングス	4,500	1,036.50	4,664,250	
7350	おきなわフィナンシャルグループ	300	2,581.00	774,300	
7380	十六フィナンシャルグループ	400	4,615.00	1,846,000	
7381	北國フィナンシャルホールディングス	300	4,755.00	1,426,500	
7384	プロクレアホールディングス	400	1,890.00	756,000	
7389	あいちフィナンシャルグループ	500	2,596.00	1,298,000	
8304	あおぞら銀行	2,300	2,535.00	5,830,500	
8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	194,200	1,520.00	295,184,000	
8308	りそなホールディングス	36,900	895.20	33,032,880	
8309	三井住友トラスト・ホールディングス	11,500	3,175.00	36,512,500	
8316	三井住友フィナンシャルグループ	22,700	8,612.00	195,492,400	
8331	千葉銀行	8,900	1,201.00	10,688,900	
8334	群馬銀行	6,200	829.10	5,140,420	
8336	武蔵野銀行	400	2,965.00	1,186,000	
8337	千葉興業銀行	600	1,037.00	622,200	
8338	筑波銀行	1,400	301.00	421,400	
8341	七十七銀行	900	3,810.00	3,429,000	
8343	秋田銀行	200	2,136.00	427,200	
8344	山形銀行	400	1,208.00	483,200	
8345	岩手銀行	200	2,627.00	525,400	
8346	東邦銀行	2,500	352.00	880,000	
8349	東北銀行	100	1,278.00	127,800	
8354	ふくおかフィナンシャルグループ	2,800	3,963.00	11,096,400	
8358	スルガ銀行	2,800	846.00	2,368,800	
8359	八十二銀行	6,800	975.30	6,632,040	
8360	山梨中央銀行	400	1,882.00	752,800	
8361	大垣共立銀行	600	2,200.00	1,320,000	
8362	福井銀行	300	1,955.00	586,500	
8364	清水銀行	100	1,588.00	158,800	
8366	滋賀銀行	500	4,095.00	2,047,500	
8367	南都銀行	500	2,842.00	1,421,000	
8368	百五銀行	3,000	652.00	1,956,000	
8370	紀陽銀行	1,100	1,818.00	1,999,800	
8377	ほくほくフィナンシャルグループ	2,000	1,825.00	3,650,000	
8381	山陰合同銀行	2,000	1,201.00	2,402,000	
8386	百十四銀行	300	2,843.00	852,900	

8387	四国銀行	500	1,203.00	601,500	
8388	阿波銀行	400	2,824.00	1,129,600	
8392	大分銀行	200	2,958.00	591,600	
8393	宮崎銀行	200	2,895.00	579,000	
8395	佐賀銀行	200	2,115.00	423,000	
8399	琉球銀行	700	1,182.00	827,400	
8410	セブン銀行	10,000	296.00	2,960,000	
8411	みずほフィナンシャルグループ	43,000	2,899.00	124,657,000	
8418	山口フィナンシャルグループ	3,100	1,559.00	4,832,900	
8522	名古屋銀行	200	6,690.00	1,338,000	
8524	北洋銀行	4,800	451.00	2,164,800	
8541	愛媛銀行	400	1,124.00	449,600	
8542	トマト銀行	100	1,306.00	130,600	
8544	京葉銀行	1,300	747.00	971,100	
8550	栃木銀行	1,600	361.00	577,600	
8551	北日本銀行	100	2,389.00	238,900	
8558	東和銀行	600	714.00	428,400	
8562	福島銀行	100	290.00	29,000	
8563	大東銀行	100	789.00	78,900	
8600	トモニホールディングス	3,000	418.00	1,254,000	
8713	フィデアホールディングス	300	1,627.00	488,100	
8714	池田泉州ホールディングス	4,400	400.00	1,760,000	
7148	F P G	1,100	1,852.00	2,037,200	
7172	ジャパンインベストメントアドバイザー	500	891.00	445,500	
7347	マーキュリアホールディングス	100	914.00	91,400	
8473	S B Iホールディングス	4,700	3,840.00	18,048,000	
8518	日本アジア投資	100	233.00	23,300	
8595	ジャフコ グループ	1,000	1,769.50	1,769,500	
8601	大和証券グループ本社	24,700	1,102.00	27,219,400	
8604	野村ホールディングス	53,600	906.80	48,604,480	
8609	岡三証券グループ	2,800	799.00	2,237,200	
8613	丸三証券	1,100	1,015.00	1,116,500	
8614	東洋証券	800	433.00	346,400	
8616	東海東京フィナンシャル・ホールディングス	3,800	606.00	2,302,800	
8622	水戸証券	900	533.00	479,700	
8624	いちよし証券	600	854.00	512,400	
8628	松井証券	1,600	847.00	1,355,200	
8698	マネックスグループ	3,100	924.00	2,864,400	
8706	極東証券	400	1,690.00	676,000	
8707	岩井コスモホールディングス	400	2,322.00	928,800	
8708	アイザワ証券グループ	500	1,228.00	614,000	

8732	マネーパートナーズグループ	100	299.00	29,900	
8739	スパークス・グループ	400	1,928.00	771,200	
8742	小林洋行	100	302.00	30,200	
7181	かんぽ生命保険	3,200	2,799.00	8,956,800	
7388	F P パートナー	100	7,450.00	745,000	
8630	S O M P Oホールディングス	4,800	9,043.00	43,406,400	
8715	アニコム ホールディングス	1,100	557.00	612,700	
8725	M S & A Dインシュアランスグループ ホール	7,100	7,647.00	54,293,700	
8750	第一生命ホールディングス	15,600	3,619.00	56,456,400	
8766	東京海上ホールディングス	31,500	4,448.00	140,112,000	
8795	T & Dホールディングス	8,600	2,610.50	22,450,300	
8798	アドバンスクリエイト	200	1,039.00	207,800	
7164	全国保証	800	5,407.00	4,325,600	
7183	あんしん保証	100	250.00	25,000	
7187	ジェイリース	200	1,296.00	259,200	
7191	イントラスト	100	826.00	82,600	
7192	日本モーゲージサービス	100	532.00	53,200	
7196	C a s a	100	815.00	81,500	
7198	S B Iアルヒ	300	934.00	280,200	
7199	プレミアグループ	500	1,983.00	991,500	
7383	ネットプロテクションズホールディ ングス	1,100	224.00	246,400	
8253	クレディセゾン	2,000	3,007.00	6,014,000	
8424	芙蓉総合リース	300	13,180.00	3,954,000	
8425	みずほリース	500	5,290.00	2,645,000	
8439	東京センチュリー	2,400	1,554.50	3,730,800	
8511	日本証券金融	1,200	1,622.00	1,946,400	
8515	アイフル	4,700	402.00	1,889,400	
8566	リコーリース	300	5,260.00	1,578,000	
8570	イオンフィナンシャルサービス	1,800	1,319.00	2,374,200	
8572	アコム	5,600	388.80	2,177,280	
8584	ジャックス	300	5,430.00	1,629,000	
8585	オリエントコーポレーション	1,000	1,066.00	1,066,000	
8591	オリックス	19,100	3,141.00	59,993,100	
8593	三菱HCキャピタル	14,200	1,020.00	14,484,000	
8596	九州リースサービス	100	1,405.00	140,500	
8697	日本取引所グループ	8,300	4,059.00	33,689,700	
8771	イー・ギャランティ	500	1,880.00	940,000	
8772	アサックス	100	787.00	78,700	
8793	N E Cキャピタルソリューション	200	3,790.00	758,000	
1435	R o b o t Home	900	161.00	144,900	
1878	大東建託	1,200	17,240.00	20,688,000	

2337	いちご	3,700	414.00	1,531,800	
2353	日本駐車場開発	3,400	200.00	680,000	
2975	スター・マイカ・ホールディングス	400	554.00	221,600	
2980	S R Eホールディングス	100	3,805.00	380,500	
2982	A Dワークスグループ	400	236.00	94,400	
3003	ヒューリック	7,400	1,480.00	10,952,000	
3231	野村不動産ホールディングス	1,800	3,668.00	6,602,400	
3232	三重交通グループホールディングス	700	629.00	440,300	
3244	サムティ	500	2,493.00	1,246,500	
3245	ディア・ライフ	500	939.00	469,500	
3252	地主	200	2,249.00	449,800	
3254	プレサンスコーポレーション	500	1,754.00	877,000	
3271	T H Eグローバル社	100	412.00	41,200	
3276	J P M C	200	1,188.00	237,600	
3284	フージャースホールディングス	500	1,085.00	542,500	
3288	オープンハウスグループ	1,200	4,579.00	5,494,800	
3289	東急不動産ホールディングス	9,600	1,033.50	9,921,600	
3291	飯田グループホールディングス	3,100	1,913.50	5,931,850	
3299	ムゲンエステート	100	1,403.00	140,300	
3452	ビーロッド	100	932.00	93,200	
3457	A n d D oホールディングス	200	1,135.00	227,000	
3458	シーアールイー	200	1,360.00	272,000	
3465	ケイアイスター不動産	200	3,520.00	704,000	
3475	グッドコムアセット	300	760.00	228,000	
3480	ジェイ・エス・ピー	200	2,616.00	523,200	
3482	ロードスターキャピタル	200	2,315.00	463,000	
3498	霞ヶ関キャピタル	100	12,330.00	1,233,000	
4666	パーク24	2,100	1,792.00	3,763,200	
4809	パラカ	100	1,941.00	194,100	
6620	宮越ホールディングス	100	1,288.00	128,800	
8801	三井不動産	14,700	4,204.00	61,798,800	
8802	三菱地所	20,800	2,455.00	51,064,000	
8803	平和不動産	500	3,695.00	1,847,500	
8804	東京建物	2,800	2,127.50	5,957,000	
8818	京阪神ビルディング	600	1,494.00	896,400	
8830	住友不動産	4,600	4,492.00	20,663,200	
8841	テーオーシー	600	661.00	396,600	
8848	レオパレス21	3,200	483.00	1,545,600	
8850	スターツコーポレーション	500	2,917.00	1,458,500	
8860	フジ住宅	400	714.00	285,600	
8864	空港施設	400	610.00	244,000	
8869	明和地所	200	1,074.00	214,800	

8871	ゴールドクレスト	300	2,317.00	695,100	
8877	エスリード	100	3,585.00	358,500	
8881	日神グループホールディングス	500	520.00	260,000	
8892	日本エスコン	600	1,005.00	603,000	
8897	M I R R A R T Hホールディングス	1,500	484.00	726,000	
8904	A V A N T I A	100	844.00	84,400	
8905	イオンモール	1,700	1,767.00	3,003,900	
8908	毎日コムネット	100	767.00	76,700	
8917	ファースト住建	100	1,081.00	108,100	
8918	ランド	17,700	8.00	141,600	
8919	カチタス	900	1,920.00	1,728,000	
8923	トーセイ	500	2,130.00	1,065,000	
8934	サンフロンティア不動産	500	1,671.00	835,500	
8935	F Jネクストホールディングス	300	1,338.00	401,400	
8944	ランドビジネス	100	268.00	26,800	
8999	グランディハウス	200	653.00	130,600	
9706	日本空港ビルデング	1,100	5,916.00	6,507,600	
1717	明豊ファシリティワークス	100	905.00	90,500	
2120	L I F U L L	1,100	175.00	192,500	
2121	M I X I	700	2,593.00	1,815,100	
2124	ジェイエイシーリクルートメント	1,200	719.00	862,800	
2127	日本M&Aセンターホールディングス	5,300	963.90	5,108,670	
2130	メンバーズ	100	878.00	87,800	
2146	U Tグループ	400	3,540.00	1,416,000	
2148	アイティメディア	100	1,922.00	192,200	
2150	ケアネット	500	691.00	345,500	
2153	E・Jホールディングス	200	1,686.00	337,200	
2154	オープンアップグループ	1,000	2,090.00	2,090,000	
2157	コシダカホールディングス	1,000	940.00	940,000	
2163	アルトナー	100	2,381.00	238,100	
2168	パソナグループ	400	2,863.00	1,145,200	
2170	リンクアンドモチベーション	1,000	574.00	574,000	
2175	エス・エム・エス	1,200	2,467.00	2,960,400	
2180	サニーサイドアップグループ	100	710.00	71,000	
2181	パーソルホールディングス	33,900	205.30	6,959,670	
2183	リニカル	100	407.00	40,700	
2193	クックパッド	900	129.00	116,100	
2196	エスクリ	100	310.00	31,000	
2198	アイ・ケイ・ケイホールディングス	100	767.00	76,700	
2301	学情	200	1,772.00	354,400	
2305	スタジオアリス	200	2,037.00	407,400	
2325	N J S	100	3,030.00	303,000	

2331	総合警備保障	5,600	857.20	4,800,320	
2371	カカクコム	2,200	1,744.50	3,837,900	
2372	アイロムグループ	100	1,864.00	186,400	
2374	セントケア・ホールディング	200	892.00	178,400	
2378	ルネサンス	300	1,053.00	315,900	
2379	ディップ	500	2,631.00	1,315,500	
2389	デジタルホールディングス	200	1,104.00	220,800	
2395	新日本科学	300	1,520.00	456,000	
2412	ベネフィット・ワン	1,200	2,162.00	2,594,400	
2413	エムスリー	6,600	2,015.00	13,299,000	
2418	ツカダ・グローバルホールディング	100	403.00	40,300	
2427	アウトソーシング	2,100	1,749.50	3,673,950	
2428	ウェルネット	100	546.00	54,600	
2429	ワールドホールディングス	100	2,404.00	240,400	
2432	ディー・エヌ・エー	1,200	1,398.00	1,677,600	
2433	博報堂D Yホールディングス	4,200	1,328.50	5,579,700	
2440	ぐるなび	600	282.00	169,200	
2445	タカミヤ	500	587.00	293,500	
2461	ファンコミュニケーションズ	500	407.00	203,500	
2462	ライク	100	1,599.00	159,900	
2464	A o b a - B B T	100	387.00	38,700	
2471	エスプール	1,000	306.00	306,000	
2475	W D Bホールディングス	200	2,249.00	449,800	
2485	ティア	100	456.00	45,600	
2489	アドウェイズ	500	442.00	221,000	
2491	バリューコマース	300	1,060.00	318,000	
2492	インフォマート	3,500	392.00	1,372,000	
2749	J Pホールディングス	900	509.00	458,100	
3521	エコナックホールディングス	100	142.00	14,200	
4286	C Lホールディングス	100	1,106.00	110,600	
4290	プレステージ・インターナショナル	1,600	653.00	1,044,800	
4301	アミューズ	200	1,512.00	302,400	
4310	ドリームインキュベータ	100	2,873.00	287,300	
4318	クイック	200	2,370.00	474,000	
4319	T A C	100	193.00	19,300	
4324	電通グループ	3,300	4,032.00	13,305,600	
4331	テイクアンドギヴ・ニーズ	100	1,124.00	112,400	
4337	ぴあ	100	3,190.00	319,000	
4343	イオンファンタジー	100	2,281.00	228,100	
4345	シーティーエス	400	780.00	312,000	
4544	H . U . グループホールディングス	1,000	2,517.50	2,517,500	
4641	アルプス技研	300	2,697.00	809,100	

4651	サニックス	500	309.00	154,500	
4658	日本空調サービス	400	868.00	347,200	
4661	オリエンタルランド	17,600	4,871.00	85,729,600	
4665	ダスキン	700	3,298.00	2,308,600	
4668	明光ネットワークジャパン	400	704.00	281,600	
4671	ファルコホールディングス	200	2,332.00	466,400	
4680	ラウンドワン	3,100	827.00	2,563,700	
4681	リゾートトラスト	1,400	2,507.00	3,509,800	
4694	ビー・エム・エル	400	2,956.00	1,182,400	
4714	リソー教育	1,700	221.00	375,700	
4718	早稲田アカデミー	200	1,632.00	326,400	
4732	ユー・エス・エス	3,700	2,627.00	9,719,900	
4745	東京個別指導学院	400	429.00	171,600	
4751	サイバーエージェント	7,400	1,046.00	7,740,400	
4755	楽天グループ	28,500	800.70	22,819,950	
4763	クリーク・アンド・リバー社	200	1,936.00	387,200	
4765	SBIグローバルアセットマネジメント	700	746.00	522,200	
4767	テー・オー・ダブリュー	700	368.00	257,600	
4792	山田コンサルティンググループ	100	1,724.00	172,400	
4801	セントラルスポーツ	100	2,507.00	250,700	
4848	フルキャストホールディングス	300	1,455.00	436,500	
4849	エン・ジャパン	500	2,685.00	1,342,500	
6028	テクノプロ・ホールディングス	1,900	2,952.00	5,608,800	
6035	アイ・アールジャパンホールディングス	200	1,413.00	282,600	
6036	Keeper 技研	200	5,160.00	1,032,000	
6047	Gunosy	300	847.00	254,100	
6050	イー・ガーディアン	100	1,333.00	133,300	
6054	リブセンス	100	230.00	23,000	
6055	ジャパンマテリアル	1,000	2,408.00	2,408,000	
6058	ベクトル	400	1,149.00	459,600	
6059	ウチヤマホールディングス	100	383.00	38,300	
6062	チャーム・ケア・コーポレーション	300	1,465.00	439,500	
6070	キャリアリンク	100	2,691.00	269,100	
6071	I B J	300	540.00	162,000	
6073	アサンテ	200	1,710.00	342,000	
6078	バリューHR	300	1,396.00	418,800	
6080	M & Aキャピタルパートナーズ	300	2,370.00	711,000	
6082	ライドオンエクスプレスホールディングス	100	1,129.00	112,900	
6088	シグマクシス・ホールディングス	400	1,714.00	685,600	
6089	ウィルグループ	300	1,109.00	332,700	

6093	エスクロー・エージェント・ジャパン	200	141.00	28,200	
6095	メドピア	300	733.00	219,900	
6098	リクルートホールディングス	24,600	6,258.00	153,946,800	
6099	エラン	400	913.00	365,200	
6171	土木管理総合試験所	100	333.00	33,300	
6178	日本郵政	39,100	1,498.50	58,591,350	
6183	ベルシステム24ホールディングス	400	1,539.00	615,600	
6184	鎌倉新書	300	600.00	180,000	
6191	エアトリ	200	1,466.00	293,200	
6194	アトラエ	200	421.00	84,200	
6196	ストライク	100	4,845.00	484,500	
6197	ソラスト	900	533.00	479,700	
6199	セラク	100	1,100.00	110,000	
6200	インソース	700	815.00	570,500	
6532	ペイカレント・コンサルティング	2,400	3,032.00	7,276,800	
6533	Orchestra Holdings	100	1,028.00	102,800	
6535	アイモバイル	400	397.00	158,800	
6538	キャリアインデックス	100	191.00	19,100	
6539	MS - Japan	100	1,192.00	119,200	
6544	ジャパンエレベーターサービスホールディング	1,100	2,425.00	2,667,500	
6547	グリーンズ	100	2,365.00	236,500	
6552	Game With	100	301.00	30,100	
6556	ウェルビー	200	1,086.00	217,200	
6564	ミダックホールディングス	200	1,555.00	311,000	
6571	キュービーネットホールディングス	200	1,238.00	247,600	
6572	RPAホールディングス	500	280.00	140,000	
7033	マネジメントソリューションズ	100	2,845.00	284,500	
7034	プロレド・パートナーズ	100	378.00	37,800	
7038	フロンティア・マネジメント	100	1,764.00	176,400	
7071	アンビスホールディングス	400	2,430.00	972,000	
7085	カーブスホールディングス	900	804.00	723,600	
7088	フォーラムエンジニアリング	500	998.00	499,000	
7092	Fast Fitness Japan	100	1,109.00	110,900	
7354	ダイレクトマーケティングミックス	300	314.00	94,200	
7366	LITALICO	300	2,089.00	626,700	
8769	アドバンテッジリスクマネジメント	100	430.00	43,000	
8876	リロググループ	1,700	1,205.00	2,048,500	
8920	東祥	200	762.00	152,400	
9161	ID&Eホールディングス	200	4,105.00	821,000	
9216	ビーウィズ	100	2,082.00	208,200	

9247	TREホールディングス	600	1,231.00	738,600	
9248	人・夢・技術グループ	100	1,703.00	170,300	
9332	NISSOホールディングス	300	870.00	261,000	
9336	大栄環境	600	2,612.00	1,567,200	
9347	日本管財ホールディングス	300	2,610.00	783,000	
9552	M&A総研ホールディングス	200	6,270.00	1,254,000	
9603	エイチ・アイ・エス	1,000	1,760.00	1,760,000	
9612	ラックランド	200	2,228.00	445,600	
9616	共立メンテナンス	500	6,422.00	3,211,000	
9619	イチネンホールディングス	400	1,709.00	683,600	
9621	建設技術研究所	200	5,450.00	1,090,000	
9622	スペース	200	1,047.00	209,400	
9628	燦ホールディングス	300	1,020.00	306,000	
9632	スバル興業	100	2,955.00	295,500	
9633	東京テアトル	100	1,133.00	113,300	
9644	タナベコンサルティンググループ	100	1,028.00	102,800	
9663	ナガワ	100	7,420.00	742,000	
9672	東京都競馬	300	4,355.00	1,306,500	
9675	常磐興産	100	1,255.00	125,500	
9678	カナモト	500	2,625.00	1,312,500	
9699	ニシオホールディングス	300	3,805.00	1,141,500	
9704	アゴーラ ホスピタリティー グループ	1,000	54.00	54,000	
9715	トランス・コスモス	400	3,065.00	1,226,000	
9716	乃村工藝社	1,500	924.00	1,386,000	
9722	藤田観光	100	6,630.00	663,000	
9726	KNT-CTホールディングス	200	1,288.00	257,600	
9729	トーカイ	300	2,205.00	661,500	
9735	セコム	3,400	11,245.00	38,233,000	
9740	セントラル警備保障	200	2,578.00	515,600	
9743	丹青社	600	931.00	558,600	
9744	メイテックグループホールディングス	1,200	2,966.00	3,559,200	
9755	応用地質	300	2,223.00	666,900	
9757	船井総研ホールディングス	700	2,393.00	1,675,100	
9765	オオバ	100	981.00	98,100	
9769	学究社	100	2,067.00	206,700	
9783	ベネッセホールディングス	1,100	2,589.00	2,847,900	
9787	イオンディライト	400	3,510.00	1,404,000	
9788	ナック	200	572.00	114,400	
9793	ダイセキ	700	3,715.00	2,600,500	
9795	ステップ	100	2,005.00	200,500	
	合計	5,026,600		12,203,238,510	

(2) 株式以外の有価証券

該当事項はありません。

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

（デリバティブ取引に関する注記）に記載しております。

2【ファンドの現況】

【トピックスオープン】

【純資産額計算書】

2024年 3月29日現在

(単位：円)

資産総額	12,887,890,491
負債総額	11,131,658
純資産総額(-)	12,876,758,833
発行済口数	9,450,964,850口
1口当たり純資産価額(/)	1.3625
(10,000口当たり)	(13,625)

(参考)

東証株価指数マザーファンド

純資産額計算書

2024年 3月29日現在

(単位：円)

資産総額	12,898,407,499
負債総額	22,882,467
純資産総額(-)	12,875,525,032
発行済口数	3,224,997,122口
1口当たり純資産価額(/)	3.9924
(10,000口当たり)	(39,924)

第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

(1) 名義書換等

該当事項はありません。

ファンドの受益権の帰属は、振替機関等の振替口座簿に記載または記録されることにより定められ、委託会社は、この信託の受益権を取扱う振替機関が社振法の規定により主務大臣の指定を取消された場合または当該指定が効力を失った場合であって、当該振替機関の振替業を承継する者が存在しない場合その他やむを得ない事情がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。なお、受益者は、委託会社がやむを得ない事情等により受益証券を発行する場合を除き、受益証券の再発行の請求を行わないものとします。

(2) 受益者等に対する特典

該当事項はありません。

(3) 譲渡制限の内容

該当事項はありません。

(4) 受益権の譲渡

受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとし、

上記の申請のある場合には、上記の振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、上記の振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等(当該他の振替機関等の上位機関を含みます。)に社振法の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。

上記の振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託会社が必要と認めるときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

(5) 受益権の譲渡の対抗要件

受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託会社および受託会社に対抗することができません。

(6) 質権口記載または記録の受益権の取扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権に係る収益分配金の支払い、解約請求の受付け、解約代金および償還金の支払い等については、信託約款の規定によるほか、民法その他の法令等にしたがって取り扱われます。

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

(1) 資本金の額等

2024年3月末現在、資本金は2,000百万円です。なお、発行可能株式総数は400,000株であり、211,581株を発行済です。最近5年間における資本金の額の増減はありません。

(2) 委託会社の機構

・会社の意思決定機構

業務執行の基本方針を決定し、取締役の職務の執行を監督する機関として、取締役会を設置します。取締役の選任は、総株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席する株主総会にてその議決権の過半数をもって行い、累積投票によらないものとします。また、取締役会で決定した基本方針に基づき、経営管理全般に関する執行方針その他重要な事項を協議・決定する機関として、経営会議を設置します。

・投資運用の意思決定機構

投資環境見通しの策定

投資環境会議において、国内外の経済・金融情報および各国証券市場等の調査・分析に基づいた投資環境見通しを策定します。

運用戦略の決定

運用戦略・管理委員会において、で策定された投資環境見通しに沿って運用戦略を決定します。

運用計画の決定

で決定された運用戦略に基づいて、各運用部はファンド毎の運用計画を決定します。

ポートフォリオの構築

各運用部の担当ファンドマネジャーは、運用部から独立したトレーディング部に売買実行の指示をします。トレーディング部は、事前のチェックを行ったうえで、最良執行をめざして売買の執行を行います。

運用部門による自律的な運用管理

運用部門は、投資行動がファンドコンセプトおよびファンド毎に定めた運用計画に沿っているかどうかの自律的なチェックを行い、運用部門内の管理担当部署は逸脱がある場合は速やかな是正を指示します。また、運用戦略・管理委員会を通じて運用状況のモニタリングを行い、運用部門内での自律的牽制により運用改善を図ります。

管理担当部署による運用管理

運用部から独立した管理担当部署は、(a)運用に関するパフォーマンス測定・分析のほか、(b)リスク管理および法令・信託約款などの遵守状況等のモニタリングを実施します。この結果は、(a)についてはファンド管理委員会を経て運用担当部・商品開発担当部にフィードバックされ、(b)についてはリスク管理委員会を通じて運用担当部にフィードバックされ、必要に応じて部署間連携の上で是正・改善の検討が行われます。

ファンドに関係する法人等の管理

受託会社等、ファンドの運営に関係する法人については、その業務に関する委託会社の管理担当部署が、体制、業務執行能力、信用力等のモニタリング・評価を実施します。この結果は、商品企画委員会等を通じて委託会社の経営陣に報告され、必要に応じて是正が指示されます。

運用・管理に関する監督

内部監査担当部署は、運用、管理等に関する委託会社の業務全般についてその健全性・適切性を担保するために、リスク管理、内部統制、ガバナンス・プロセスの適切性・有効性を検証・評価します。その評価結果は問題点の改善方法の提言等も含めて委託会社の経営陣に報告される、内部監査態勢が構築されています。

ファンドの運用体制等は、今後変更される可能性があります。

2【事業の内容及び営業の概況】

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）等を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業および投資助言業務を行っています。

2024年3月29日現在における委託会社の運用する証券投資信託は以下の通りです。（親投資信託を除きます。）

商品分類	本数 (本)	純資産総額 (百万円)
追加型株式投資信託	835	33,944,059
追加型公社債投資信託	16	1,579,518
単位型株式投資信託	96	430,318
単位型公社債投資信託	50	102,848
合計	997	36,056,743

なお、純資産総額の金額については、百万円未満の端数を四捨五入して記載しておりますので、表中の個々の数字の合計と合計欄の数字とは一致しないことがあります。

3【委託会社等の経理状況】

(1) 財務諸表及び中間財務諸表の作成方法について

委託会社である三菱UFJアセットマネジメント株式会社（以下「当社」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）」（以下「財務諸表等規則」という。）第2条の規定により、財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令（平成19年内閣府令第52号）」に基づき作成しております。

また、当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和52年大蔵省令第38号）」（以下「中間財務諸表等規則」という。）第38条及び第57条の規定により、中間財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令」に基づき作成しております。

なお、財務諸表及び中間財務諸表に掲載している金額については、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(2) 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第38期事業年度（自2022年4月1日至2023年3月31日）の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

また、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第39期事業年度に係る中間会計期間（自2023年4月1日至2023年9月30日）の中間財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより中間監査を受けております。

(1) 【貸借対照表】

(単位：千円)

第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
------------------------	------------------------

(資産の部)

流動資産

現金及び預金	2	51,593,362	2	51,733,041
有価証券		293,326		1,579,691
前払費用		645,109		770,747
未収入金		61,092		81,854
未収委託者報酬		15,750,264		16,753,855
未収収益	2	783,790	2	688,142
金銭の信託		8,401,300		10,400,000
その他		295,584		745,576
流動資産合計		77,823,830		82,752,908

固定資産

有形固定資産

建物	1	391,042	1	181,551
器具備品	1	1,079,023	1	730,357
土地		628,433		628,433
建設仮勘定		-		1,111,177
有形固定資産合計		2,098,499		2,651,520

無形固定資産

電話加入権		15,822		15,822
ソフトウェア		4,381,293		4,183,644
ソフトウェア仮勘定		1,581,652		1,907,739
無形固定資産合計		5,978,768		6,107,206

投資その他の資産

投資有価証券		16,803,642		12,022,365
関係会社株式		159,536		159,536
投資不動産	1	810,684	1	807,066
長期差入保証金		524,244		689,492
前払年金費用		189,708		118,832
繰延税金資産		982,406		1,675,132
その他		45,230		45,230
貸倒引当金		23,600		23,600
投資その他の資産合計		19,491,852		15,494,056

固定資産合計

固定資産合計		27,569,120		24,252,782
--------	--	------------	--	------------

資産合計

資産合計		105,392,950		107,005,691
------	--	-------------	--	-------------

(単位：千円)

第37期

(2022年3月31日現在)

第38期

(2023年3月31日現在)

(負債の部)

流動負債

預り金		565,222		507,559
未払金				
未払収益分配金		197,334		114,094
未払償還金		7,418		7,418
未払手数料	2	6,423,139	2	6,139,595
その他未払金	2	4,565,457	2	955,697
未払費用	2	4,328,968	2	5,778,896
未払消費税等		1,112,923		439,657
未払法人税等		769,692		2,375,281

賞与引当金	942,287	849,840
役員賞与引当金	149,028	154,872
その他	5,517	5,517
流動負債合計	19,066,990	17,328,431
固定負債		
長期未払金	10,800	-
退職給付引当金	1,246,300	1,333,882
役員退職慰労引当金	117,938	75,667
時効後支払損引当金	250,214	254,296
固定負債合計	1,625,252	1,663,846
負債合計	20,692,243	18,992,277
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	2,000,131	2,000,131
資本剰余金		
資本準備金	3,572,096	3,572,096
その他資本剰余金	41,160,616	41,160,616
資本剰余金合計	44,732,712	44,732,712
利益剰余金		
利益準備金	342,589	342,589
その他利益剰余金		
別途積立金	6,998,000	6,998,000
繰越利益剰余金	29,000,498	33,267,700
利益剰余金合計	36,341,088	40,608,289
株主資本合計	83,073,932	87,341,133

(単位：千円)

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,626,775	672,279
評価・換算差額等合計	1,626,775	672,279
純資産合計	84,700,707	88,013,413
負債純資産合計	105,392,950	107,005,691

(2) 【損益計算書】

(単位：千円)

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	79,977,953	84,121,445
投資顧問料	2,711,169	2,750,601
その他営業収益	13,459	10,412
営業収益合計	82,702,582	86,882,459

営業費用				
支払手数料	2	31,644,834	2	31,461,274
広告宣伝費		720,785		798,894
公告費		500		375
調査費				
調査費		2,430,158		2,849,042
委託調査費		14,557,009		19,236,505
事務委託費		1,450,062		1,751,807
営業雑経費				
通信費		138,868		113,480
印刷費		379,428		367,379
協会費		49,590		58,128
諸会費		17,729		18,447
事務機器関連費		2,172,978		2,238,382
その他営業雑経費		649		-
営業費用合計		53,562,596		58,893,717
一般管理費				
給料				
役員報酬		414,260		416,461
給料・手当		6,496,233		6,565,766
賞与引当金繰入		942,287		849,840
役員賞与引当金繰入		149,028		154,872
福利厚生費		1,282,310		1,279,885
交際費		4,874		8,942
旅費交通費		21,698		75,274
租税公課		430,233		403,955
不動産賃借料		724,961		719,707
退職給付費用		494,615		388,176
固定資産減価償却費		2,249,287		2,418,341
諸経費		379,054		444,313
一般管理費合計		13,588,846		13,725,534
営業利益		15,551,139		14,263,207

(単位：千円)

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業外収益		
受取配当金	243,133	47,353
受取利息	2 7,408	2 10,279
投資有価証券償還益	1,089,101	609,102
収益分配金等時効完成分	137,485	94,351
受取賃貸料	2 65,808	2 65,808
その他	36,211	36,894
営業外収益合計	1,579,148	863,788
営業外費用		
投資有価証券償還損	3,074	32,995
時効後支払損引当金繰入	16,548	31,951

事務過誤費		76,076		2,680
賃貸関連費用		15,780		14,262
その他		7,585		32,394
営業外費用合計		119,066		114,284
経常利益		17,011,221		15,012,711
特別利益				
投資有価証券売却益		605,706		387,113
特別利益合計		605,706		387,113
特別損失				
投資有価証券売却損		28,188		15,828
投資有価証券評価損		36,558		104,554
固定資産除却損	1	13,094	1	32,791
減損損失		-	3	315,350
特別損失合計		77,840		468,524
税引前当期純利益		17,539,087		14,931,300
法人税、住民税及び事業税	2	5,366,608	2	4,860,444
法人税等調整額		22,446		271,471
法人税等合計		5,389,054		4,588,973
当期純利益		12,150,032		10,342,327

(3) 【株主資本等変動計算書】

第37期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712
会計方針の変更による累積的影響額				
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計				
当期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712

	利益剰余金				株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	342,589	6,998,000	26,951,289	34,291,879	81,024,723

会計方針の変更による累積的影響額			475,687	475,687	475,687
会計方針の変更を反映した当期首残高	342,589	6,998,000	27,426,976	34,767,566	81,500,410
当期変動額					
剰余金の配当			10,576,511	10,576,511	10,576,511
当期純利益			12,150,032	12,150,032	12,150,032
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			1,573,521	1,573,521	1,573,521
当期末残高	342,589	6,998,000	29,000,498	36,341,088	83,073,932

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	2,301,606	2,301,606	83,326,329
会計方針の変更による累積的影響額			475,687
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,301,606	2,301,606	83,802,017
当期変動額			
剰余金の配当			10,576,511
当期純利益			12,150,032
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	674,831	674,831	674,831
当期変動額合計	674,831	674,831	898,690
当期末残高	1,626,775	1,626,775	84,700,707

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本 準備金	その他 資本剰余金	資本 剰余金合計
当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計				
当期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712

	利益剰余金			株主資本合計
	利益 準備金	その他利益剰余金		
		別途 積立金	繰越利益 剰余金	

当期首残高	342,589	6,998,000	29,000,498	36,341,088	83,073,932
当期変動額					
剰余金の配当			6,075,125	6,075,125	6,075,125
当期純利益			10,342,327	10,342,327	10,342,327
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計			4,267,201	4,267,201	4,267,201
当期末残高	342,589	6,998,000	33,267,700	40,608,289	87,341,133

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,626,775	1,626,775	84,700,707
当期変動額			
剰余金の配当			6,075,125
当期純利益			10,342,327
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	954,495	954,495	954,495
当期変動額合計	954,495	954,495	3,312,705
当期末残高	672,279	672,279	88,013,413

[注記事項]

(重要な会計方針)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法

時価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産及び投資不動産

定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	5年～50年
器具備品	2年～20年
投資不動産	5年～47年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理し

ております。

5. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理することとしております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。

(5) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(6) 時効後支払損引当金

時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

6. 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主要な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

(1) 委託者報酬

投資信託の信託約款に基づき信託財産の運用指図等を行っております。委託者報酬は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて日々計算され、確定した報酬を投資信託によって主に年2回受領しております。当該報酬は投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。

(2) 投資顧問料

顧客との投資一任及び投資助言契約に基づき運用及び助言を行っております。投資顧問料は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて計算され、確定した報酬を主に年4回受領しております。当該報酬は契約期間にわたり収益として認識しております。

7. その他財務諸表作成のための基礎となる事項

グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

（会計方針の変更）

時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、時価算定会計基準適用指針の適用による、財務諸表への影響はありません。

（貸借対照表関係）

1. 有形固定資産及び投資不動産の減価償却累計額

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
建物	805,250千円	1,006,606千円
器具備品	2,054,366千円	1,985,072千円
投資不動産	157,995千円	163,978千円

2. 関係会社に対する主な資産・負債

区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
預金	43,782,913千円	40,165,058千円
未収収益	13,741千円	15,046千円
未払手数料	836,105千円	790,279千円
その他未払金	3,887,520千円	77,007千円
未払費用	337,847千円	277,358千円

(損益計算書関係)

1. 固定資産除却損の内訳

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
建物	2,599千円	1,047千円
器具備品	10,495千円	29,762千円
ソフトウェア	-	1,981千円
計	13,094千円	32,791千円

2. 関係会社に対する主な取引

区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
支払手数料	5,153,589千円	4,893,312千円
受取利息	7,377千円	10,236千円
受取賃貸料	65,808千円	68,168千円
法人税、住民税及び事業税	4,062,765千円	3,947,200千円

3. 減損損失

当社は、以下のとおり減損損失を計上しました。

場所	用途	種類	金額
東京都千代田区（本社）	ホームページ	ソフトウェア	315,350千円

当社は資産運用業の単一セグメントであるため、事業用資産に区別はなく、全社を1つのグループとしております。

翌期において、ホームページのリニューアルを予定しており、現行のホームページについて将来の利用終了が見込まれるため帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。

なお、回収可能価額として使用価値を用いておりますが、割引率については使用見込期間が短いため考慮していません。

(株主資本等変動計算書関係)

第37期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数（株）	当事業年度増加 株式数（株）	当事業年度減少 株式数（株）	当事業年度末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581

合計	211,581	-	-	211,581
----	---------	---	---	---------

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

2021年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	10,576,511千円
1株当たり配当額	49,988円
基準日	2021年3月31日
効力発生日	2021年6月29日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2022年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	6,075,125千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	28,713円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月29日

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数（株）	当事業年度増加 株式数（株）	当事業年度減少 株式数（株）	当事業年度末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

2022年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	6,075,125千円
1株当たり配当額	28,713円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月29日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2023年6月28日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

配当金の総額	5,171,039千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	24,440円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月29日

(リース取引関係)

借主側

オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
1年内	709,808千円	962,809千円
1年超	414,054千円	1,532,728千円
合計	1,123,863千円	2,495,537千円

(金融商品関係)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

資金運用については銀行預金、金銭の信託（合同運用指定金銭信託）で運用し、金融機関からの資金調達は行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は主として投資信託であり、価格変動リスクに晒されております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

内部管理規程に従って月次でリスク資本を認識し、経営会議に報告しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含まれておりません（（注2）参照）。

第37期(2022年3月31日現在)

	貸借対照表 計上額（千円）	時価（千円）	差額（千円）
(1) 有価証券	293,326	293,326	-
(2) 金銭の信託	8,401,300	8,401,300	-
(3) 投資有価証券	16,772,282	16,772,282	-
資産計	25,466,909	25,466,909	-

(注1) 「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未払手数料」については短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 市場価格のない株式等

非上場株式（前事業年度の貸借対照表計上額31,360千円）は、市場価格がないため、「(3) 投資有価証券」には含めておりません。また、関連会社株式（前事業年度の貸借対照表計上額159,536千円）は、市場価格がないため、記載しておりません。

(注3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

(注4) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

第37期(2022年3月31日現在)

(単位：千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	51,593,362	-	-	-
金銭の信託	8,401,300	-	-	-
未収委託者報酬	15,750,264	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
投資信託	293,326	6,911,464	3,695,585	-
合計	76,038,253	6,911,464	3,695,585	-

第38期(2023年3月31日現在)

	貸借対照表 計上額（千円）	時価（千円）	差額（千円）
(1) 有価証券	1,579,691	1,579,691	-
(2) 金銭の信託	10,400,000	10,400,000	-
(3) 投資有価証券	12,022,365	12,022,365	-
資産計	24,002,056	24,002,056	-

(注1) 「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未払手数料」については短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注2) 市場価格のない株式等

関連会社株式（当事業年度の貸借対照表計上額159,536千円）は、市場価格がないため、記載しておりません。

(注3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

(注4) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

第38期(2023年3月31日現在)

(単位：千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	51,733,041	-	-	-
金銭の信託	10,400,000	-	-	-
未収委託者報酬	16,753,855	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
投資信託	1,579,691	4,859,714	1,433,213	-
合計	80,466,587	4,859,714	1,433,213	-

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

- レベル1の時価： 観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価
- レベル2の時価： 観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価
- レベル3の時価： 観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価
時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

時価をもって貸借対照表計上額とする金融資産及び金融負債

第37期(2022年3月31日現在)

区分	時価（千円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託	-	8,401,300	-	8,401,300
資産計	-	8,401,300	-	8,401,300

財務諸表等規則附則（2021年9月24日内閣府令第9号）に基づく経過措置を適用した投資信託（貸借対照表計上額 有価証券 293,326千円、投資有価証券16,772,282千円）は、表には含めておりません。

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

金銭の信託

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しており、レベル2の時価に分類しております。

第38期(2023年3月31日現在)

区分	時価（千円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券	-	1,579,691	-	1,579,691
金銭の信託	-	10,400,000	-	10,400,000
投資有価証券	1,794,704	10,227,661	-	12,022,365
資産計	1,794,704	22,207,352	-	24,002,056

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

ETF（上場投資信託）は相場価格を用いて評価しております。ETFは活発な市場で取引されているため、レベル1の時価に分類しております。

ETF（上場投資信託）以外の投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可

能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

金銭の信託

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しており、レベル2の時価に分類していません。

（有価証券関係）

1. 子会社株式及び関連会社株式

第37期（2022年3月31日現在）及び第38期（2023年3月31日現在）

関連会社株式（貸借対照表計上額は159,536千円）は、市場価格がないため、記載していません。

2. その他有価証券

第37期(2022年3月31日現在)

	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	19,193,250	16,560,340	2,632,910
	小計	19,193,250	16,560,340	2,632,910
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	6,273,658	6,561,836	288,177
	小計	6,273,658	6,561,836	288,177
合計		25,466,909	23,122,176	2,344,732

(注)「その他」には、貸借対照表の「金銭の信託」（貸借対照表計上額は8,401,300千円、取得原価は8,400,000千円）を含めております。

非上場株式（貸借対照表計上額は31,360千円）は、市場価格がないため、含めていません。

第38期(2023年3月31日現在)

	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	8,983,713	7,558,314	1,425,399
	小計	8,983,713	7,558,314	1,425,399
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	15,018,343	15,474,760	456,417
	小計	15,018,343	15,474,760	456,417
合計		24,002,056	23,033,074	968,982

(注)「その他」には、貸借対照表の「金銭の信託」（貸借対照表計上額は10,400,000千円、取得原価は10,400,000千円）を含めております。

3. 売却したその他有価証券

第37期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

種類	売却額(千円)	売却益の合計額(千円)	売却損の合計額(千円)
株式	-	-	-
債券	-	-	-
その他	4,164,921	605,706	28,188
合計	4,164,921	605,706	28,188

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種類	売却額(千円)	売却益の合計額(千円)	売却損の合計額(千円)
株式	17,240	-	14,120

債券	-	-	-
その他	1,551,405	387,113	1,708
合計	1,568,645	387,113	15,828

4. 減損処理を行った有価証券

前事業年度において、有価証券について36,558千円（その他有価証券のその他36,558千円）減損処理を行っております。

当事業年度において、有価証券について104,554千円（その他有価証券のその他104,554千円）減損処理を行っております。

なお、減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合、及び30%以上50%未満下落し、回復可能性等の合理的反証がない場合に行っております。

（退職給付関係）

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、確定給付企業年金制度（積立型制度）及び退職一時金制度（非積立型制度）を設けております。また確定拠出型の制度として、確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
退職給付債務の期首残高	3,729,235 千円	3,723,521 千円
勤務費用	198,457	196,190
利息費用	21,549	25,925
数理計算上の差異の 発生額	46,069	186,130
退職給付の支払額	179,650	176,727
過去勤務費用の発生額	-	-
退職給付債務の期末残高	3,723,521	3,582,778

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
年金資産の期首残高	2,649,846 千円	2,583,927 千円
期待運用収益	47,588	46,453
数理計算上の差異の 発生額	1,824	103,934
事業主からの拠出額	-	-
退職給付の支払額	115,331	100,694
年金資産の期末残高	2,583,927	2,425,752

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
積立型制度の 退職給付債務	2,675,015 千円	2,468,195 千円
年金資産	2,583,927	2,425,752
	91,087	42,442
非積立型制度の退職給付 債務	1,048,506	1,114,583

未積立退職給付債務	1,139,593	1,157,025
未認識数理計算上の差異	205,679	281,343
未認識過去勤務費用	288,681	223,319
貸借対照表に計上された 負債と資産の純額	1,056,591	1,215,049
退職給付引当金	1,246,300	1,333,882
前払年金費用	189,708	118,832
貸借対照表に計上された 負債と資産の純額	1,056,591	1,215,049

(4)退職給付費用及びその内訳項目の金額

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
勤務費用	198,457 千円	196,190 千円
利息費用	21,549	25,925
期待運用収益	47,588	46,453
数理計算上の差異の 費用処理額	3,547	6,532
過去勤務費用の費用処理額	65,361	65,361
その他	109,013	1,600
確定給付制度に係る 退職給付費用	343,245	236,091

(注)「その他」は受入出向者に係る出向元への退職給付費用負担額及び退職金です。

(5)年金資産に関する事項

年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
債券	62.0 %	63.6 %
株式	36.3	34.2
その他	1.7	2.2
合計	100	100

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6)数理計算上の計算基礎に関する事項

主要な数理計算上の計算基礎

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
割引率	0.078～0.72%	0.066～1.13%
長期期待運用収益率	1.5～1.8%	1.5～1.8%

3.確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、前事業年度151,370千円、当事業年度152,084千円であります。

(税効果会計関係)

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	第37期 (2022年3月31日現在)	第38期 (2023年3月31日現在)
繰延税金資産		

減損損失	410,082千円	499,742千円
投資有価証券評価損	65,490	47,876
未払事業税	165,702	169,997
賞与引当金	288,528	260,221
役員賞与引当金	25,799	29,828
役員退職慰労引当金	36,112	23,169
退職給付引当金	381,617	408,434
減価償却超過額	145,316	227,100
差入保証金	-	52,869
長期差入保証金	52,869	-
時効後支払損引当金	76,615	77,865
連結納税適用による時価評価	35,311	35,311
その他	76,257	177,003
繰延税金資産 小計	1,759,702	2,009,420
評価性引当額	-	-
繰延税金資産 合計	1,759,702	2,009,420
繰延税金負債		
前払年金費用	58,088	36,386
連結納税適用による時価評価	1,149	1,098
その他有価証券評価差額金	717,957	296,702
その他	101	101
繰延税金負債 合計	777,296	334,288
繰延税金資産の純額	982,406	1,675,132

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳
第37期（2022年3月31日現在）及び第38期（2023年3月31日現在）

法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

3. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、当事業年度から、グループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日）に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

（収益認識関係）

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

収益及び契約から生じるキャッシュ・フローの性質、金額、時期及び不確実性に影響を及ぼす主要な要因に基づく区分に当該収益を分解した情報については、重要性が乏しいため記載を省略しております。

2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

収益を理解するための基礎となる情報は、「（重要な会計方針）の6.収益および費用の計上基準」に記載のとおりであります。

3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当事業年度末において存在する顧客との契約から翌事業年度以降に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

（セグメント情報等）

[セグメント情報]

第37期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）及び第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[関連情報]

第37期（自2021年4月1日 至 2022年3月31日）及び第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(関連当事者情報)

1. 関連当事者との取引

(1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要株主等

第37期（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(注5)	科目	期末残高(注5)
親会社	㈱三菱UFJ フィナンシャル・ グループ	東京都 千代田 区	2,141,513 百万円	銀行持株 会社業	被所有 間接 100.0%	連結納税	連結納税に 伴う支払 (注1)	4,062,765 千円	その他未払金	3,887,520 千円
親会社	三菱UFJ 信託銀行(株)	東京都 千代田 区	324,279 百万円	信託業、 銀行業	被所有 直接 100.0%	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注2)	5,153,589 千円	未払手数料	836,105 千円
						投資の助言 役員の兼任	投資助言料 (注3)	499,388 千円	未払費用	272,264 千円

第38期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(注5)	科目	期末残高(注5)
親会社	㈱三菱UFJ フィナンシャル・ グループ	東京都 千代田 区	2,141,513 百万円	銀行持株 会社業	被所有 間接 100.0%	連結納税等	連結納税等に 伴う支払 (注4)	3,947,200 千円	その他未払金	77,007 千円

親会社	三菱UFJ 信託銀行(株)	東京都 千代田 区	324,279 百万円	信託業、 銀行業	被所有 直接 100.0%	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注2)	4,893,312 千円	未払手数料	790,279 千円
						投資の助言 役員の兼任	投資助言料 (注3)	463,416 千円	未払費用	253,093 千円

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1. 連結納税制度に基づく連結法人税の支払予定額であります。

2. 投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。

3. 投資助言料については、市場実勢を勘案して決定しております。

4. 連結納税制度及びグループ通算制度に基づく法人税の支払予定額であります。

5. 上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

(2)財務諸表提出会社と同一の親会社をもつ会社等

第37期(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

種類	会社等の 名称	所在地	資本金	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (注2)	科目	期末残高 (注2)
同一の親会社を持つ会社	(株)三菱UFJ 銀行	東京都 千代田 区	1,711,958 百万円	銀行業	なし	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注1)	4,097,951 千円	未払手数料	838,058 千円
同一の親会社を持つ会社	三菱UFJ モルガン・ スタンレー 証券(株)	東京都 千代田 区	40,500 百万円	証券業	なし	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注1)	7,025,984 千円	未払手数料	1,319,958 千円

第38期(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

種類	会社等の 名称	所在地	資本金	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (注2)	科目	期末残高 (注2)
同一の親会社を持つ会社	(株)三菱UFJ 銀行	東京都 千代田 区	1,711,958 百万円	銀行業	なし	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注1)	4,052,979 千円	未払手数料	868,785 千円

同一の親会社を持つ会社	三菱UFJ モルガン・ スタンレー 証券㈱	東京都 千代田 区	40,500 百万円	証券業	なし	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料 の支払 (注1)	6,661,991 千円	未払手数料	1,218,051 千円
-------------	--------------------------------	-----------------	---------------	-----	----	---	---------------------------------------	-----------------	-------	-----------------

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. 投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。
2. 上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

2. 親会社に関する注記

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（東京証券取引所、名古屋証券取引所及びニューヨーク証券取引所に上場）

三菱UFJ信託銀行株式会社（非上場）

（1株当たり情報）

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	400,322.84円	415,979.76円
1株当たり当期純利益金額	57,424.97円	48,881.17円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第37期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	第38期 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益金額（千円）	12,150,032	10,342,327
普通株主に帰属しない金額（千円）	-	-
普通株式に係る当期純利益金額（千円）	12,150,032	10,342,327
普通株式の期中平均株式数（株）	211,581	211,581

中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

第39期中間会計期間 (2023年9月30日現在)	
(資産の部)	
流動資産	
現金及び預金	49,727,641
有価証券	1,621,227
前払費用	710,443
未収入金	93,528
未収委託者報酬	19,282,859
未収収益	770,875
金銭の信託	10,401,000
その他	740,886
流動資産合計	83,348,451

固定資産		
有形固定資産		
建物	1	2,546,133
器具備品	1	1,676,631
土地		628,433
建設仮勘定		10,560
有形固定資産合計		4,861,758
無形固定資産		
電話加入権		15,822
ソフトウェア		4,917,655
ソフトウェア仮勘定		1,357,259
無形固定資産合計		6,290,737
投資その他の資産		
投資有価証券		14,016,994
関係会社株式		159,536
投資不動産	1	1,580,210
長期差入保証金		689,627
前払年金費用		83,203
繰延税金資産		1,274,071
その他		45,230
貸倒引当金		23,600
投資その他の資産合計		17,825,273
固定資産合計		28,977,769
資産合計		112,326,220

(単位：千円)

第39期中間会計期間
(2023年9月30日現在)

(負債の部)		
流動負債		
預り金		492,861
未払金		
未払収益分配金		105,556
未払償還金		44,768
未払手数料		6,929,093
その他未払金		3,313,588
未払費用		6,935,916
未払消費税等	2	319,737
未払法人税等		2,205,065
賞与引当金		899,167
役員賞与引当金		78,660
その他		5,517
流動負債合計		21,329,934
固定負債		
退職給付引当金		1,375,952
役員退職慰労引当金		32,510
時効後支払損引当金		252,955
資産除去債務		704,072
固定負債合計		2,365,490
負債合計		23,695,424

(純資産の部)

株主資本		
資本金		2,000,131

資本剰余金	
資本準備金	3,572,096
その他資本剰余金	41,160,616
資本剰余金合計	44,732,712
利益剰余金	
利益準備金	342,589
その他利益剰余金	
別途積立金	6,998,000
繰越利益剰余金	33,502,194
利益剰余金合計	40,842,784
株主資本合計	87,575,628

(単位：千円)

第39期中間会計期間
(2023年9月30日現在)

評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	1,055,167
評価・換算差額等合計	1,055,167
純資産合計	88,630,795
負債純資産合計	112,326,220

(2)中間損益計算書

(単位：千円)

第39期中間会計期間
(自 2023年4月1日
至 2023年9月30日)

営業収益	
委託者報酬	47,550,495
投資顧問料	1,407,644
その他営業収益	10,158
営業収益合計	48,968,298
営業費用	
支払手数料	16,737,084
広告宣伝費	208,241
公告費	892
調査費	
調査費	1,594,100
委託調査費	12,907,263
事務委託費	947,553
営業雑経費	
通信費	53,048
印刷費	194,402
協会費	33,149
諸会費	9,640
事務機器関連費	1,212,110
その他営業雑経費	5,384
営業費用合計	33,902,872
一般管理費	
給料	
役員報酬	190,163
給料・手当	2,957,056
賞与引当金繰入	899,167
役員賞与引当金繰入	78,660
福利厚生費	645,394
交際費	4,144

旅費交通費		46,547
租税公課		204,887
不動産賃借料		390,491
退職給付費用		188,933
固定資産減価償却費	1	1,169,259
諸経費		275,931
一般管理費合計		7,050,636
営業利益		8,014,788

(単位：千円)

第39期中間会計期間

(自 2023年4月1日

至 2023年9月30日)

営業外収益		
受取配当金		27,966
受取利息		6,353
投資有価証券償還益		19,971
収益分配金等時効完成分		15,896
受取賃貸料		36,751
その他		20,823
営業外収益合計		127,762
営業外費用		
投資有価証券償却損		53,716
時効後支払損引当金繰入		1,347
事務過誤費		10,736
賃貸関連費用	1	16,188
その他		3,902
営業外費用合計		85,890
経常利益		8,056,659
特別利益		
投資有価証券売却益		132,206
固定資産売却益		1,021
特別利益合計		133,228
特別損失		
投資有価証券売却損		30,309
投資有価証券評価損		28,130
固定資産除却損		20,162
固定資産売却損		65,427
その他特別損失		289,389
特別損失合計		433,419
税引前中間純利益		7,756,468
法人税、住民税及び事業税		2,118,856
法人税等調整額		232,077
法人税等合計		2,350,934
中間純利益		5,405,533

(3) 中間株主資本等変動計算書

第39期中間会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計

当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712
当中間期変動額				
剰余金の配当				
中間純利益				
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計				
当中間期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712

	利益剰余金				株主資本合計
	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
		別途 積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	342,589	6,998,000	33,267,700	40,608,289	87,341,133
当中間期変動額					
剰余金の配当			5,171,039	5,171,039	5,171,039
中間純利益			5,405,533	5,405,533	5,405,533
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計			234,494	234,494	234,494
当中間期末残高	342,589	6,998,000	33,502,194	40,842,784	87,575,628

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	672,279	672,279	88,013,413
当中間期変動額			
剰余金の配当			5,171,039
中間純利益			5,405,533
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	382,887	382,887	382,887
当中間期変動額合計	382,887	382,887	617,382
当中間期末残高	1,055,167	1,055,167	88,630,795

[重要な会計方針]

- 有価証券の評価基準及び評価方法
 - 子会社株式及び関連会社株式
移動平均法による原価法を採用しております。
 - その他有価証券
市場価格のない株式等以外のもの
中間決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。
市場価格のない株式等
移動平均法による原価法を採用しております。
- 金銭の信託の評価基準及び評価方法
時価法を採用しております。
- 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産及び投資不動産

定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	5年～50年
器具備品	2年～20年
投資不動産	3年～50年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理することとしております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。

(5) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく中間期末要支給額を計上しております。

(6) 時効後支払損引当金

時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

5. 収益および費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主要な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

(1) 委託者報酬

投資信託の信託約款に基づき信託財産の運用指図等を行っております。委託者報酬は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて日々計算され、確定した報酬を投資信託によって主に年2回受領しております。当該報酬は投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。

(2) 投資顧問料

顧客との投資一任及び投資助言契約に基づき運用及び助言を行っております。投資顧問料は、純資産総額に一定の報酬率を乗じて計算され、確定した報酬を主に年4回受領しております。当該報酬は契約期間にわたり収益として認識しております。

6. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

7. その他中間財務諸表作成のための重要な事項

グループ通算制度の適用

グループ通算制度を適用しております。

【注記事項】

（中間貸借対照表関係）

1 減価償却累計額

第39期中間会計期間 （2023年9月30日現在）	
建物	407,329千円
器具備品	1,336,738千円
投資不動産	170,993千円

2 消費税等の取扱い

仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、「未払消費税等」として表示しております。

（中間損益計算書関係）

1 減価償却実施額

第39期中間会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	
有形固定資産	225,710千円
無形固定資産	943,548千円
投資不動産	7,015千円

（中間株主資本等変動計算書関係）

第39期中間会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数（株）	当中間会計期間 増加株式数（株）	当中間会計期間 減少株式数（株）	当中間会計期間末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

2. 配当に関する事項

2023年6月28日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	5,171,039千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	24,440円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月29日

（リース取引関係）

第39期中間会計期間(2023年9月30日現在)

借主側

オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1年内	740,363千円
1年超	1,192,121千円
合計	1,932,485千円

（金融商品関係）

第39期中間会計期間(2023年9月30日現在)

1. 金融商品の時価等に関する事項

2023年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等は、次表には含まれておりません（（注2）参照）。

	中間貸借対照表 計上額（千円）	時価（千円）	差額（千円）
(1) 有価証券	1,621,227	1,621,227	-
(2) 金銭の信託	10,401,000	10,401,000	-
(3) 投資有価証券	14,016,994	14,016,994	-
資産計	26,039,221	26,039,221	

（注1）「現金及び預金」、「未収委託者報酬」、「未払手数料」については短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

（注2）市場価格のない株式等

関連会社株式（中間貸借対照表計上額 159,536千円）は、市場価格がないため、記載しておりません。

（注3）金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

2. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

時価をもって中間貸借対照表計上額とする金融資産

区分	時価（千円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券	-	1,621,227	-	1,621,227
金銭の信託	-	10,401,000	-	10,401,000
投資有価証券	2,257,164	11,759,829	-	14,016,994
資産計	2,257,164	23,782,057	-	26,039,221

（注）時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

ETF（上場投資信託）は相場価格を用いて評価しております。ETFは活発な市場で取引されているため、レベル1の時価に分類しております。

ETF（上場投資信託）以外の投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

金銭の信託

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しており、レベル2の時価に分類しております。

（有価証券関係）

第39期中間会計期間（2023年9月30日現在）

1. 子会社及び関連会社株式

関連会社株式（中間貸借対照表計上額 159,536千円）は、市場価格がないため、記載しておりません。

2. その他有価証券

	種類	中間貸借対照表 計上額（千円）	取得原価 （千円）	差額（千円）
中間貸借対照表 計上額が取得原価を 超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	15,250,611	13,190,791	2,059,819
	小計	15,250,611	13,190,791	2,059,819
中間貸借対照表 計上額が取得原価を 超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	10,788,610	11,327,577	538,966
	小計	10,788,610	11,327,577	538,966
合計		26,039,221	24,518,369	1,520,852

（注）「その他」には、中間貸借対照表の「金銭の信託」（中間貸借対照表計上額10,401,000千円、取得価額10,400,000千円）を含めております。

3. 減損処理を行った有価証券

当中間会計期間において、有価証券について28,130千円（その他有価証券のその他28,130千円）減損処理を行っております。

なお、減損処理にあたっては、中間期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合、及び30%以上50%未満下落し、回復可能性等の合理的反証がない場合に行っております。

（資産除去債務関係）

資産除去債務のうち中間貸借対照表に計上しているもの
当該資産除去債務の総額の増減

	第39期中間会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
期首残高	-
有形固定資産の取得に伴う増加	704,072千円
時の経過による調整額	-
中間期末残高	704,072千円

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

収益及び契約から生じるキャッシュ・フローの性質、金額、時期及び不確実性に影響を及ぼす主要な要因に基づく区分に当該収益を分解した情報については、重要性が乏しいため記載を省略しております。

（セグメント情報等）

[セグメント情報]

第39期中間会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[関連情報]

第39期中間会計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が中間損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第39期中間会計期間 (2023年9月30日現在)
1株当たり純資産額 (算定上の基礎)	418,897.70円
純資産の部の合計額(千円)	88,630,795
普通株式に係る中間期末の純資産額(千円)	88,630,795
1株当たり純資産額の算定に用いられた 中間期末の普通株式の数(株)	211,581

1株当たり中間純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第39期中間会計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
1株当たり中間純利益金額 (算定上の基礎)	25,548.29円
中間純利益金額(千円)	5,405,533
普通株主に帰属しない金額(千円)	-
普通株式に係る中間純利益金額(千円)	5,405,533
普通株式の期中平均株式数(株)	211,581

(注)潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

(重要な後発事象)

共通支配下の取引等

当社は2023年7月31日開催の取締役会において、三菱UFJ不動産投資顧問株式会社(旧商号：MU投資顧問株式会社)と吸収分割契約を締結することを決議し、同日、吸収分割の効力発生日を2023年10月1日とする吸収分割契約を締結いたしました。本吸収分割契約に基づき、当社と三菱UFJ不動産投資顧問株式会社は、2023年10月1日付で吸収分割を実施いたしました。

なお、2023年10月1日付で当社は「三菱UFJアセットマネジメント株式会社」へ商号変更しました。

(1) 取引の概要

被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 三菱UFJ不動産投資顧問株式会社

事業の内容 投資顧問業、私募投資信託の設定・運用等

企業結合日

2023年10月1日

企業結合の法的形式

当社と兄弟会社である三菱UFJ不動産投資顧問株式会社を吸収分割会社、当社を吸収分割承継会社とする無対価吸収分割

結合後企業の名称

分割会社：三菱UFJ不動産投資顧問株式会社

承継会社：三菱UFJアセットマネジメント株式会社

企業結合を行う主な理由

法人投資家の運用ニーズが拡大しており、両社で取り組みを強化している法人投資家ビジネスにかかる運用・営業等の関連機能を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に統合することで、リソースやノウハウの集約を通じた運用機能等の強化を図ってまいります。

(2) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準(企業会計基準第21号 2019年1月16日)」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)」に基づ

き、共通支配下の取引として処理する予定です。

4【利害関係人との取引制限】

委託会社は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

自己またはその取締役もしくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。

運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。

通常の取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等（委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下において同じ。）または子法人等（委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。）と有価証券の売買その他の取引または店頭デリバティブ取引を行うこと。

委託会社の親法人等または子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額もしくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。

上記に掲げるもののほか、委託会社の親法人等または子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為

5【その他】

定款の変更等

定款の変更に関しては、株主総会の決議が必要です。

訴訟事件その他重要事項

該当事項はありません。

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

(1) 受託会社

名称：三井住友信託銀行株式会社

（再信託受託会社：株式会社日本カストディ銀行）

資本金の額：342,037百万円（2023年9月末現在）

事業の内容：銀行業務および信託業務を営んでいます。

(2) 販売会社

名称	資本金の額 (2023年9月末現在)	事業の内容
株式会社百五銀行	20,000 百万円	銀行業務を営んでいます。
株式会社鳥取銀行	9,061 百万円	銀行業務を営んでいます。
アイザワ証券株式会社	3,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
auカブコム証券株式会社	7,196 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
PWM日本証券株式会社	3,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
株式会社SBI証券	54,323 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

岡三証券株式会社	5,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
極東証券株式会社	5,251 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
あかつき証券株式会社	3,067 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
十六TT証券株式会社	3,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
ちばぎん証券株式会社	4,374 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
むさし証券株式会社	5,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
楽天証券株式会社	19,495 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
東海東京証券株式会社	6,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
内藤証券株式会社	3,002 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
S M B C 日興証券株式会社	135,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
マネックス証券株式会社	13,195 百万円 (2024年3月31日現在)	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
浜銀TT証券株式会社	3,307 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
ばんせい証券株式会社	1,558 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
百五証券株式会社	3,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
フィデリティ証券株式会社	12,657 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
F F G証券株式会社	3,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
松井証券株式会社	11,945 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
丸三証券株式会社	10,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
岡三にいがた証券株式会社	852 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
豊証券株式会社	2,540 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	40,500 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

2【関係業務の概要】

(1) 受託会社：ファンドの受託会社として、信託財産の保管・管理等を行います。

- (2) 販売会社：ファンドの募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱い等を行います。

3【資本関係】

該当ありません。（2024年4月1日現在）

- (注) 関係法人が所有する委託会社の株式または委託会社が所有する関係法人の株式のうち、持株比率が3%以上のものを記載しています。

第3【その他】

- (1) 目論見書の表紙にロゴマーク、図案およびキャッチ・コピーを採用すること、また使用開始日、ファンドの形態、申込みに係る事項、ファンド専用サイトのアドレス、ファンドの管理番号などを記載することがあります。
- (2) 投資信託説明書（交付目論見書）に、以下の趣旨の文言の全部または一部および有価証券届出書の主要内容を記載することがあります。
- ・ファンドに関する投資信託説明書（請求目論見書）を含む詳細な情報は、委託会社のホームページで閲覧、ダウンロードできます。
 - ・本書には、約款の主な内容が含まれていますが、約款の全文は請求目論見書に掲載されていません。
 - ・ご購入に際しては、本書の内容を十分にお読みください。
 - ・ファンドの商品内容に関して重大な変更を行う場合には、投資信託及び投資法人に関する法律に基づき事前に受益者の意向を確認します。
 - ・ファンドの財産は、信託法に基づき受託会社において分別管理されています。
 - ・請求目論見書は、販売会社にご請求いただければ当該販売会社を通じて交付いたします。（請求目論見書をご請求された場合は、その旨をご自身で記録しておくようお願いいたします。）
 - ・有価証券届出書の効力の発生の有無については、委託会社のホームページにて確認いただけます。効力が発生するまでに、本書の記載内容が訂正される場合があります。
- (3) 投資信託説明書（請求目論見書）に信託約款を掲載します。
- (4) 目論見書は電磁的方法により提供されるほか、インターネット、電子媒体等に掲載されることがあります。
- (5) 投信評価機関、投信評価会社等からファンドに対するレーティングを取得し、当該レーティングを使用することがあります。
- (6) 目論見書は「投資信託説明書」を別称として使用します。
- (7) 目論見書に委託会社のホームページアドレス等を掲載し、当該アドレスにアクセスすることにより基準価額等の情報を入手できる旨のご案内を記載することがあります。

独立監査人の監査報告書

2023年6月9日

三菱UFJ国際投信株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ 東京事務所

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 青木 裕 晃

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 伊藤 鉄 也

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三菱UFJ国際投信株式会社の2022年4月1日から2023年3月31日までの第38期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ国際投信株式会社の2023年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の監査報告書

2024年5月22日

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

PwC Japan有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大畑 茂指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 西郷 篤**監査意見**

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているトピックスオープンの2023年3月15日から2024年3月14日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、トピックスオープンの2024年3月14日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、三菱UFJアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業的前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業的前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

三菱UFJアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

2023年12月1日

三菱UFJアセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ
東京事務所指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 山田信之指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 田嶋大士

中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三菱UFJアセットマネジメント株式会社の2023年4月1日から2024年3月31日までの第39期事業年度の中間会計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、三菱UFJアセットマネジメント株式会社の2023年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・ 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記の中間監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。